

2020(令和2)年

NO.700

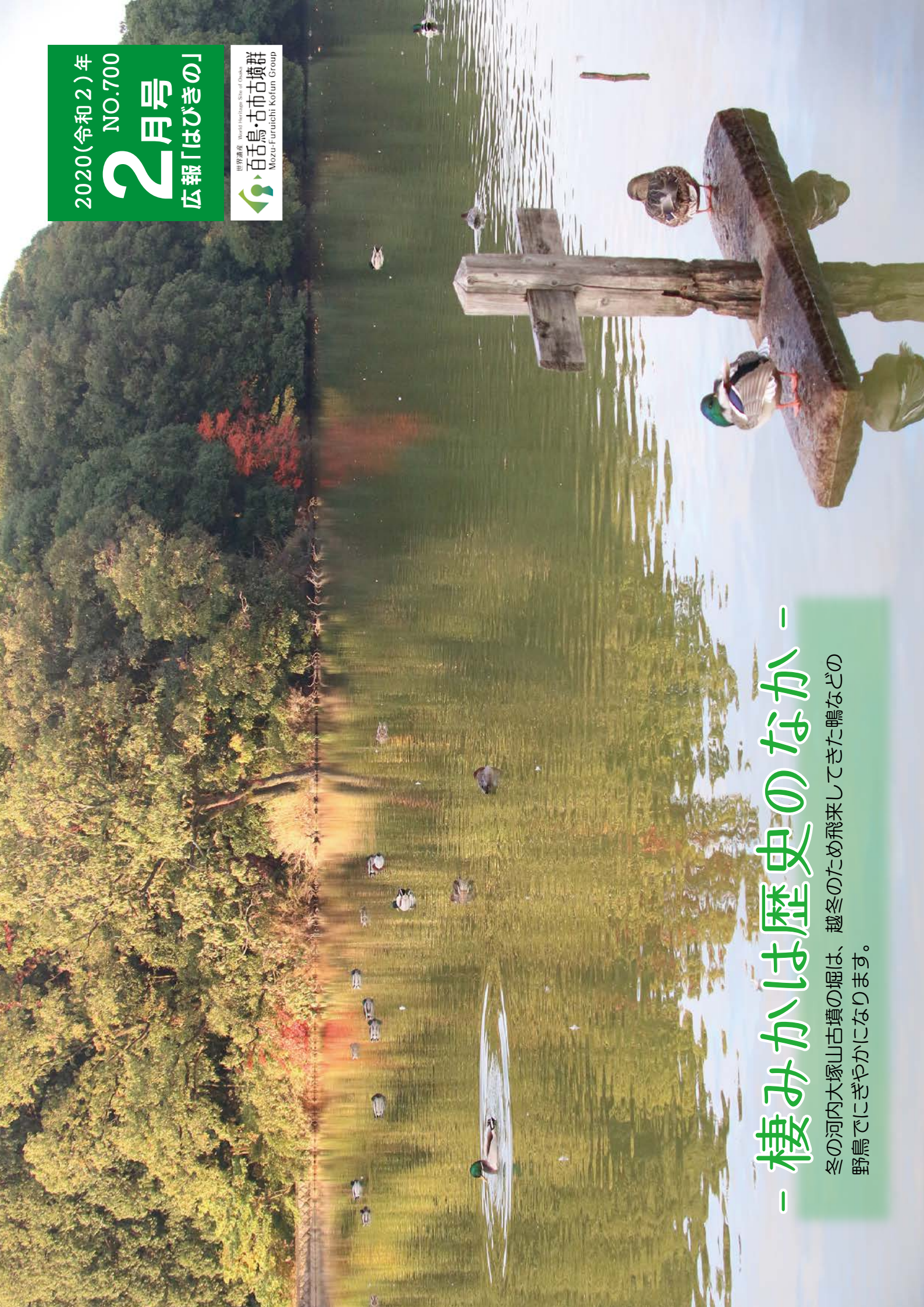
2月号

広報「はびきの」



- 棲みかは歴史のなか -

冬の河内大塚山古墳の堀は、越冬のため飛来してきた鴨などの野鳥でにぎやかになります。



2020年2月1日発行

発行 羽曳野市 市長公室 秘書課
〒583-8585 羽曳野市菅田4-1-1
072-958-1111 (代表)URL <https://www.city.habikino.lg.jp/>
E-mail mailbox@city.habikino.lg.jp

●音声版「声の広報」は市ウェブサイトからダウンロードできます。

●QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。

【今月の表紙】

羽曳野市(南恵我之荘)と松原市とにまたがる河内大塚山古墳は、墳丘の全長が335メートルで、全国第5位の規模を誇る巨大前方後円墳です。また、「国際花と緑の博覧会」(1990年)の開催を記念して、大阪府より「大阪みどりの百選」に選定されています。

も く じ

- 2 市長挨拶
- 3 健康フォーラム/懐風館高校
- 4 公開シンポジウム/市民活動フェスタ
- 5 なくそう、望まない受動喫煙 ほか
- 6 LICウェルネスゾーン
- 7 ウェルネス(多世代交流 ほか)
- 8 富田林税務署からのお知らせ
- 9 税務課からのお知らせ
- 10 すくすく子育て支援
- 12 健康ふぁみりー
- 14 無償化/クリーン作戦/消費生活Q&A
- 15 図書館だより/サラダボール
- 16 街かどから/こんにちはあかちゃん
- 18 制度/お知らせ/募集 など
- 26 相談窓口
- 27 市民のページ/風流韻事
- 28 国民年金/かかりつけ健康メール/東洋医療
- 29 社会福祉協議会/シルバー人材センター/警察
- 30 LICはびきの



羽曳野市

市章は「羽」の文字を抽象的に図案化し、シンプルに表現したもの。鳥のはばたきのような市の雄飛と発展性を示しています。

面積…26.45km²

人口…111,042人(前月比-19)

男… 52,803人

女… 58,239人

世帯… 50,290

(令和元年12月31日現在)

自分の健康は自分でつくる 「はびきのウェルネス中部教室」スタート



筋力トレーニングとステップ運動を交互に組み合わせたサーキットトレーニング

ミラーに写る自分の姿を見ながらトレーニング

楽しみながら健康づくりができる場としてご好評いただいている本市独自の介護予防事業「はびきのウェルネス」。その新たな拠点として、本年1月、中央スポーツ公園管理棟において中部教室をスタートしました。

「デジタルミラー」の導入により、測定結果の比較ができ、効果が目に見えることで、モチベーションアップに繋がるものと期待しています。

日本人の平均寿命は平成の30年間で5歳ほど延び、単なる長寿ではなく、健康寿命を延ばし、高齢者のQOL(生活の質)を高めることが求められています。

本市では、これからも皆様の健康づくりのお手伝いをしながら、いつまでも元気でいきいきと過ごせるまちづくりを進めてまいります。

2月14日(金)に体験会を実施します。
詳細は7ページをご覧ください。

羽曳野市長 北川 嗣雄

峰塚中学校生徒会との懇談

昨年12月11日(水)、峰塚中学校を訪れ、生徒会の皆さんと北川市長、同校を卒業した市職員との懇談会を行いました。

生徒会からは、活動のひとつとして、台風による被災地への支援の取り組みを報告していただきました。その後のフリートークでは、勉強や給食、クラブ活動など学校生活について、思い思いの意見を出し合いました。



もっとよく知る「認知症」・「がん」・「循環器病」

2月22日(土)13:00～15:40(予定) 開場12:30

定員 600人(先着順)

LICはびきの ホールM ～入場無料～

※定員になり次第締切

正しく知ろう! 認知症



大阪大学大学院
医学系研究科
精神医学教室
教授
池田 学 先生

がんの防ぎ方・見つけ方・治し方



大阪国際がん
センター
総長
松浦 成昭 先生

心臓病の予防と治療



国立循環器病研究
センター
理事長
小川 久雄 先生

申込 電話・ファクス・メール・健康増進課窓口にて、①氏名 ②郵便番号 ③住所 ④生年月日 ⑤電話番号をお知らせください。フォーラム1週間前を目途に「健康フォーラム参加票」を送付しますので当日持参ください。(1申込につき2人まで) ※手話通訳、障害などにより配慮が必要な場合は、その旨をお知らせください。

問合せ 健康増進課(保健センター)
〒583-0857 羽曳野市誉田 4-2-3
☎ 072-956-1000 FAX 072-956-1011
メール hokencenter@city.habikino.lg.jp

<主催>羽曳野市、大阪はびきの医療センター、大阪府立大学 <協賛>羽曳野市老人クラブ連合会、羽曳野市エイフボランティアネットワーク、羽曳野市民生委員児童委員協議会、羽曳野市民間保育園連盟、羽曳野市青少年指導員連絡協議会、羽曳野市青少年健全育成推進協議会、羽曳野市PTA連絡協議会、羽曳野市食生活改善推進協議会 <後援>一般社団法人羽曳野市医師会、一般社団法人羽曳野市歯科医師会、羽曳野市薬剤師会、大阪府藤井寺保健所、大阪府国民健康保険団体連合会

羽曳野市内唯一の 高等学校を紹介します

大阪府立懐風館高等学校

懐風館高校は、将来、南河内などの自分の街をそれぞれの分野で支える人を育てます!



教員として勤務されていた比嘉 悟さん (学校法人芦屋学園 芦屋大学 学長) から のメッセージ

私は、新任教員として当時の大阪府立羽曳野高等学校(西浦高等学校と統合され、現在は懐風館高等学校)に着任し17年間勤務しました。それだけに、たくさんの思い出とともに大変愛着があります。右も左も分からず、手探りで始まった教員生活でしたが、素直で純粋な生徒から学ぶことも多く、先生と生徒、もちろん生徒同士も共に成長し、育ち合う素晴らしい環境でした。校訓である俱学俱進(共に学び、共に進歩・成長をする)を実現する環境の中で、志やかけがえのない友を見つけ切磋琢磨しながら社会で活躍する基盤を築いてほしいと願っています。この先も社会に貢献する多くの卒業生を輩出されることを期待しています。ぜひ懐風館高等学校でのスクールライフを始めてみてください。

市との連携 ～市職員による世界遺産講座を実施～

1月16日(木)、世界遺産「古市古墳群」のあるまちで高校生活を送る生徒らに、古墳についての知識を深めてもらうため同講座を実施しました。「古市古墳群のすばらしさはどこに!？」をテーマに、世界遺産の意義をはじめとして、古墳の謎や魅力などについて、市職員(世界文化遺産推進室)が解説し、生徒らも興味深く耳を傾けていました。



進路指導 ～一人ひとりがキャリアアップ～

	大学	短大	看護系 専門学校	専門学校	就職	公務員	浪人	その他
8期生	73	22	10	87	30	1	2	9
7期生	57	20	6	70	16	3	9	23
6期生	87	26	10	63	20	2	7	22

見て聴いて 懐風館を知ろう!

～懐風館を知ってください。見学大歓迎～

詳しくは、「懐風館高校」で検索

問合せ

大阪府立懐風館高等学校 ☎ 072-957-0001
〒583-0847 羽曳野市大黒 776
(近鉄南大阪線「駒ヶ谷」駅から徒歩1.3km)

(四天王寺大学・同短期大学部、羽曳野市共催)

現在、869件の文化遺産がユネスコによる世界遺産として登録されています。昨年、百舌鳥・古市古墳群も、無事にその仲間入りを果たしました。そこで、当シンポジウムでは、改めて世界から見た当古墳群の価値や魅力について考え、次代に伝えていく契機にしたいと思います。世界中を旅した経験から、日本の考古学や世界遺産を研究する知見から、話題を提供して頂きます。

開会挨拶 13:00 四天王寺大学副学長 井川好二
オープニング 13:05 学生プレゼンテーション
第1部 基調講演① 13:30
「想い×世界遺産」坂本三佳氏
第1部 基調講演② 14:25
「世界の眼で見た百舌鳥・古市古墳群」松木武彦氏
第2部 話題提供 15:10
森嶋俊行(四天王寺大学人文社会学部講師)
第3部 ディスカッション 15:45
＜シンポジスト＞
坂本三佳氏、松木武彦氏、森嶋俊行
閉会挨拶 16:25 羽曳野市長 北川嗣雄
＜総司会＞
須原祥二(四天王寺大学人文社会学部教授)

基調講演① 「想い×世界遺産」

坂本 三佳(女優・TBS系列「世界ふしぎ発見!」ミステリーハンター)

ミステリーハンターとして世界各地を訪れ、その魅力を発信。百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録を踏まえ、ご自身の体験に基づくお話をして頂きます。

基調講演② 「世界の眼で見た百舌鳥・古市古墳群」

松木 武彦(歴史学者・考古学者・国立歴史民俗博物館教授)

百舌鳥・古市古墳群は、世界の先史・古代モニュメントのどのような系統に属し、いかなる個性をもっているのか。日本列島の古代国家形成の第一歩となった巨大古墳を通じて、その歴史的特質に迫りたいと思います。

【申込方法】往復はがきまたはウェブサイトよりお申し込みください。

1. 往復はがき

往信用に次の必要事項を記入

●「公開シンポジウム希望」と明記 ●郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・電話番号

※複数でのお申し込みは、連名でご記入ください。はがきは入場整理券として返信しますので、返信用の表書きにも申込者(代表者)の住所・氏名をご記入ください。

2. ウェブサイト: <http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/exten/>

【申込先・問合せ】

四天王寺大学
四天王寺大学短期大学部 エクステンションセンター
〒583-8501 羽曳野市学園前 3-2-1
☎ 072-956-3345

2月23日(日・祝)
13:00 ~ 16:30

会場
四天王寺大学大講堂

教育長の就任

(令和元年12月26日付け)

昨年12月20日、市議会は麻野多美子氏の教育長の任命に同意。12月26日付けで教育長に就任しました。また、高崎政勝教育

長は任期満了により12月25日をもって、退任しました。



麻野 多美子 教育長

■経歴

昭和50年4月 太子町立磯長小学校教諭
昭和56年4月 丹比小学校教諭
昭和60年4月 美原町立八上小学校教諭
平成3年4月 恵我之荘小学校教諭
平成9年4月 白鳥小学校教頭
平成11年4月 恵我之荘小学校教頭
平成15年4月 高鷲北小学校教頭
平成17年4月 恵我之荘小学校校長
平成21年4月 白鳥小学校校長
平成25年3月 大阪府定年退職
平成26年4月 教育委員会委員就任
平成30年4月 教育委員会委員再任
令和元年12月 教育委員会委員退任



いきいき育つ わくわく暮らす

百舌鳥・古市古墳群 世界文化遺産登録!

入場無料 記念缶バッジ 製作無料体験

3月15日(日) 10:00 ~ 15:00

＜会場＞エコプラザはにふ

ミニステージ

- ・和太鼓チーム「魂」
- ・ウインドオーケストラ
- ・抒情歌、歌体操、太極拳
- ・琉球民謡 ほか

こどものひろば

- ・エプロンシアター
- ・絵本の読み聞かせ
- ・木工教室
- ・防災ゲーム

ワークショップ

- ・簡単書道教室
- ・点字体験
- ・パソコンでグリーティングカード

バザー

- 【入場券配布】9:45
- 【開場】10:20
- ・手作り品 ・衣料品
- ・食器類 ほか

エコバス/フードドライブ

- ・牛乳パック、新聞紙で工作
- ・アルミ缶、ペットボトル回収
- ・携帯電話、パソコンの無料回収(社会福祉法人へ寄付)



主催 はびきの市民活動交流会
後援 羽曳野市・羽曳野市社会福祉協議会
協力 大阪府立大学・四天王寺大学

【問合せ】市民協働ふれあい課
☎ 072-947-3609 (直通)

「マナー」から「ルール」へ

なくそう、望まない受動喫煙



健康増進法の一部が改正（2020年4月全面施行）され、また、大阪府の受動喫煙防止対策が強化（2025年全面施行）されました。

◆多くの施設において、屋内が原則、禁煙に

多くの人がいる施設や鉄道、飲食店などの施設は、原則屋内禁煙となります。



◆20歳未満の人は、喫煙エリアへの立入りが禁止

20歳未満の人は、たとえ喫煙を目的としない場合であっても、喫煙エリアへの立入りは一切禁止となります。



◆喫煙室がある場合には標識を掲示

施設の中に喫煙室がある場合には、施設の出入口となる場所と喫煙室の出入口に、施設の種類に応じた標識（ステッカーもしくはプレートなど）を掲示することが義務化されます。

「健康増進法の一部を改正する法律」

- ①「望まない受動喫煙」をなくす
- ②受動喫煙による健康影響が大きい子ども、患者等に特に配慮する
- ③施設の類型・場所ごとに対策を実施する

「大阪府受動喫煙防止条例」

- ①府民の健康のため、望まない受動喫煙を生じさせることのない環境づくりをすすめる
- ②万博開催の2025年を目指し、国際都市として、全国に先駆けた受動喫煙防止対策をすすめる

「受動喫煙防止対策説明会」を開催

府内の事業所や飲食店などを主な対象に、新しいたばこのルールについての説明会を開催します。

講師 大阪府健康医療部健康推進室 健康づくり課職員（予定）または公益財団法人大阪産業局大阪府受動喫煙防止対策補助金相談窓口 相談員

とき 2月14日(金) 16:00～17:00

場所 市役所 A 棟中東会議室

申込・問 必要事項（氏名、会社名、部署・役職、電話番号、FAX番号、メールアドレス、住所）を記入の上、FAXもしくはメールにて申込。

産業振興課 FAX 072-950-2055

メー sangyoushinkou@city.habikino.lg.jp

☎ 072-958-1111 内線 2740

●問合せ● 健康増進課 ☎ 072-956-1000

<受動喫煙の健康被害> 受動喫煙によりリスクが高くなる疾患

大人 脳卒中、臭気・鼻への刺激感、肺がん、虚血性心疾患（狭心症や心筋梗塞など）

子ども 乳幼児突然死症候群(SIDS)、ぜん息

出典：厚生労働省 喫煙の健康影響に関する検討会報告書 喫煙と健康 2016 改編

※「改正増進法」や「大阪府受動喫煙防止条例」に関するお問い合わせは、以下をご利用ください。（オフィス・事業所・飲食店などについても詳しくは大阪府のウェブサイトをご覧ください。）

大阪府受動喫煙防止対策相談ダイヤル

☎ 06-6944-8224 平日 9:30～18:00

（祝日・年末年始 [12/29～1/3] 除く）

大阪府の受動喫煙防止対策ページ→



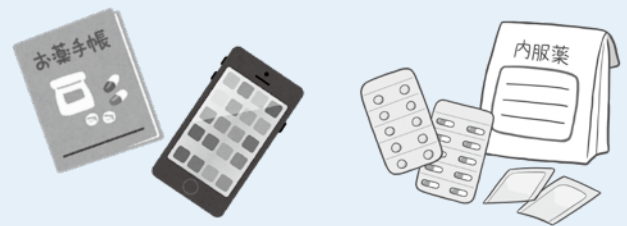
電子お薬手帳ご存知ですか？

本年は、東京オリンピックが開催されます。大変楽しみです。昨年、恐ろしい水害が沢山発生しました。近年の温暖化の影響でしょうか。我々薬剤師も、災害に対する備えを皆様にお伝えしたいと思います。

今回は電子お薬手帳の活用についてです。

お薬手帳は皆様が使用しているお薬の名前や使い方に關する情報を過去のアレルギーや副作用の経験の有無と合わせて経時的に記録するためのものです。災害時においても、避難先で必要な服用中のお薬を、お薬手帳を持っていた患者さんにはすぐに処方することができています。さらに避難時にも多くの方が持ち出すスマートフォン（以下「スマホ」）でお薬の情報が確認できればより安心なのではないか、ということから電子お薬手帳が誕生しました。

皆様のスマホにはお薬手帳のアプリが入っているでしょうか？現状は1%位の方が利用してくださっています。電子お薬手帳にQRコードで登録されたデータは、安全な場所に



あるサーバーに保管されており、薬局では、スマホさえあれば確認できます。薬局が被災しておらず、電源とインターネット環境があれば問題ありません。

家族全員のお薬情報も一つのアプリで登録できます。いざという時に家族全員の手帳を持ち出すことができなくても、お薬情報を集約しておけば安心です。日本薬剤師会のアプリも無料でダウンロードできます。是非、かかりつけの薬局に確認くださいね。

本年も、薬局に気軽にお立ち寄り相談くださいませ。薬剤師一同、皆様のご健勝をお祈りしております。

羽曳野市薬剤師会 会長 島岡 勇介

LICウェルネスゾーン

健康づくり・介護予防のため、ミズノが独自に開発した“ラララサーキット”に加え介護予防リーダー養成講座が登場!

対象 40歳以上の羽曳野市民の方。

今年度(平成31年4月~令和2年3月)受講履歴のない方。

※ただし、医師から運動制限を受けている方、ご自身で来所できない方はご利用いただけません。

①番から⑦番 → 65歳以上(令和2年4月1日現在)の方

⑧番から⑫番 → 40歳以上(令和2年4月1日現在)の方 [65歳以上も可]

申込期間 2月3日(月)~26日(水) 平日9:15~17:00

申込方法 LICウェルネスゾーンに来館申込 ※代理可・電話不可

・多数の場合は抽選 ・おひとり様一口のみ

・受講の決定は3月10日(火)9:00からウェブサイトに掲載、

LICウェルネスゾーン入口横に掲示(当選結果のお電話でのお問い合わせはご遠慮ください)

・受講のキャンセルは2月末までにご連絡ください

~利用方法について~

・LICウェルネスゾーンのプログラム受講は年1回です。(介護予防リーダー養成講座は受講回数に含みません)

・プログラム受講修了後は、はびきのウェルネス東部教室フォローアップに参加することができます。

※申込は来館での応募になります。



LICウェルネスゾーン QRコード

<申込用紙配布場所>

LICウェルネスゾーン(LICはびきの内)、地域包括支援課(市役所別館1階⑧窓口)

※市ウェブサイト、LICウェルネスゾーンウェブサイトからダウンロードできます。

■プログラム・スケジュール表 <4月1日(水)スタート> (プログラム①~⑦は65歳以上の方対象、⑧~⑫は40歳以上の方対象)

月	火	水	木	金
①ラララサーキット 9:15~10:45 (週1回コース)定員14名	はびきのウェルネス東部教室 フォローアップ 9:15~12:30 (フリーサーキット形式)	③ラララサーキット 9:15~10:45 (週1回コース)定員14名	はびきのウェルネス東部教室 フォローアップ 9:15~12:30 (フリーサーキット形式)	⑤ラララサーキット 9:15~10:45 (週1回コース)定員14名
⑧-1メタボサーキット 11:00~12:30 (週2回コース)定員14名		⑧-2メタボサーキット 11:00~12:30 (週2回コース)		⑨Let's筋力トレーニング 11:00~12:00 (週1回コース)定員14名
⑥ラララフィット(膝強化コース) 13:00~14:00 定員12名	NEW 介護予防リーダー養成講座 12:50~14:20 定員10名 ※詳細はP7を参照ください。	⑦ラララサーキットライト 13:00~14:00 (週1回コース)定員12名	④ラララサーキット 13:00~14:30 (週1回コース)定員14名	はびきのウェルネス東部教室 フォローアップ 12:30~17:00 (フリーサーキット形式)
はびきのウェルネス東部教室 フォローアップ 14:15~17:00 (フリーサーキット形式)	②ラララサーキット 14:30~16:00 (週1回コース)定員14名	はびきのウェルネス東部教室 フォローアップ 14:15~17:00 (フリーサーキット形式)	⑩骨盤体操(骨盤底筋) 14:45~15:45 (週1回コース)定員14名	
	⑩コツ骨体操 16:10~17:00 (週1回コース)定員12名		⑫ノビ伸体操 16:00~16:50 (週1回コース)定員12名	

■プログラム紹介

<p>①~⑤ラララサーキット (週1回コース)</p> <p>マシンとグッズを使い、歩行・バランス能力や関節にアプローチする介護予防プログラム。健康づくり・介護予防のためにミズノが独自に開発した“ラララサーキット”</p> 	<p>⑥ラララフィット <膝強化コース></p> <p>膝を強くしたい方向に、おすすめのトレーニング。</p> 	<p>⑦ラララサーキットライト</p> <p>左右の上肢・下肢を複合的に動かして、脳力アップを目指します。</p> 	<p>⑧メタボサーキット (週2回コース)</p> <p>有酸素運動と筋力トレーニングの組み合わせ。※市の特定保健指導を受けている方優先</p> 	
<p>⑨Let's筋力トレーニング</p> <p>自身の体重を利用して、体幹や脚力などを強化する筋力トレーニングです。</p> 	<p>⑩コツ骨体操</p> <p>チューブを使って骨格筋を鍛え、筋力アップを目指します。</p> 	<p>⑪骨盤体操<骨盤底筋></p> <p>老化と共に低下しやすい骨盤底筋にアプローチします。</p> 	<p>⑫ノビ伸体操</p> <p>骨盤体操とヨガのポーズを組み合わせることで、関節の動きをスムーズにします。</p> 	<p>NEW はびきのウェルネス 介護予防リーダー養成講座</p> <p>LICウェルネスゾーンやはびきのウェルネス事業・地域で活動していただける方を養成する講座です。 ※詳細はP7を参照ください。</p>

<問合せ> ● LICウェルネスゾーン ☎072-958-0711 ● 地域包括支援課 ☎072-947-3825 (直通)

日時 / 3月28日(土) 10:00 ~ 15:00 場所 / はびきのコロセアム サブアリーナ

1. 「ボルダリング体験」

腕の筋力で登るのではなく、全身を上手く使って登るので筋力のない方でも大丈夫!

【時間】10:00 ~ 15:00

【対象】年少~小学生

※保護者の同伴必要

【定員】なし(予約不要)



3. 「ラララサーキットライト」

ミズノオリジナル機能性グッズを使った介護予防プログラムなどの体験会を実施!

【時間】10:00 ~ 15:00 随時

【対象】40歳以上

※医師の運動制限が無い方

【定員】なし(予約不要、入場制限あり)



2. 「忍者学校」

カラダ作りに必要な体力と運動発育に必要な36の基本動作を取得し、忍者になりきって運動の潜在能力を引き出します。

【時間】10:00 ~ 11:30

【対象】4歳~新小学3年生

【定員】30名 ※事前申込



4. 「親子走り方教室」

正しい姿勢、腕のふり方、スタートの「コツ」などを学ぶトレーニング。速く走る要点を親子で楽しく習得!

【時間】13:00 ~ 14:30

【対象】新小学1年~新小学4年生

※保護者と一緒に参加

【定員】20組40名 ※事前申込



申込期間 2月18日(火) 9:30 ~ ※定員になりしだい受付を終了します。

申込方法 2.「忍者学校」および4.「親子走り方教室」は、LIC ウェルネスゾーンに来館または電話にて事前申込が必要です。

- 申込先 〒583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LIC はびきの内 LIC ウェルネスゾーン 多世代交流プログラム 担当まで
- 問合せ LIC ウェルネスゾーン ☎ 072-958-0711 来館・電話受付時間 平日(土日祝除く) 9:30 ~ 17:00

はびきのウェルネス 中部教室 体験会!

●介護予防事業「はびきのウェルネス」を開設しました。身近な場所で運動習慣を身につけていただけるお手伝いを行います。

●パナソニック社製の「デジタルミラー」を導入!

見れる、測れる、記録・比較ができる。

みんなで楽しく体を動かしませんか?運動が初めての方、ぜひこの機会にご参加ください!

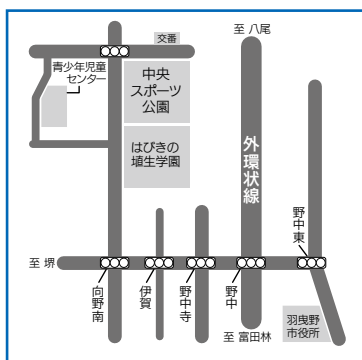
【対象】40歳以上の市民。ただし、自力で来所、運動できる方。医師から運動制限を受けていない方。

【日程】2月14日(金)、3月6日(金)
13:30 ~ 15:00 事前予約不要

【場所】中央スポーツ公園管理棟(伊賀5-6-37)

【持物】室内シューズ、飲み物、タオル

【問合せ】地域包括支援課 ☎ 072-947-3825 (直通)



▲デジタルミラーを使用した体験会の様子

はびきのウェルネス 介護予防リーダー養成講座

「LIC ウェルネスゾーン」、「はびきのウェルネス事業」など、地域で活動していただけるボランティアを募集します。介護予防の知識や筋力トレーニング、ストレッチの指導方法を習得し、教室参加者の指導やサポートをしていただきます。

事前説明会および選考会を開催します。

【対象】40歳以上~75歳以下の方(令和2年4月1日時点)。医師から運動制限を受けていない方。講座を全日程受講可能な方。介護予防教室に理解があり、リーダーとして意欲があって実践できる方。

【日程】4月7日~6月30日(毎週火)全12回
12:50 ~ 14:20

【場所】LIC ウェルネスゾーン(LIC はびきの内)

【定員】10人 【費用】無料

—事前説明会および選考会—

介護予防リーダー養成の目的やカリキュラムなどの説明と選考会を行います。

【日時】2月20日(木) 13:30 ~

【場所】峰塚公園管理棟内 【定員】先着30人

【持物】室内シューズ、筆記用具、動ける服装

【申込】2月5日(火)~14日(金) LIC ウェルネスゾーン(LIC はびきの内)へ来館申込。電話不可。9:30 ~ 17:00

【問合せ】地域包括支援課 ☎ 072-947-3825 (直通)

[開設期間] 2月17日(月)～3月16日(月) ※土日祝等を除く(2月24日(月)、3月1日(日)は開設)
[受付時間] 9:00～16:00 ご注意ください！

- ・混雑状況により、早めに相談受付を終了する場合があります。
- ・会場は大変混雑する(特に開設当初と申告期限間近)ので、ご注意ください。
- ・納付手続、納税証明書の発行及び相続税の相談は行っていません。
- ・ご不明な点について質問や確認をしていただき、会場内のパソコンやご自身のスマホを使って申告書等を作成していただけます。
- ・お越しの際は、関係書類や前年分の申告書の控え等をご持参ください。

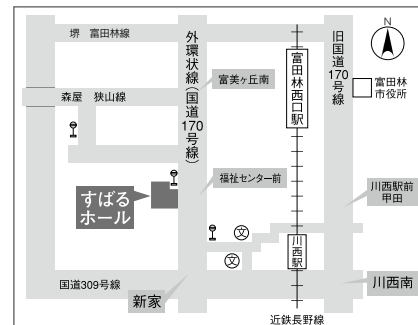
●令和元年分の申告期限、納期限等について

税目など	申告および納期限	口座振替日
申告所得税及び復興特別所得税	3月16日(月)	確定分 4月21日(火)
		延納分 6月1日(月)
個人事業者の消費税及び地方消費税	3月31日(火)	4月23日(休)
贈与税	3月16日(月)	

(注1) 申告書の提出後に納付書の送付や納税通知書等によるお知らせはありません。

(注2) 納期限に遅れた場合や残高不足等で振替納税ができなかった場合は、納期限の翌日から納付日までの日数に応じ、延滞税の納付が必要な場合があります。

- 申告書等は、信書便による送付または税務署の時間外文書収受箱への投かんにより、提出することができます。
- 国税は、申告した税額等に基づき納税者ご自身で納期限までに納付していただく必要があります。
- 納付書で納付を行う場合には、納期限までに金融機関または所轄税務署の納税窓口で納付してください。(納付書は金融機関、申告書作成会場、税務署でお求めください。)
- 納税には、ご自分の預貯金口座から自動的に納税できる安全・確実・便利な振替納税またはダイレクト納付をご利用ください。
- QRコードを利用したコンビニ納付も可能です。詳しくは国税庁ウェブサイトをご覧ください。



すばるホール

《所在地》富田林市桜ヶ丘町2番8号

《交通》近鉄長野線川西駅から徒歩8分／南海小金台2丁目バス停から徒歩8分／近鉄富田林駅からレインボーパーパス「すばるホール」で下車

《問合せ》富田林税務署

☎0721-24-3281(代表)

※自動音声によるご案内です。アナウンスに従い操作してください。なお、「すばるホール」会場では、電話による問い合わせは受けられません。

●e-Tax 利用の簡便化

(マイナンバーカードとICカードリーダーがなくても、スマホやパソコンから e-Tax が利用可能です)

国税庁ウェブサイト「確定申告書等作成コーナー」で申告書が作成できます。作成した申告書は、マイナンバーカードとICカードリーダーを用意すれば、申告会場に行くことなく、「e-Tax」を利用して提出できます。

また、今年1月から、スマートフォン等専用画面をご利用いただける方の範囲が広がり(2カ所以上の給与所得がある方、年金収入や副業等の雑所得がある方など)、1月31日迄からは、マイナンバーカードとマイナンバーカード対応のスマートフォンがあれば、スマートフォンでe-Taxが利用可能となる予定です。

なお、①マイナンバーカード、②ICカードリーダーまたはマイナンバーカード対応のスマートフォンをお持ちでない方でも、事前に税務署で発行するe-Tax用の「ID・パスワード」を取得すれば、e-Taxをご利用できます。「ID・パスワード」の発行は、全国の税務署で随時受け付けていますので、必ず本人確認書類(運転免許証など)をお持ちの上、税務署の窓口までお越しください(開庁日を除く)。

●申告書の提出

国税庁ウェブサイト「確定申告書等作成コーナー」には、給与所得者または公的年金所得者の方向けの申告書作成画面があり、初めての方でも操作しやすい画面となっています。(e-Taxを利用しての提出は、上記「e-Tax利用の簡便化」をご参照ください。)

e-Tax以外の申告書の提出方法は、税務署窓口へ直接お持ちいただくか、郵送になります。(作成済みの申告書は、2月16日以前でも提出できます。)

●医療費控除

平成29年分確定申告から、医療費控除を受ける場合、「医療費控除の明細書」の添付が必要となり、これにより領収書の提出は不要となりました。(「医療費控除の明細書」は、国税庁ウェブサイトからダウンロード可)

●年金所得者の申告手続の簡素化

公的年金等に係る雑所得を有する方で、公的年金等の収入金額が400万円以下であり、かつ、公的年金等以外の所得金額が20万円以下の場合には、確定申告が不要となります。

(注) この場合であっても、医療費控除等による所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することができます。また、各種所得控除を受けるためには、住民税の申告が必要となる場合があります。

●ふるさと納税ワンストップ特例制度

・同制度は、ふるさと納税先の自治体数が5団体以内の場合に限り、ふるさと納税を行った自治体に「寄附金控除に係る申告特例申請書」を提出することにより、所得税の確定申告(又は住民税の申告)を行わなくても所得税の寄附金控除相当分を含めて住民税から税額控除されるという制度です。(注)ふるさと納税ワンストップ特例の適用を受ける場合は、所得税からの還付は発生せず、個人住民税からの控除で税の軽減が行われます。(ふるさと納税翌年の6月以降に支払う個人住民税額が減額されます。)

・ふるさと納税(寄附金控除)を適用するために確定申告書の提出が必要な場合

次の①又は②に該当するときは、ふるさと納税に係る寄附金控除の額を記載した確定申告書の提出が必要となります。

①6団体以上の自治体へ寄附した場合

②確定申告書を提出した場合(例えば、給与所得者が医療費控除を受けるために確定申告書を提出する場合、ふるさと納税ワンストップ特例制度が適用されないため、確定申告書にふるさと納税に係る寄附金控除の額を併せて記載する必要があります。)

◆市・府民税の申告 令和2年度の申告受付を行います。郵送による提出も可能です。

【受付】2月17日(月)～3月16日(月) ※(土)(日)(祝)を除く 9:30～12:00、13:00～16:30

【会場】市役所本庁1階ロビー 【郵送先】〒583-8585 萱田4-1-1 税務課市民税担当 宛

①申告に必要な書類等を必ずご持参ください。(例) 給与・年金の源泉徴収票、生命保険の控除証明書等

②医療費の申告をされる方は合計額計算及び明細書のご準備をお願いします。

※市・府民税に関連した各種証明書発行や、国民健康保険証・後期高齢者医療被保険者証などの交付、介護保険料・保育園及び幼稚園の保育料の算定などに申告が必要です。また、申告書が届いた方で前年中に無職、無収入の方も申告にご協力ください。

※ご自身で作成された確定申告書は、市・府民税の申告期間中、市役所本館1階ロビーの受付会場でお預かりし、富田林税務署へお届けします。

＜申告が必要な方＞

本市在住(令和2年1月1日現在)で、前年中に所得があり、税務署の確定申告書を提出義務のない方や勤務先から給与支払報告書が提出されていない方は、市・府民税申告が必要です。

(例)・2カ所以上から給与の支払いを受けていた方。

- ・公的年金受給者で年金以外に収入がある方や各種控除を受けようとする方。

※ワストップ特例制度を適用されている場合であっても、医療費等があり申告を行う場合は、ふるさと納税寄附分(ワストップを含む)も併せて申告する必要があります。

＜市・府民税申告書＞

前年中に申告をされた方に令和2年度市・府民税申告書を順次発送いたします。(申告書は、市民税窓口・支所・申告会場・市ウェブサイトからダウンロード・郵送でも取得できます。)

◆市税催告コールセンター業務

市税(市・府民税(普通徴収・特別徴収)、固定資産税、軽自動車税、法人市民税)の納期限から一定期間を過ぎても納付確認ができない方に対して、専門オペレーターが市税の未納をお知らせし、納付のご案内を行います。

【業務時間】●月～(金)9:00～17:30 ●第2・3(火)(休)9:00～20:00 ●第3(日)9:00～17:30

※2月は第2(火)が祝日のため第4(火)に振替実施します。

※2月追加実施日:第4(火)夜間コールセンターを実施します。

※(土)、上記以外の(日)(祝)年末年始の業務は行いません。

＜振り込め詐欺など不審電話にご注意！＞

「市税催告コールセンター」から、還付金の案内や納付のためにATMの操作を求めることは一切ありません。

【問合せ】税務課 納税担当(内線1440・1450)

◆償却資産の申告はお済みですか？

令和2年度 申告書提出期限《令和2年1月31日(金)》

【問合せ】税務課 固定資産税担当(内線1550・1551)

◆一定の要件を満たす 住宅の改修を行った住宅に対する固定資産税の減額

工事費用(自己負担額)が50万円を超える一定の要件を満たす住宅の改修を行った場合、申告により、工事完了日の翌年度分の固定資産税が減額されます。

※工事完了日から3カ月以内に、税務課への申告が必要です。

【耐震改修】昭和57年1月1日以前に建築された住宅

【バリアフリー改修】高齢者等(改修工事完了年の翌年1月1日における年齢が65歳以上の方、要介護認定または要支援認定を受けている方、障害のある方)が居住する、新築された日から10年以上を経過した住宅。

【熱損失防止改修】平成20年1月1日以前に建築された住宅

＜市ウェブサイトより個人住民税の市・府民税申告書が作成できます＞

作成された申告書に必要な事項を補記し、必要書類と併せ郵送または持参いただくと、市・府民税申告を行うことができます。申告を行われる方はご利用ください。

※詳細は[羽曳野市税額シミュレーション]で検索。

＜上場株式等に係る配当所得等および譲渡所得等の課税方式の選択＞

源泉徴収口座内で配当および譲渡所得のあった方は、確定申告書とは別に市・府民税申告書を提出することにより、所得税と異なる課税方式(申告不要制度・総合課税・分離課税)を選択できます。

(例) 所得税は総合課税、市・府民税は申告不要制度

【問合せ】税務課 市民税担当(内線1580・1520・1530)

※詳しい内容や申告に必要な書類等は、お問い合わせください。

【問合せ】税務課 固定資産税担当(内線1540・1550)

◆ミニバイクなどの異動申告

軽自動車税は、4月1日現在登録されている所有者(使用者)に課税されます。バイクや軽自動車などを廃車や譲渡したり、所有者が転出するときは手続きをしてください。(4月2日以降に廃車や譲渡された場合は令和2年度の軽自動車税がかかります。)なお、窓口が大変混雑することが予想されますので、廃車などの手続きは3月中旬までにお済ませください。

※盗難にあった場合は、ただちに警察署へ盗難届を提出し、併せて市役所税務課にも届け出てください。

申告区分	受付場所	必要な書類など
原動機付自転車(ミニバイク)	市役所税務課(8番窓口)	申告済証・ナンバープレート・印鑑(名義変更の場合、新・旧)・届出(来庁)者の本人確認書類(免許証など)・委任状(同一世帯以外が申請する場合)
軽二輪小型二輪など	近畿運輸局 大阪運輸支局 和泉自動車検査登録事務所 (和泉市上代町官有地) ☎050-5540-2060	検査証または届出済証・ナンバープレート・印鑑・住民票・自賠責保険証明書など(詳しくは左記事務所にてご確認ください)
軽自動車	軽自動車検査協会 大阪主管事務所和泉支所 (和泉市伏屋町1-13-3号) ☎050-3816-1842	検査証・ナンバープレート・印鑑・住民票など(詳しくは左記事務所にてご確認ください)

※一部の三輪・四輪の軽自動車は、令和2年度から税率が変わる場合があります(重課など)。詳細は、市ウェブサイトをご確認ください。

【問合せ】税務課 総務担当(内線1570・1571)

子育て支援センター

支援センターふるいち(古市複合館)

(古市4-2-9 ☎ 072-958-3308・FAX 072-958-3350)

＜各広場・保育室の開放時間＞ ※曜日、対象年齢は表を参照
 ・広場 (月～金)10:00～11:30 ※例を除く
 ・保育室 (水～金)14:00～16:00 ※例を除く

みんなの広場 (月)(火)(金)	就学前の子どもとその保護者対象 ※4日、25日(水)はお休み ※17日身体測定・誕生会
よちよち広場 (水)	0歳～1歳半未満の子どもとその保護者対象 ※19日身体測定 ※12、26日はお休み
てくてく広場 隔週(木)	平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ対象 13日、27日はてくてく教室「おひなさまを作ろう」
のびのび広場 隔週(木)	平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ対象 6日、20日はのびのび教室「おひなさまを作ろう」 (3歳児教室と一緒に)
あそびの広場	26日(水) 「人形劇を楽しもう」(人形劇サークルポップコーン)
3歳児教室	20日(木) 「おひなさまを作ろう」
双子の広場	25日(火) 毎月第4火曜日


参加無料 **こもも教室「赤ちゃんの育ち」「ベビーマッサージ」**


日時	3月2日(月)、10日(火) 10:00～11:30	場所	子育て支援センターふるいち
内容	定員10組 2回セットの教室 <講師>2日:保健師 10日:松永 幸枝氏		
対象	令和元年10月生まれ～12月生まれの子どもとその保護者 ※羽曳野市民に限る ※対象月齢以外の子どもは要相談		
申込	2月17日(月)～21日(金)子育て支援センターふるいちへ電話か直接申し込み、または子育てネットから申し込み ※応募多数の場合は抽選		

参加無料 **子育て支援者講座「『よとめ愛・ささえAI』～子育てのまち～**

日時	2月28日(金) 14:00～16:00	場所	市役所別館3階 会議室
内容	先着定員80人 <講師>大阪教育大学 教育学部教育協働学科学教授 新崎 国広 氏		
対象	子育て支援に携わっている方、または興味のある方 ※羽曳野市民に限る		
申込	2月4日(水)～子育て支援センターむかひのふるいちへ電話かFAXにてお申し込みください。		

はびきのファミリーサポートセンター<協力会員募集中!>
 古市4-2-9(子育て支援センターふるいち内) ☎・FAX 072-956-4943

メール配信登録  ※お知らせや各種申し込みの抽選結果をメールで受け取れます。

はびきの子育てネット  ※「てとと」は、サイト内「配布物」にアップしています。

支援センターむかひの

(向野523 ☎ 090-8880-0058・FAX 072-953-6361)

■実施場所:青少年児童センター(向野3-1-33)

＜各広場・保育室の開放時間＞ ※曜日、対象年齢は表を参照
 ・広場 (月～金)10:00～11:30 ※例を除く

みんなの広場 (月)(火)(水) (木)のみ15:00～16:15	就学前の子どもとその保護者対象 ※5日(水) 身体測定 ※13日(木) おはなしの会 ※27日(木) お誕生会 ※10日(月)、17日(月)、20日(木)、26日(水) お休み
あそびの広場	12日(水) 10:00～11:30 「人形劇」
親子体操	20日(木) 10:00～11:30 対象:3歳以上の子どもとその保護者
双子ちゃん・三つ子ちゃんと2歳以下の広場	20日(木) 10:00～11:30 対象:多胎児と2歳以下の未就学の子どもの保護者
べんぎん(1歳児)	10日(月) 親子あそびを楽しもう 平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれの子どもとその保護者
ももんちゃん(0歳児)	17日(月) 「ふれあってあ・そ・ぼ～」 平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれの子どもとその保護者

参加無料	こもも教室「保健師」「赤ちゃんの育ち」	子育て講座「子どもの事故予防と避難訓練 消防自動車も来るよ!」
日時	3月10日(火)、13日(金) 10:00～11:30	2月26日(水) 10:00～11:30
場所	青少年児童センター2階	青少年児童センター2階およびグラウンド
定員	10組 2回セットの教室	20人(保育13人※保育は生後5カ月～)
講師	10日:保健師 13日:松永 幸枝氏	柏原羽曳野藤井寺消防組合
対象	令和元年10月～12月生まれの子どもとその保護者 ※羽曳野市民に限る ※対象月齢以外の子どもは要相談	平成27年4月2日～平成29年4月1日生まれの子どもとその保護者およびファミリー・サポートセンター会員、または一般参加の方 ※羽曳野市民に限る
申込	2月21日(金)～28日(金)	2月7日(金)～14日(金)
	子育て支援センターむかひのへ電話か直接申し込み、または子育てネットから申し込み ※応募多数の場合は抽選	

白鳥児童館 利用時間:月～土 9:00～17:00
 翠鳥園2-9-101 ☎ 072-957-4900
 お部屋でおもちゃ遊び、広場で砂場遊びなど。午前中はちいさなお友達もゆっくり遊べますよ。自由にお越しください。

養育支援訪問事業 こども課 ☎072-958-1111 (内線1221・1253)
 妊娠・出産・育児期の困りごと(育児不安、育児ストレス、家事でお困りなど)を抱える家庭に、支援者が訪問するサービス※無料
 ～訪問までの流れ～
 希望者から支援を受けたい旨の申し出→こども課で本支援の必要性を判断→具体的なサービス(内容、期間など)を決定→訪問支援を開始

四天王寺悲田院地域子育て支援センターほのぼ
 (学園前 6-1-1 ☎ 072-957-7517)

園庭開放時間など… 毎週(火)金10:00～11:30(11日、21日は除く)
 ※4日(火)リズム、25日(水)おえかき
 場所の記載がないものは「四天王寺悲田院 研徳田ホール」で実施
 ● 申込不要

*すこやか広場 (対象)乳児から就学前まで	日時 21日(金) 10:15～11:30 内容 お別れ会 場所 MOMOプラザ
*子育てサロン ひよこ (対象)3、4カ月～1歳前後	日時 6日(木) 10:30～11:30 (12:00まで開放) 内容 ふれあい遊び・製作など
*1歳親子教室 (対象)1歳以上	日時 13日(水) 10:30～11:30 内容 ふれあい遊び・製作など
*2～3歳親子教室 (対象)平成27年4月生まれ～平成29年3月生まれ	日時 20日(木) 10:30～11:30 内容 ふれあい遊び・製作など

病後児保育
 病後など集団生活が困難な期間、看護師や保育士が一時的に保育します。

■ 予約受付時間 (月～金) 9:00～17:00(電話可) **当日利用可能**

■ 利用時間
 通常保育 8:00～18:00(7:30～8:00、18:00～19:00の延長可能)
 当日保育 9:00～17:30(延長不可)
 土曜日保育 8:00～17:00(当日利用および延長不可)※保育園通園児童のみ対象

■ 利用負担金
 1人1日1,000円(0歳～学童) ※延長30分300円
 ・非課税世帯は半額(証明書必要)
 生活保護世帯は無料(証明書必要)
 二人目以降の子ども半額

送迎相談。詳しくはお問い合わせください。
 NPO法人サポートネットワーク めくもり
 ☎ 072-937-0016
 FAX 072-937-5716

こども家庭サポーター子育て相談 ※電話、来所のどちらでも可
 ■ 日時 2月6・13・20・27日 (木) 14:30～16:30
 ■ 場所 市役所別館2階プレイルーム
 羽曳野市こども家庭サポーターの会 ☎ 072-957-6000

児童相談所全国共通ダイヤル ☎189(いちはやく)
 ※お住まいの地域の児童相談所につながります。
 ※一部のIP電話からはつながりません。※連絡した方の秘密は守られます。

児童虐待の疑いなど「おかしい」と思ったら
 ■ 受付時間 (月～金) 9:00～17:30(祝日と12月29日～1月3日を除く)
 こども課 家庭児童相談担当 ☎ 072-947-3837

教育施設の子育て支援

施設名	未就園児教室名	電話(市外局番072)	あそびにおいてよ!ようちえん(育児相談は随時受け付けています)
古市幼稚園	うさぎ組	958-3359	18日(火) 9:30~10:30 「遊びにきてね!」
古市南幼稚園	たんぼほ広場	958-7616	3日(月) 9:30~10:30 「みんなで鬼は外!福は内!」
駒ヶ谷幼稚園	わくわく体験	958-8776	3日(月) 10:00~11:00 「豆まきしよう!」
西浦幼稚園	あひる教室	958-3538	3日(月) 9:00~10:00 「豆まきをしよう!」
西浦東幼稚園	にこにこくらぶ	957-7200	19日(水) 9:30~10:30 「劇遊びを見てね」
羽曳が丘幼稚園	かんがるー組	958-7201	19日(水) 9:30~10:30 「劇をみよう!」
白鳥幼稚園	なかよしランドひよこ組	958-2601	19日(水) 10:00~11:00 「遊びにきてね」
丹比幼稚園	チューリップ教室	954-0230	19日(水) 9:30~10:30 「遊びにきてね!」
埴生南幼稚園	ひよこ組教室	957-0212	17日(月) 10:00~11:00 「ミニミニ発表会♪」
埴生幼稚園	ぴよぴよくらぶ	955-1062	3日(月) 13:30~14:30 「豆まきをしよう」
恵我之荘幼稚園	うさぎ教室	938-0017	3日(月) 10:00~11:00 「豆まきをしよう」
高鷲南幼稚園	げんきつきくらぶ	955-1624	18日(火) 9:30~10:30 「いっしょにあそぼ!」
こども未来館たかわし(認定こども園)	うさぎ組	955-0730	4日(火) 9:30~10:30 「作って遊ぼう」

●着替え・タオル・水筒(うわくつ)をお持ちください。 ●雨天時は室内で行います。

保育施設の子育て支援

施設名	電話(市外局番072)	園庭開放※健康相談は要予約	育児相談	楽しい親子教室
高鷲保育園	953-3883	(月)(火)(木) 10:00~11:30	開園中常時	18日(火) 園児とリズム
さかどがはらこども園(認定こども園)	956-6246	第4(土) ※雨天中止 10:00~11:30	(要予約) (月)~(金) 15:30~17:00	
明の守ようきこども園(認定こども園)	954-9630	第4(土) ※雨天中止 10:00~11:30	(要予約) (月)~(金) 13:00~15:00	たご揚げ体験(園庭開放時) 要予約(前日まで)・先着20組
誉田保育園	958-2525	第2・第4(土)		園庭開放と同時に室内(ホール)開放
郡戸保育園	938-5280			
高屋保育学園(認定こども園)	957-1234	毎週(火)(木) 15:15~16:45	開園中常時(要予約) (月)~(金)	6日(水) 10:30~11:00 予約不要、先着20組 親子リズムdeあそぼう(1~5歳児の親子) ※園開放も同時開催 10:00~11:30 17日(月) 10:00~10:40 予約不要、先着20組 マイケルと遊ぼう!(2~5歳児の親子)
四天王寺悲田院保育園	957-7517	(火)(金) (21日(金)除く) 10:00~11:30	開園中常時	4日(火) リズム、25日(火) お絵かき
あおぞら保育園	950-1105	27日(水) 10:00~11:00	開園中随時	13日(水) 10:00~11:30 げんきっこクラブ、交通安全講習会 20日(水) 10:00~11:30 げんきっこクラブ
ベビーハウス社協保育園	930-0240			
向野保育園	953-2071			3日(月) 10:00~ 節分
下開保育園	958-3318	(月)~(金) 10:00~11:00 (健康相談含む)	開園中常時	3日(月) 10:00~ 節分
軽里保育園	958-3338			
島泉保育園	953-4624			6日(水) 10:00~ 子育てサロン「ひなかざりづくり」
はびきの保育園	958-3328			7日(木) 10:00~ 子育てサロン「作って遊ぼう/保健師さんの話」

○お子さんの安全については保護者の方が責任を持ってください。 ○車での来園は、ご遠慮ください。

つどいの広場 2月

● カンナ <開放時間>(月)(火)(水)を除く 10:00~12:00、14:00~16:00 ※金のみ午前中開放

7日(金) 10:30~11:30	布バッグに絵を書こう
14日(金) 10:30~11:30	ポップコーンを作って食べよう
21日(金) 10:30~11:30	小麦粉ねんど遊び 先着親子20組
28日(金) 10:30~11:30	ひなまつり制作

NPO法人つどいの広場カンナ 羽曳野市高鷲 5-422-22 ☎・FAX 072-939-1625

● あいあいルーム <開放時間>(火)(水)(金) 10:00~16:00

4日(火) 10:30~11:30	えほん・あらかると 絵本の読み聞かせ、誕生日会、工作。
25日(火) 10:30~11:30	ホップ・ステップ・リトミック ピアノに合わせて体を動かす。

その他の(月)~(金) 10:00~16:00 子育て何でも相談(電話可)
お知らせ 第2(火) 10:00~12:00 就労相談~子育て中の再就職~
NPO法人サポートネットワークぬくもり あいあい保育園
羽曳野市向野2-8-2(埴生診療所敷地内) ☎ 072-937-0016 FAX 072-937-5716

● くるみ ~手をつなぐ子育て~ 開催日の1ヶ月前より電話で予約受付
<開放時間>(火)(水)(木) 10:00~16:00 ※12:00~14:00は園児昼寝

くるみには大きな土山が2つあり広い遊び場で自由に遊ぶことができます。
お部屋には積み木や絵本もたくさん用意しています。親子でお気軽にお越しください。

赤ちゃんの子育て&離乳食体験 2月18日(火) 9:30~11:15
要予約 400円
赤ちゃんの抱き方、ふれ合い遊びを一緒に楽しみましょう。赤ちゃんの発達のポイントもお伝えします。
対象:1歳半ぐらいまでの赤ちゃんとその保護者

体験保育 2月13日(水) 9:30~14:00
要予約 大人900円・子ども600円
くるみの生活(遊び、リズム、食事)体験、懇談(12:30~14:00)
対象:0歳~就学前の子どもの保護者

子育てサポートくるみ 羽曳野市壱井508-1
☎ 072-957-3282 FAX 072-958-4089 <http://kosodate-kurumi.com>

● こどもステーション2月の予定 事前予約
※会場の記載のないものは、「こどもステーション」で実施

「おやおやくらぶ」 10:45~11:30 参加費無料
7日(金) 絵本読み聞かせ 14日(金) こどもの喜びおかず提案 28日(金) おしゃべりサロン
16日(日) 10:00~17:00 「耐寒登山」 行き先:金剛山
参加費:大人800円 3歳未満無料(別途要交通費)
10:00~15:00 「やってみようくらぶ」 幼児から年代に応じてします。
国語:毎週(土) さんすう科学:毎週(土) 図工:第1・3(土) 英語:第2・4(土)
科学:第4(土) 習字:毎週(火) 15:30~
7・21日(金) 17:30~20:00 1・8・15・22日(土) 11:00~15:00 「みんなの広場」
こども食堂、幼児から異年齢・異世代交流。参加費少しいたします。(保険・食事代)
(月)~(金) 10:00~16:00 「一時保育」 ※要登録、予約は前日まで
乳幼児500円 1時間から (土)(日) 時間外応相談
毎週(水)(木) 12:00~13:30 「kiMaMaカフェ」 木曜は古墳カレーの日
親子連れ~年配の方。 第1・3(金)はミュージックステーション!

NPO法人南河内こどもステーション(市役所南側)
☎・FAX 072-957-1114(FAXでの申込可)詳細はお問い合わせください。



市立休日急病診療所 ☎072-956-1000 (保健センター2階)

- 休日急病診療所(内科・小児科・歯科)
診療日/日曜、祝日、年末年始(12月30日~1月3日)
診療時間/10:00~12:00、13:00~16:00
- 小児科の土曜・休日夜間診療(南河内北部広域小児急病診療事業)
診療日/土曜、日曜、祝日、年末年始(12月30日~1月3日)
診療時間/18:00~22:00(受付は17:30~21:30)

- 小児救急電話相談
☎#8000(携帯電話・NTTプッシュ回線)
☎06-6765-3650 (IP電話・ダイヤル回線など)
- 救急安心センターおおさか
☎#7119(固定電話【プッシュ回線】・携帯電話・PHS)
☎06-6582-7119 (固定電話【ダイヤル回線】・IP電話)

休日急病診療所(内科・小児科・歯科)

診療日の8時の時点で羽曳野市に「暴風警報」「大雨警報」「洪水警報」「特別警報」のいずれかが発表されている場合は休診となります。また、8時以降に発表された場合は、その時点で休診となります。

小児科の土曜・休日夜間診療(南河内北部広域小児急病診療事業)

診療日の15時の時点で羽曳野市に「暴風警報」「大雨警報」「洪水警報」「特別警報」のいずれかが発表されている場合は休診となります。また、15時以降に発表された場合は、その時点で休診となります。

◆乳幼児健康診査◆ (会場：保健センター)

対象児に個別通知します。健診日の2週間前までに個別通知が届いていない方は、健康増進課(保健センター)まで、ご連絡ください。

種類	日程	対象児
4カ月児健康診査	2月14日(金)	令和元年10月1日~14日生まれ
	2月28日(金)	令和元年10月15日~31日生まれ
	3月13日(金)、27日(金)	令和元年11月生まれ
1歳6カ月児健康診査	2月25日(火)、26日(水)	平成30年7月生まれ
	3月24日(火)、25日(水)	平成30年8月生まれ
2歳6カ月児歯科健康診査	2月18日(火)、19日(水)	平成29年8月生まれ
	3月10日(火)、11日(水)	平成29年9月生まれ
3歳6カ月児健康診査	2月4日(火)、5日(水)	平成28年8月生まれ
	3月3日(火)、4日(水)	平成28年9月生まれ

◆予防接種◆

(母子健康手帳と予診票、子ども医療証など住所の確認ができるものを提示)

＜集団接種＞(BCG)

BCG接種は4カ月児健康診査と同日です。4カ月児健康診査をすでに受け、BCGを接種していないお子さんは、健康増進課(保健センター)にお問い合わせください。

＜個別接種＞(各医療機関に電話で予約)

詳細は「平成31(2019)年度健康だより」、ウェブサイトを参照。



◆マタニティスクール◆ 定員20人(先着順) ＜さくらコース＞ (会場：保健センター、予約制)

1回目	2月17日(月) 10:30~15:00	マタニティクッキング (ランチ付き) 歯科健診
2回目	3月5日(木) 13:00~15:30	助産師に聞く お産のための心と身体の準備
3回目	3月14日(土) 9:30~12:00	沐浴体験 パパの妊婦体験
4回目	3月19日(木) 13:00~15:30	赤ちゃんの育て方 先輩ママとの交流

※5・6月出産予定の初産婦の方を優先。
※全4回の参加が難しい場合、3回目だけの参加も若干名可能。

◆「ママとベビーの交流会」◆ ※予約制

・定員：先着15組、上のお子さんの保育なし

【対象】生後3カ月までのベビーとママ

【場所】保健センター4階

【日時】3月19日(木)14:00~16:00

身体計測・助産師と保健師による育児相談・絵本や遊びの紹介・妊婦さんとの交流会。



◆離乳食講習会◆ ※予約制

・定員：先着15組、対象となる乳児のみ保育あり

【日時】2月13日(木)・3月17日(火)のいずれか1日
13:15~15:30(受付:13:00~)

【対象】4カ月児健診受診後から10カ月までの乳児の保護者

【場所】保健センター3階

◆ことばの相談◆ ※予約制

「話し出す時に出だしがつまる」「正しく発音できない」「ことばを繰り返す」「コミュニケーションがとりにくい」など、こどもの発音・吃音・言葉の遅れなど、気になる方は一度ご相談ください。

—もう受けましたか?—

麻しん風しん混合(MR)の定期予防接種

- 【接種期間】 ●第1期：1歳~2歳に至るまで
●第2期：令和2年3月31日まで
(平成25年4月2日~平成26年4月1日生まれ)

接種時は、住所の確認できる子ども医療証などと母子健康手帳を必ず医療機関に提示してください。

接種期間を過ぎてしまうと費用が約1万円かかります。

最近では進学の際に予防接種の履歴が必要になることがあります。定期接種の期間に早めに接種しましょう。

予診票を紛失された方は、母子健康手帳を持って、健康増進課(保健センター)まで取りにきてください。

昭和47年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性の方へ

風しん抗体検査および風しんの定期予防接種無料クーポン券を5月下旬に送付しました。接種期間は令和2年3月31日までです。手元に届いた方はこの機会にぜひ抗体の有無を確認し、十分な抗体価がない方は予防接種を受けましょう。

また、昭和37年4月2日~昭和47年4月1日生まれの男性については、今春にクーポン券を送付予定ですが、早期受診を希望の方は健康増進課(保健センター)へご連絡ください。

<がん集団検診> ※予約制

令和2年2月～3月分を来所・電話にて受付中。

・詳細は平成31年4月号広報と一緒に配られた「平成31(2019)年度健康だより」か市ウェブサイトを参照

費用 胃・肺・大腸・子宮がん検診は無料、乳がん検診は1,000円
用 (生活保護受給者は無料 ※受給証明書が検診当日必要)

胃・肺・大腸がん検診(集団検診) (受診時満40歳以上の市民)午前中			
保健センター	2月13日(休)、27日(休) 3月2日(月)、12日(休)、16日(月)		
市役所別館	3月8日(日)★、15日(日)		
乳がん・子宮がん(集団検診) 受診券(オレンジ色もしくは黄色のハガキ)が必要 乳がん:1978年以前の西暦偶数年生まれの女性 子宮がん:1998年以前の西暦偶数年生まれの女性			
保健センター	2月21日(金)(保)	市役所別館	3月8日(日)

(保):午後から一時保育(就学前が対象・要予約)
 ★:3月8日は女性限定(乳がん・子宮がん検診と同時実施)

<成人歯科健診・骨粗しょう症検診>

成人歯科健診(無料)

歯の状態と歯周病のチェックなどをします。

対象:昭和58・53・48・43・38・33・28・23年
 生まれの市民

個別健診か集団健診のどちらかを選択。
 (受診券必要:お手元がない方は
 ご連絡ください。)

個別健診は羽曳野市内の指定歯科
 医院にて**3月31日まで**受診可。集
 団健診は骨粗しょう症検診とセット
 で受診可。



骨粗しょう症検診(無料) ※集団検診のみ

対象:受診時満35歳以上の市民
 足のかかるとして超音波検査を行い骨密度を測定。



■集団健診(検診)(※予約制 無料)

<歯科健診と骨粗しょう症検診> ※骨粗しょう症検診のみも可。	
保健センター:	2月12日(水)・3月23日(月)

<大腸がん・乳がん・子宮がん・歯科健診受診券について>

使用期限は**3月31日まで**です。
 年度末は混み合いますので早めに
 受診しましょう。お手元がない方
 はご連絡ください。



	受診券の対象者
乳がん検診	1978年以前の西暦偶数年生まれの女性 (オレンジ色・1978年生まれの方のみ黄色)
子宮がん検診	1998年以前の西暦偶数年生まれの女性 (オレンジ色)
大腸がん検診	昭和43・33・28年生まれの方(水色)
成人歯科健診	昭和58・53・48・43・38・33・28・23年 生まれの市民

※80歳以上の方で乳がん・子宮がん検診を希望される方は健康増進課
 までご連絡ください。

教室を受講してあなたの健康度をアップしましょう★

【学ぶで～健康シリーズ】

予約制・無料(随時受付中!) [対象]羽曳野市民

★学ぶで～物忘れと認知症

[日時] 3月18日(水)
 13:45～15:30(13:30～受付)

[場所] 保健センター
 [講師] 村田 進哉 医師
 (羽曳野市医師会 丹比荘病院)

★学ぶで～ウォーキング

[日時] 3月24日(火)
 13:30～15:30(13:15～受付)

[場所] 陵南の森総合センター
 [講師] 健康運動指導士
 (医療法人 はあとふる しまだ病院 Eudynamics ヴィゴラス)
 [定員] 30人(先着順)



◆定期健康相談・栄養相談 ※要予約

3月11日(水) 午前中

毎月19日は食育の日

家族で食事を
 楽しみ
 ましょう。



このページに
 ついて
 詳しくは
ウェブサイトを
 ご覧ください。



藤井寺保健所

藤井寺市藤井寺 1-8-36
 ☎072-955-4181 FAX 072-939-6479

<http://www.pref.osaka.lg.jp/fujiiderahoken/>

■生活衛生室 ☎072-952-6165

※いずれも土、日、祝日は除く

無料	有料	予約制	依頼の際は、 お問い合わせください。
HIV・梅毒即日検査 (梅毒検査のみは不可)	水質検査(飲用水・井戸水・ 遊泳場水・浴槽水)	室内空気検査(ホルムアルデヒド・ VOC)	9:30～12:00
*夜間、土日検査は、chot CAST(チャットキャスト)で実施しています。 詳しくは保健所へお問い合わせください。	腸内細菌検査 (赤痢菌、チフス菌、パラチフスA菌、 サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌O157)	ぎょう虫卵検査	
肝炎ウイルス検査	第2、4(水)	毎週(月)～(水)	9:30～12:00
こころの健康相談(精神科医、精 神保健福祉相談員が相談に応じます)	13:30～14:30	毎週(月)～(金)	9:15～12:15 13:00～16:00
医療機関に関する相談	9:15～12:15 13:00～16:00	予約制	9:30～12:00

※風しん抗体検査については、保健所までお問い合わせください。

幼児教育保育無償化のご案内

■ 令和2年度 子育てのための施設等利用給付の新規申し込み受付について

令和2年4月より、3歳から5歳(0歳から2歳までの住民税非課税世帯)の子どもで、未移行の幼稚園、認可外保育施設、一時預かり事業、預かり保育事業、病後児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業を利用する又は利用予定の子どもは施設等利用給付認定の申請を行い、認定を受けることにより幼児教育保育無償化の対象となります。

【申請方法】

● 2月3日(月)よりこども課または通園している施設より案内等を配布しますので受け取ってください。
※羽曳野市より案内等を配布していない施設もありますのでその際はこども課にてお受け取りください。

● 申請書等の提出及び提出期限

- ①未移行の幼稚園に通園し、預かり保育を利用しない子ども
→通園している幼稚園 提出期限：幼稚園へご確認ください。
- ②未移行の幼稚園に通園し、預かり保育を利用する子ども及びその他の施設を利用する子ども
→こども課 提出期限：令和2年3月13日(金)まで

■ 子育てのための施設等利用給付における現況届の提出について

令和元年度中に施設等利用給付の新2号及び新3号認定を受けている保護者の就労等の状況を確認するため、現況届を提出いただきます。

対象となる方については、2月初旬ごろに住所地に申請書類を送付させていただきますので、こども課までご提出ください。

提出期限 令和2年3月13日(金)まで

※期限までに現況届を提出されない場合、令和2年度以降の施設等利用給付の支給が出来ない場合があります。

【問合せ】こども課 教育保育給付担当 ☎ 072-958-1111 内線 1231・1233



教えて消費生活 Q & A

～クレジットカードの利用明細～

Q. 最近、クレジットカードの引落金額がいつもより高いと思い、久しぶりに利用明細を見た。すると使った覚えのないところからお金が引き落とされている。引落先もわからない。どうすれば良いか。

A. 近年、紙の利用明細でなくスマートフォンなどでWeb上の利用明細を確認することが主流となり、面場で確認していなかったという相談が多く寄せられています。このようなスキミングやネット詐欺と思われる被害の未然防止、被害拡大を防ぐためには、こまめに利用明細を確認することが重要です。おかしいと思った時はカード会社にすぐ問い合わせましょう。

《消費生活相談》

毎週(月)(水)(木)(金) 10:00～12:00 / 13:00～15:30

まずは電話でお問い合わせください。

消費生活センター(市役所本館2階)

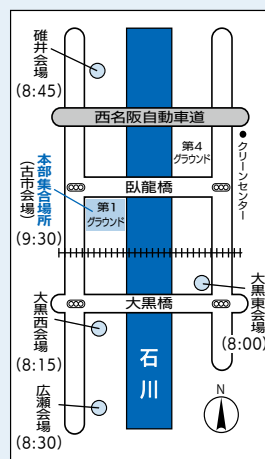
☎ 072-947-3715(直通)

第33回 石川クリーン作戦 3月1日(日)

やすらぎとふれあいの水辺「石川」の自然を守ろう!

環境美化促進のため、各種団体や市民の皆様にご協力をいただいて石川の清掃を行っています。今年度も、大和川・石川流域などで府内最大の一斉清掃を同時に行います。

ゴミを拾いながらの河川敷散策にご家族、友人のグループなど、皆様のご参加をお願いします。参加していただける方は、清掃しやすい服装や靴をはき、各会場へお集まりください。



- 本部古市会場
9:00 受付 9:30 清掃開始
- 小雨決行(清掃活動が危険と判断した場合は中止)
※中止の場合は8:00までに市ウェブサイトに掲載。
- 古市会場のみ駐車場あり(周辺道路や駐車場の混雑が予想されますので、できる限りお車でのご来場はお控えください。)

【問合せ】

☎ 072-958-1111

環境衛生課 内線 2820

下水道建設課 内線 2310

- 中央図書館 (LIC はびきの内) 軽里 1-1-1 ☎072-950-5501
- 陵南の森図書館 島泉 8-8-1 ☎072-952-2750
- 羽曳が丘図書館 羽曳が丘西 2-5-1 ☎072-957-5553
- 丹比図書館 榎山 251-1 ☎072-937-2355
- 東部図書館 古市 1541-1 ☎072-950-2002
- 古市図書館 ☎072-958-0050 (休休館(出) 10:00 ~ 17:30)
- ブックステーションはびきのコロセアム ☎072-937-7210 (休休館 13:30 ~ 16:30)

●開館時間 10:00 ~ 18:00 (※中央図書館は 10:00 ~ 20:00)

おはなし会 (2月)		
東部図書館	12日(水)	10:30 ~
羽曳が丘図書館	8日(土)、22日(土)	15:00 ~
古市図書館	15日(土)	15:00 ~
丹比図書館	22日(土)	10:30 ~
中央図書館	9日(日)、15日(土) 23日(日)	13:30 ~
陵南の森図書館	2日(日)、9日(日) 23日(日)	11:00 ~
	15日(土)	15:00 ~
	16日(日) ・11:00 (小さい子向き) ・11:30 (少し長いお話が聞ける子向き)	

今月の特集テーマ	
東部図書館	まめの本
羽曳が丘図書館	恋の本
古市図書館	装丁を楽しむ
丹比図書館	ステキなハンド☆メイド
中央図書館	一般 恋愛小説
	児童 えいごえほん
陵南の森図書館	一般 本の中で愛しましょう
	児童 おいしい本

ちびっこサロン

日時 2月12日(水) 10:30 ~
場所 森のゆうびんきょく

オニのおはなし会

日時 2月1日(土) 14:00 ~
場所 中央図書館

朗読ボランティアグループ「はびきの」 第26回 朗読発表会

日時 2月24日(月) 13:00 ~ 16:00
場所 LIC はびきのの3階音楽実習室
内容 向田邦子原作『字のないはがき』
芥川龍之介『羅生門』ほか
定員 80人 ※当日受付
どなたでも 参加できます!

今月の休館日

2月29日(土) 市内の図書館は
全て休館となります。

読んでみませんか?

『清く貧しく美しく』

石田衣良 / 著 新潮社

「広い世のなかの誰ひとり、ぼくたちをほめてくれる人はいない。だから、お互いにちゃんとほめあおう。」バイト暮らしでも幸せに生きる2人の行く末は…。



『オリバー・ツイスト 上・下』

チャールズ・ディケンズ / 著
山本史郎・斎藤史 / 訳 偕成社

産業革命さななかの19世紀イギリスで、孤児として生まれ育ったオリバーと、彼をめぐる個性豊かな人々の物語。ディケンズの名作が新たな訳で楽しめます。



『イングヴァル・カンブラード』

フレドリック・コルティング、メリッサ・メディナ / 著
ジョルダノ・ポローニ / 絵 石崎洋司 / 訳 岩崎書店

マッチ売りから出発した失読症の少年は、イケアの創設者としてその名を知られるようになります。世界のビジネスリーダーを描く伝記絵本シリーズの1冊。



サラダボール

『人権と自由』

昨年(2019年)は、平成から令和への改元、台風による大規模災害、ラグビーワールドカップ開催などさまざまな出来事がありました。これらに比べるとあまり目立たなかったのですが、1989年に起こった中国の天安門事件、ドイツのベルリンの壁崩壊からちょうど30年の節目の年でもありました。

天安門事件は、北京の天安門広場に民主化を求めて集結していたデモ隊に軍隊が武力を行使し、多数の死傷者が出た事件でした。特に戦車の前にひとり立ちした男性の姿が、とても衝撃的だった

ことを今も覚えています。ベルリンの壁崩壊は、旧東ドイツによる旅行及び国外移住の規制緩和により、市民がベルリンの壁に殺到、混乱した中で国境検問所が開放され、壁の撤去が始まった出来事でした。東西ベルリン分断の歴史は終わり、やがて東西ドイツの統一につながって来ました。どちらも人権、自由、民主化の歴史の中で重要な出来事であったと言えるでしょう。

さて、この1989年から遡ること300年前の1689年にイギリスで「権利章典」が制定され、それから100年後の1789年には「フランス人権宣言」がなされました。さらに100年後の1889年には、我が国において初めての憲法である「大日本帝国憲法(明治憲法)」が公布され、国民の居住・移転や信教の自由、私有財産の保護等が認められました。

単なる偶然なのでしょうか。××89年は、結果として、人類が歩んできた歴史のなかで、人権に関する重要な出来事があった年と言えるでしょう。こうした人権や自由と言った切り口から、歴史をながめてみるのも新しい発見があり、興味深いのではないのでしょうか?

1989年から100年後の2089年において、日本そして世界は果たしてどうなっているのでしょうか。日本国憲法が第13条に掲げる「すべて国民は、個人として尊重される」世の中が実現しているのでしょうか。そのための特効薬や近道はありません。やはり地道に今を生きるわれわれひとりひとりが人権意識を高め、次の我々一人ひとりが人権意識を高め、次の世代へ継承していくことなのでしょう。

はびきの しじんけんけいはつすいしんきょうぎかい
羽曳野市人権啓発推進協議会

クリスマスを彩る寄せ植え

昨年12月6日(金)7日(土)8日(日)、大泉緑地花と緑の相談所の講師をお招きし、時とみどりの交流館、陵南の森公民館、石川プラザの3会場で「自宅修景から街の修景へアプローチ」をテーマに「みどりの講習会」を行

い、プラ
ンター園
芸を学び
ました。



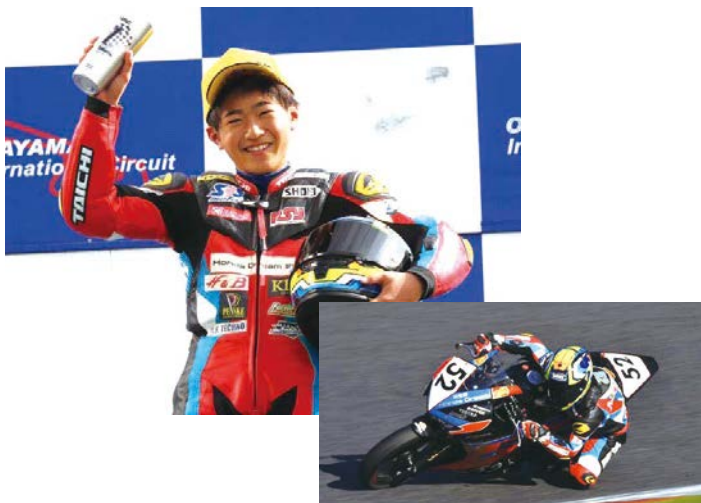
スーパーなどの商品をチェック

羽曳野市消費者団体連絡協議会の協力のもと、市内スーパーなどで販売されている商品に表記された内容量が適正であるかどうか商品量目調査を行いました。その調査結果に基づき大阪府計量検定所の協力により立入検査も実施。消費者の信頼につながる結果を得ることができました。



CBR250R Dream Cup 優勝

『羽曳野から世界へ』を目標にしている、ホンダドリーム羽曳野☆ペンスケに所属の上江洲葵^{うえすずあおい}さん(14歳)が、「OKAYAMA ロードレース選手権 CBR250R Dream Cup」に出場し、見事優勝しシリーズチャンピオンを獲得されました。鈴鹿サンデーロードレース選手権ではランキング3位と健闘。「近い将来、世界選手権に出場しチャンピオンになりたい」と話してくださいました。ますますのご活躍を期待しています。



高鷲駅前が花いっぱい！！

昨年12月5日(休)、高鷲駅前を育む会と、高鷲小学校2年生の皆さんが1,800株のパンジーの花苗を植えました。高鷲駅を利用する方々の心を和ませてくれています。



はびきの子ども将棋大会



昨年12月15日(日)、第15回羽曳野市長杯はびきの子ども将棋大会が青少年児童センターで行われました。今年度の各クラスの受賞者は表のとおりです。

	Aクラス	Bクラス	Cクラス
優勝	中谷 豊	野田 眺世	山添 幹太
準優勝	藤本 隼羽	後藤 智悠	小中 莉玖亜
3位	大石 巧	美和 颯海	藤田 一成

大阪活カグランプリ 2019

昨年12月19日(休)、大阪商工会議所にて実施された「大阪活カグランプリ 2019」において、大阪の地域経済・産業発展に多大な貢献を果たしたとして【百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録】がグランプリに選ばれました。表彰式では、大阪府広報担当副知事のもずやん、堺市のハニワ部長、藤井寺市のまなりくんと一緒につぶたんも出席し、表彰状とトロフィー、記念品が授与されました。また、つぶたんは、1月10日(金)、今宮戎神社『十日戎』の宝恵駕行列の出発式にも参加し、たくさんの参列者とともに新年の門出を祝いました。



新成人... 決意新たに!

1月13日(祝)、第62回羽曳野市成人式がLIC はびきので行われました。大人への第一歩を踏み出した新成人897人が参加し、大勢の方々から祝福を受けました。会場では久しぶりの再会を喜び合う笑顔でいっぱいでした。式典では新成人の清水孝紀さんが「誓いの言葉」を力強く述べられました。



令和2年消防出初式

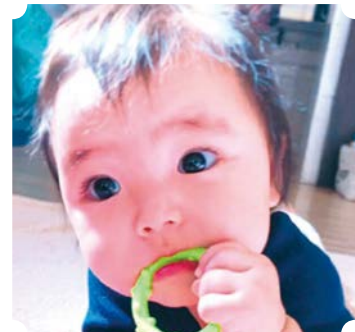
1月12日(日)、大和川河川敷にて消防出初式が開催され、柏原、藤井寺、羽曳野市の消防団や婦人防火クラブなど多くの関係者が参加されました。最後には、今年1年間災害の無いように、また皆さんに災害が及ばないように願いを込めて一斉放水を行いました。



はやし **林 つきみ**ちゃん <榎山>
 母親の志歩さん
 平成31年1月4日生まれ
 いつも可愛い笑顔をありがとう!



こいけ ゆい **小池 佑依**ちゃん <郡戸>
 母親の理絵さん
 (右)美緒ちゃん
 平成31年2月9日生まれ
 仲よし姉妹になってね♥



はしもと るな **橋本 瑠奈**ちゃん <高鷲>
 母親の友美さん
 平成30年12月5日生まれ
 すくすく元気に育ってね!



こしや りょうま **古謝 良真**ちゃん <西浦>
 母親の悠加さん
 平成31年2月5日生まれ
 産まれてきてくれてありがとう。
 楽しい思い出いっぱい作ろうね!



ふじ とあ **藤 叶愛**ちゃん <南古市>
 祖母の美香さん
 平成30年3月15日生まれ
 いつもニコニコ元気に育ってね!



あまちょう どうしろう **尼丁 燈士朗**ちゃん <高鷲>
 母親の瑤子さん
 (右)凜太郎くん
 平成31年1月23日生まれ
 お互いを思いやり立派に成長してね!

こんばんは
あかちゃん

☑ 主な公共施設

支所	☎ 072-955-0583	☎ 072-930-2144
羽曳野市民会館	☎ 072-958-2311	☎ 072-958-2312
LIC はびきの(生活文化情報センター)	☎ 072-950-5500	☎ 072-950-5505
はびきのココセアム	☎ 072-937-3123	☎ 072-937-3124
市民体育館(西浦)	☎ 072-958-2340	☎ 072-958-3614
陵南の森総合センター(老人福祉センター・公民館)	☎ 072-952-2751	☎ 072-952-1303
陵南の森生きがい情報センター(テレワークセンター)	☎ 072-931-1900	☎ 072-931-2112
MOMOプラザ	☎ 072-957-5553	☎ 072-957-5580
丹治はやプラザ	☎ 072-937-2355	☎ 072-937-2388
石川プラザ	☎ 072-950-2002	☎ 072-958-9110
保健センター(休日急病診療所)	☎ 072-956-1000	☎ 072-956-1011
人権文化センター	☎ 072-955-4556	☎ 072-955-7042
青少年児童センター	☎ 072-952-0032	☎ 072-937-8580
白鳥児童館	☎ 072-957-4900	☎ 072-957-4900
青少年センター	☎ 072-958-0050	☎ 072-956-7867
エコプラザはにふ(中央スポーツ公園)	☎ 072-959-3567	☎ 072-959-3568
時とみどりの交流館(峰塚公園管理棟)	☎ 072-942-6647	☎ 072-942-6647
道の駅 しらとりの郷・羽曳野総合棟(休業日:木・年末年始)	☎ 072-957-6900	☎ 072-957-6910
子育て支援センターふるいち	☎ 072-958-3308	☎ 072-958-3350
子育て支援センターむかいの	☎ 090-8880-0058	☎ 072-953-6361
向野老人いこいの家	☎ 072-952-0033	☎ 072-952-0033
給食センター	☎ 072-958-2306	☎ 072-958-1082
社会福祉協議会	☎ 072-958-2315	☎ 072-958-3853
シルバー人材センター	☎ 072-936-1500	☎ 072-936-1511
柏原羽曳野藤井寺消防組合	☎ 072-958-0119	☎ 072-958-9900
羽曳野警察署	☎ 072-952-1234	☎ 072-952-2531
藤井寺保健所	☎ 072-955-4181	☎ 072-939-6479
藤井寺郵便局	☎ 072-954-2601	☎ 072-938-8591
柏羽藤環境事業組合	☎ 072-976-3333	☎ 072-976-3331
クリーンピア 21(休業日:火)	☎ 072-975-2580	☎ 072-975-2577
健康ふれあいの郷 グラウンド・ゴルフ場(休業日:木・年末年始)	☎ 072-950-6611	☎ 072-950-3888
茶山テニスコート(土・日・祝日のみ)	☎ 072-959-8836	

《市内図書館》の電話番号は、図書館だよりのページをご確認ください。

ー 制度・お知らせ ー

高額医療・高額介護合算制度

世帯で1年間(平成30年8月1日～令和元年7月31日)に支払った医療保険と介護保険の自己負担金の合計額が、自己負担限度額(表)を超えた場合、申請に基づいて、その超えた額が支給されます。支給対象となる被保険者の方には、お知らせ(支給申請書)が送付されます。

■課税世帯

- ・現役並み所得者(3割)
[課税所得145万円以上] 67万円
[課税所得380万円以上] 141万円
[課税所得690万円以上] 212万円
- ・一般(1割) 56万円

■非課税世帯

- ・低所得II(1割) 31万円
 - ・低所得I(1割) 19万円
- ※()内は後期高齢者医療制度における負担割合
※金額は自己負担限度額/年額(医療保険+介護保険)

申込・問 申請書に、必要事項を記入・押印の上、大阪府後期高齢者医療広域連合(給付課)に返信ください。
☎ 06-4790-2031(月)～(金)(祝を除く) 9:00～17:30

高齢者に所得税・地方税法上の障害者控除対象者認定書を交付

65歳以上で要介護認定を受け、身体や精神に障害のある方が、基準を満たした場合、所得税や市・府民税の障害者控除を受ける際に必要となる障害者控除対象者認定書(無料)を交付します。

問 高年介護課認定担当 ☎ 072-947-3821 FAX 072-950-2536

おむつ代(高齢者)の医療費控除

おむつ代の医療費控除を受ける方は、かかりつけ医師の証明書が必要ですが、次の要件をすべて満たす方は、高年介護課で証明書を無料発行できる場合があります。

《要件》 ●要介護認定を受けており、おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の方 ●主治医意見書の記載内容において、寝たきり状態かつ治療上おむつの使用が必要であると認められる方

問 高年介護課認定担当 ☎ 072-947-3821(直通) FAX 072-950-2536

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査をお届けした方へ

回答のご協力ありがとうございました。回答がまだの方は、2月7日(金)が期限ですので、お願いします。

問 高年介護課総務担当
☎ 072-958-1111 内線1360

2月は「児童手当」の支給月

2月12日(水)に、受給資格者の指定口座に児童手当(令和元年10月～令和2年1月分)を振り込みます。

児童の年齢・支給月額(所得制限額未満)
①0歳～3歳未満(誕生日月まで) 15,000円
②3歳～小学校修了前(第1子・第2子) 10,000円
③3歳～小学校修了前(第3子以降) 15,000円
④中学生(一律) 10,000円
児童の年齢(上記①～④)・支給月額(所得制限額以上)
児童1人あたり 5,000円

※出生順位の数え方は、18歳に達した日以降の最初の3月31日までのお子さんのうち最年長の子から「第1子」として数えます。

問 こども課 ☎ 072-947-3836(直通) FAX 072-956-0730

就学援助費(新入学用品費)の早期支給申請

就学援助費受給資格のある方のうち、令和2年度に市内小学校、中学校へ入学・進級予定児童生徒の保護者の方を対象(希望者)に、新入学用品費を4月に支給します。

【対象】 全てに該当する方
①市内在住・在学する児童生徒の保護者(令和2年4月1日現在)
②「平成31年度就学援助制度」の受給認定者もしくは受給資格に該当する方(令和2年2月29日現在)
※小学校および中学校には、義務教育学校前期および後期課程を含みます。
【支給】 4月下旬
[小学校] 50,600円(予定)
[中学校] 57,400円(予定)
【受付】 2月3日(月)～28日(金)まで
【持物】 【受給認定者の方】 ・印鑑 ・振込先がわかるもの(通帳など)
【それ以外の方】 ・上記の2点 ・認定資格を証明するもの

申込・問 学校教育課
☎ 072-947-3907(直通) ※詳細は市ウェブサイトをご覧ください。

就学通知書を対象家庭に 送付しました

4月から小・中・義務教育学校に入学されるお子さんに対し、就学通知書を1月に発送しました。「通知書が届かない」「住所異動した」「国立・私立学校などに入学する」場合は、ご連絡ください。☎ 学校教育課 ☎ 072-947-3907 (直通)

南部大阪都市計画生産緑地地区 の変更

令和元年12月5日付けで生産緑地地区の変更を行いました。関係図書は都市計画課の窓口で縦覧できます。☎ 都市計画課 (本館2階) ☎ 072-958-1111 内線 2572・2573

プレミアム付商品券の使用期限 が迫っています【2月29日(土)まで】

- 市役所本館4階プレミアム付商品券受付窓口 (平日9:00～17:00)
購入期限:2月14日(金)まで。
- LICはびきの1階受付窓口 (開館日9:00～17:00)
購入期限:2月15日(土)まで。
※購入対象者は限られています。
※返金はできませんので期限内にお使いください。

☎ 産業振興課プレミアム付商品券事業担当 ☎ 072-947-3726(直通)

コンビニ交付サービスおよび窓口受付システムのメンテナンスに伴うサービス停止

- 2月7日(金) 12:00～15:00
(コンビニ交付・窓口受付システム)
- 2月27日(木) 17:30～23:00
(コンビニ交付・MOMOプラザの窓口受付システム※戸籍証明書、戸籍の附票写しだけが発行停止)

☎ 市民課 (市役所本館②窓口) ☎ 072-958-1111 内線 1670

マイナンバーカード交付等の 休日窓口

マイナンバーカード、通知カードの受け取り、電子証明書更新手続きのため、休日窓口を開設します。

☎ 休日窓口 2月9日(日) 9:00～12:00

※上記以外の業務は行いません。

☎ 持物 交付通知書 (はがき)、通知カード、本人確認書類 (運転免許証などの顔写真つきの書類なら1点、それ以外の書類は2点以上)、住民基本台帳カード (お持ちの方)、印鑑 ※電子証明書更新手続きの際は、マイ

ナンバーカード、更新通知書を持参。 ※必要書類に不足があると受取不可。 ※原則ご本人が受け取り者です。

☎ 市民課 (市役所本館②窓口) ☎ 072-958-1111 内線 1670

水銀使用廃製品の拠点回収 蛍光管・乾電池・水銀体温計 (電子体温計・LEDを除く)

偶数月の燃えないごみで回収していましたが、水銀による環境汚染の防止、健康保護および生活環境の保全を図るため、一般収集はしていません。蛍光管・乾電池は購入元の電気店に引き取ってもらうか (引き取り可能か要確認)、次の公共施設の回収ボックスへお持ちください。 ※事業所で排出されたものは、拠点回収の対象外です。

■回収ボックス設置場所

※各施設は屋内にボックスを設置しているため、開館時間内での投入をお願いします。

- ・市役所本館1階 ・LICはびきの
- ・支所 ・陵南の森総合センター
- ・はびきのコロセアム ・市民会館
- ・市民体育館 ・人権文化センター
- ・丹治はやプラザ ・MOMOプラザ
- ・石川プラザ ・エコプラザはにふ

☎ 環境衛生課

☎ 072-958-1111 内線 2841

こんな時は、水道局にご連絡を！

水道局 ☎ 072-958-1111

■料金のことは【水道料金お客様センター】内線 5021～5024

- 名義変更・住所変更時の手続き
- 水道料金のお支払 ○使用水量
- 検針に関すること

■工事のことは【工務課給水担当】内線 5040 ○給水装置・受水槽

- (貯水槽)に関するご相談
- 指定工事店に関すること

■漏水・水質のことは【工務課管理担当】内線 5042・5043

- 漏水、水質に関する情報・相談

被害が発生しています！

にせ水道局職員にご注意ください

水道局職員を装って、「水道料金を請求する」「家庭用水道器具 (浄水器など) の販売をする」「事前連絡のない水質検査や宅内管の洗浄、点検をする」などのトラブルが発生しています。不審に思われたときは、身分証明書の提示を求め、確認または水道局へお問い合わせください。

☎ 水道局 ☎ 072-958-1111 内線 5040

全国一斉情報伝達試験 Jアラート(全国瞬時警報システム)

市内55カ所に設置の防災行政無線から一斉に放送されます。

☎ と き 2月19日(火) 11:00～

《チャイム》

「これはJアラートのテストです。」×3

「こちらは羽曳野市です。」

《チャイム》

☎ 災害対策課

☎ 072-958-1111 内線 2713

野外でのごみの焼却はやめましょう

家庭ごみや枯れ葉などの野外焼却 (野焼き) 行為は、『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』により原則禁止されています。「煙が家の中に入る」「洗濯物に臭い・灰がつく」など野外焼却行為による苦情が多く寄せられています。枯れ葉などのごみは週2回の「もえるごみ」で回収できます (45ℓごみ袋2袋まで)。

☎ 環境衛生課

☎ 072-958-1111 内線 2830

2月は『生活排水対策推進月間』& 『大和川流域水質改善強化月間』

大和川の汚れの原因の約7割が「トイレ」「台所」「お風呂」「洗濯」などの『生活排水』で、河川流量が減少する冬期に影響が大きくなります。大阪府では、生活排水をできるだけ汚さず流すための工夫を呼びかけています。「食器類の汚れは拭き取ってから洗う」「油、食べ残しは流さない」などの実践にご協力ください。

☎ 大阪府事業所指導課

☎ 06-6210-9585 詳細は [大阪府生活排水] を検索

浄化槽の適切な維持管理を！

大阪府では、2月を「生活排水対策推進月間」と定め、生活排水の適正処理を進めています。浄化槽をご使用の方は、保守点検と清掃にあわせ、知事指定検査機関 (一般社団法人大阪府環境水質指導協会 ☎ 072-257-3531) が実施する、浄化槽法に基づく定期検査を年1回、受ける必要があります。維持管理を正しく行い、浄化槽が適正に機能しているか確認し、良好な処理水質が確保できるよう努めましょう。

☎ 藤井寺保健所環境衛生課

☎ 072-952-6165 FAX 072-952-6167

ー 募集 ー

柏羽藤環境事業組合

【職員】【会計年度任用職員】募集

詳しくは、柏羽藤環境事業組合総務課が配布する「職員採用試験実施案内」をご覧ください。同組合ウェブサイトからもご覧になれます。[柏羽藤環境事業組合] 検索。案内を郵便で請求する場合は、返信用封筒(角形 2 号封筒・140 円切手貼付・郵便番号、住所、氏名を明記)を同封し、郵送してください。※案内には受験申込書も添付。

<p>事務職 上級 (定員 2 人程度) 【対象】 ①②を満たす方。①平成元年 4 月 2 日以降に生まれた人 ②学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業しているか、令和 2 年 3 月 31 日までに卒業見込みの人 【受付期間】 2 月 3 日(月)～3 月 4 日(水) 9:00～17:00(土(日)祝を除く) 【試験日】 3 月 15 日(日) 会計年度任用職員 詳しくは、2 月 3 日(月)から総務課において配布する「会計年度任用職員募集要項」をご覧ください。</p>
--

申込・問 (案内請求先) 柏羽藤環境事業組合 総務課 〒582-0027 柏原市円明町 666 番地
 ☎ 072-976-3333

市立幼稚園講師

【会計年度任用職員】募集

定員 若干名 **期間** 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日(予定) ※更新の場合あり **勤務** (月)～(金)(ただし、学校園行事などではこの限りではありません) ① 8:30～16:45 ② 8:30～15:30(時間変動あり) **資格** ①幼稚園教諭免許 ②幼稚園教諭免許または保育士免許 ※教員免許の更新制度にご留意願います。 **給与** ① 181,440 円 ② 137,894 円(月の勤務時間により変動) **問** こども課(市役所本館 1 階)
 ☎ 072-958-1111 内線 1240

市立保育園

会計年度任用職員(保育士)募集

定員 若干名 **資格** 保育士資格を有する方 **勤務** ①市立保育園(月)～(土)の間で週 5 日程度勤務 9:00～17:15 ②下開保育園(月)～(金) 9:00～13:00 **問** こども課(市役所本館 1 階)
 ☎ 072-958-1111 内線 1234

放課後児童支援員など

【会計年度任用職員】募集

定員 12 人程度 **勤務** (月)～(金) 12:45～17:45(長期休みなど 8:30～17:15) **任用** 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日(更新あり) **申込・問** 社会教育課(市役所別館 3 階)へ履歴書を提出 ※郵送不可 ☎ 072-947-3902(直通)
 ※詳細は市ウェブサイトをご覧ください。

肢体不自由児介助員

【会計年度任用職員】募集

肢体不自由児の、安全管理と適切な学習および生活全般の介助 **定員** 若干名 **賃金** 時給 1,108 円(勤務時間により賞与あり) **対象** 次の①②をいずれも満たす方。①障害児教育に関心が高く、理解のある方 ②児童・生徒の生活介助にあたり必要な程度の力・体力がある方 **勤務** (月)～(金)の内週 3 日程度、または週 5 日 8:30～15:30 ※曜日・行事などによる。(週休日:(土)(日)祝 学校の長期休業期間は勤務なし。) **期間** 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日まで。(勤務成績が良好で、雇用予定がある場合は、更新の場合あり) **申込・問** 2 月 17 日(月)～28 日(金)(土(日)祝除く 9:00～17:00)。事前に電話で面接日時を申し込みの上、学校教育課学事担当(市役所別館 3 階)へ受験申込書などを持参。※詳細は、市ウェブサイトをご覧ください。
 ☎ 072-947-3907(直通)

保健センター

【会計年度任用職員】募集

4 月からの勤務。申込は 2 月 17 日(月)まで。
【非常勤特定業務職員(1 人)】 保健師 **業務** 保健事業における健診業務や健康教育、保健指導
【非常勤一般業務職員(各専門職を若干名募集)】
 ●パート看護師 **業務** 休日急病診療事業
 ●パート管理栄養士 **業務** 母子保健事業や成人保健事業における栄養改善事業
 ●パート保健師 **業務** 母子保健事業(乳幼児健診等)における面接、保健指導
問 健康増進課 ☎ 072-956-1000

羽曳野市緑の少年団 団員募集

緑を愛し、守り、育てる心を養うことを目的に活動をする子ども達の団体です。(活動内容:みどりにふれあう活動、キャンプ 駅前花いっぱい活動、ふれあい学習活動など) **対象** 市内在住の小学 3 年生～中学 3 年生までの男女(令和 2 年 4 月現在) **申込** 3 月 13 日(金)まで。
問 道路公園課みどり推進室
 ☎ 072-958-1111 内線 2420

羽曳野市こども夢プラン推進委員会 傍聴者募集

とき 2 月 17 日(月) 18:00～20:00
場所 市役所別館 2 階研修室
定員 4 人(多数の場合は抽選)
申込・問 はがき、FAX で、「こども夢プラン推進委員会傍聴申込」と記載の上、郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記し、〒583-8585 羽曳野市こども課まで 2 月 13 日(木)消印有効。☎ 072-958-1111 内線 1234 FAX 072-956-0730

羽青指ディキャンプ 2019

参加者募集

レクリエーション・ピザ釜づくりほか、野外活動体験をしよう!(変更する場合あり)
とき 3 月 28 日(土) 9:30 受付 16:00 解散(予定) **場所** グレープヒルスポーツ公園(キャンプ場「ふれ愛広場」)
対象 市内在住・在学の小学 3 年生～小学 6 年生
定員 60 人程度(先着順)
¥ 1 人 1,000 円(申込時に支払い) 参加費の返金なし。ただし、荒天や主催者事情による中止の場合は、全額返金。 **申込** 2 月 5 日(水)～17 日(月) 9:30～17:00 社会教育課で直接申込。【申込事項】参加者住所・氏名・電話番号・緊急時の連絡先(携帯番号等)・年齢・学校名・学年・性別・生年月日(電話や郵送での申込不可。) ※代理申請可(申込事項が必要)
問 羽青指キャンプ事務局(市役所別館 3 階:社会教育課内) ☎ 072-958-1111 内線 4420

夜間中学校生徒募集

いろいろな事情で小・中学校を卒業できなかった方、夜間中学校でいっしょに勉強しましょう。「あいうえお」から勉強できます。

対象 大阪府内在住の令和2年4月1日現在で15歳以上の方（外国籍の方も入学できます）

¥ 授業料無料 **申込** 4月30日(木)までに（休業日は除く）、夜間中学校または夜間中学校設置市教育委員会まで。

開設している中学校	大阪府立天王寺中学校
大阪府立天満中学校	大阪府立文の里中学校
大阪府立東生野中学校	岸和田市立岸城中学校
東大阪府立意岐部中学校	東大阪府立布施中学校
八尾市立八尾中学校	堺市立殿馬場中学校
守口市立さつき学園	豊中市立第4中学校

関 学校教育課

☎ 072-958-1111 内線 4160

— 講座 —

就労準備支援講座

働きたいという想いを応援します。希望者には、受講後も専門の就労支援員が就職に向けて継続的にサポートいたします。

とき 2月6日(木)・10日(月)・12日(水)・13日(木)・14日(金) 14:00～16:00

場所 南河内府民センター3階会議室
プログラムの詳細は福祉総務課のウェブサイトをご覧ください。

対象 市内在住の方で、就労経験が少ない方。就職をしたいけど一歩踏み出せない方。コミュニケーションが苦手な方。自分を知って、就職への第一歩を踏みだしたい方。 **¥ 無料**

申込・関 専門の相談支援員がお話を伺った上で、申し込みいただけます。福祉総務課 ☎ 072-958-1111 (内線 1122) / 社会福祉協議会 (生活自立相談窓口) ☎ 072-958-2315

認知症知っとこ〜座 (講座)

認知症高齢者の医療について

認知症高齢者グループホームの主催の教室、相談会です。

とき 2月23日(日) 10:30～11:30

場所 グループホームみやび (みやびデイルーム) 西浦 2-1844-1

対象 介護の必要な家族がおられる方や、介護や認知症について興味のある方。

る方。 **定員** 25人 **申込・関** グループホームみやび ☎ 072-950-0382

介護予防できらきらシニア 熟年簡単クッキング教室 ～おひとり様向け②コース～

一人暮らしで食事が偏っていませんか？食事の大切さを学び、楽しみながら料理を一緒に作りましょう。

とき 3月18日(水) 10:00～12:30

場所 保健センター3階栄養指導室

対象 65歳以上の市民で、一人暮らしの方 **定員** 15人程度（多数の場合は抽選） **持物** エプロン、三角巾、タオル、筆記用具 **¥** 500円（材料費込み） **申込・関** 2月12日(水)までに窓口、または電話申込。地域包括支援課（市役所別館1階） ☎ 072-947-3822（直通）

防火管理講習

(甲種防火管理新規講習)

とき 3月12日(水) 9:50～16:00、13日(金) 10:00～16:00

場所 消防本部3階視聴覚室（藤井寺市青山 3-613-8） **対象** 市内在住・在勤・在学の方 **定員** 50人程度（先着順） **¥** 2,000円（柏羽藤火災予防協会員は、1,000円）※返金不可 **申込・関** 2月17日(月)～21日(金) 9:00～17:00までに、申込用紙（ウェブサイトからダウンロードまたは消防本部窓口）に、必要事項を記入し、火災予防協会（消防本部3階予防課内）に提出。柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部 予防課内（火災予防協会事務局） ☎ 072-958-9940

定期上級救命講習

(普通救命講習I・上級救命講習)

AEDの使用方法を含めた応急処置など。普通救命講習Iのみの受講も可能です。受講後に修了証を発行します。

とき 3月14日(日) 9:30～17:30

場所 柏原市立地域福祉センター（柏原市大東 4-15-35） **対象** 市内在住・在勤・在学の方 **定員** 30人（先着順） **他** 駐車場なし、公共交通機関をご利用ください。 **申込・関** 2月14日(金) 9:00～電話申込。柏原羽曳野藤井寺消防組合消防課消防係 ☎ 072-958-9937

ホッと&ハートの会

「加齢に伴う誤嚥を予防しよう～今からできること～」

慢性の呼吸器・循環器疾患、生活習慣病などで療養されている方やご家族、健康維持に関心のある方の集いの場です。

とき 3月4日(水) 14:00～16:00

場所 大阪府立大学羽曳野キャンパス療養学習支援センター ※ご来場は公共交通機関をご利用ください。

¥ 無料 **関** 同大学地域保健学域看護学類慢性看護学分野（南村）

☎ 072-950-2111 メール minamimura@nursing.osakafu-u.ac.jp

市民公開講座 <後援：羽曳野市>

「変形性ひざ関節症の予防と対策」

～やりたいこと、あきらめていませんか？～（リハビリ専門職による講義と運動体験。講演後に個別相談を予定）

とき 2月11日(火・祝) 14:00～（受付 13:30～）

場所 LIC はびきの3階視聴覚室

定員 50人（予約不要） **¥ 無料**

申込・関 運動器ケア しまだ病院リハビリテーション課 ☎ 072-953-1001（平日 9:00～17:00）

メール habikino_pt@yahoo.co.jp

男女共生セミナー (参加者募集)

「こころからだのセルフケア～アロマオイルでハンドマッサージ～」

とき 3月7日(日) 13:00～15:00

場所 陵南の森公民館視聴覚室

対象 市内在住・在勤・在学の方

講師 生魚 かおり (HCPS 認定臨床アロマセラピスト®・ウィメンズセンター大阪スタッフ) **¥** 500円

定員 20人（先着順）

他 一時保育あり（2歳から就学前の幼児・無料・先着5人）※要予約

申込・関 2月25日(水)までに電話・FAX・メールのいずれかで申し込んで下さい。FAX・メールの場合は、①セミナー名 ②氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥一時保育の有無（※子どもの氏名、年齢）を記載。

☎ 072-947-3606（直通）

FAX 072-958-8061

メール jinkensuishin@city.habikino.lg.jp

はびきの中学生 study-O - 2月の日程 -

★東教室(市役所会議室)

★西教室(あいあいハウス[支所北隣])

[2月] 9日(日)・15日(土)・16日(日)・
22日(土)・23日(日)

午のクラス 9:30～12:30
午のクラス 13:30～16:30



¥ 無料

対象 市内在住・在学の中学生

※随時受付中! 詳しくは、市ウェブ
サイトまたは担当まで。

※大学生サポートスタッフ募集中!

政策推進課 特命プロジェクトチーム

☎ 072-958-1111 内線 3530

府民のためのリフォーム講座

もう迷わないリフォーム事業者選び

【とき】3月7日(土) 13:00～16:00

【場所】柏原市民文化会館リビエールホ
ール 【対象】どなたでも

【定員】100人(先着順) ¥ 無料

【他】防災グッズ贈呈(先着50組)

【申込・問】府ウェブサイトから申込、
もしくはFAXで申込。(講座名・氏名・
住所・電話番号・FAX番号・参加人数・
個別相談の希望の有無)を記入。

大阪府都市居住課

☎ 06-6210-9708 FAX 06-6210-9712

聴覚ピアサロン企画

「終活」出前講座

【とき】2月17日(月) 13:30～15:00

【場所】市役所別館2階

【対象】市内在住の聴覚障害者

【講師】折戸 一敬(りそな銀行大阪公
務部) ¥ 無料

【申込・問】2月10日(月)までに申込
ください。支援センターは(片岡)

FAX 072-931-2030 ☎ 072-931-1607

大阪菊花会菊花講習会

■ 3月1日(日) 総会・大菊親株の管理・培養土作り・福助作りほか

■ 4月5日(日) 大菊挿し芽・鉢上げ・摘芯・ぼん天作りほか

■ 5月17日(日) 大菊三枝誘引・大鉢定植・だるま作りほか

■ 6月14日(日) 大菊真夏の管理・柳芽の処理・肥料追込み・蕾の選定ほか

◀苗の販売>陵南の森 藤棚の下

5月17日(日)大菊苗販売(講習会終了後)、7月26日(日)福助苗販売(13:00～)

【とき】各日 13:00～(3月1日(日)は13:45頃～) 【場所】陵南の森公民館2階第
1研修室 ¥ 無料 【問】大阪菊花会・芝田 懽090-1890-0955 / 道路公園課
みどり推進室 ☎ 072-958-1111 内線 2430

着付け教室(紐を使つての手結びの着付け)

帯結びは半幅帯、名古屋帯、袋帯へとすすめて行きます。正しい着付けと帯結
びを学びましょう。 【とき】2月18日～3月24日(毎週火、全6回) 13:00～
15:00 【場所】人権文化センター2階和室 【対象】市内在住・在勤・在学の方

【定員】8人(先着順) 【講師】八木 わこ ¥ 600円(申込時に支払い、返金不可)

【持物】着物一式 【申込・問】2月5日(水) 9:00～人権文化センター1階窓口の申込書に、

必要事項を記入し提出。代理申込可。電話申込不可。☎ 072-955-4556

青少年児童センターだより(2月) 向野3-1-33

☎ 072-952-0032 FAX 072-937-8580 ※詳細はお問い合わせください。

[一般開放] (月)～(金) 13:00～17:00 (土) 9:00～17:00 (祝除く)

【申込】電話・窓口

■子ども広場「将棋教室」～初めての人・興味を持った人は、気軽にご参加ください～

【とき】1日・8日・15日・22日(土) 15:00～17:00 ※日程変更あり

【対象】おおむね小学1～6年生

■おもしろ教室「ニコニコおひなさまの置き飾り」～牛乳パックで、愛らしいひ
な飾りを作ろう～

【とき】8日(土) 10:00～11:30 【対象】幼児と小学生(小学1年生まで保護者同伴)

【定員】15人(先着順) 【持物】筆記用具、はさみ、のり、牛乳パック(1ℓ)1本

■子育てセミナー「親子体操」～親子で楽しく体を動かそう!～

【とき】20日(木) 10:00～11:30 【対象】3歳以上の子どもと保護者

【持物】体育館シューズ (子育て支援センターむかひのと共催)

白鳥児童館だより(2月) 翠鳥園2-9-101 ☎・FAX 072-957-4900

[開館日] (月)～(土) 9:00～17:00 (祝除く)

【対象】小学生・保護者同伴の乳幼児 【申込】電話受付 9:00～

■絵本のへや(絵本・紙芝居など) 【とき】3日・10日(月) 10:30～11:30

■将棋であそぼう 【とき】12日(木) 15:30～16:30

■おやつ作り「ぎょうざの皮でパリとろチョコ・ミニドッグ」①トライルーム

②チャレンジルーム 【とき】15日(土) ① 9:30～11:30 ② 14:00～16:00

【対象】①小学1～3年生 ②小学4～6年生 【定員】①②各15人(先着順)

【¥】①②100円(当日持参) 【持物】①②エプロン、三角巾、水筒

【申込】①②2月8日(土)～14日(金) ※電話のみ

■わくわく子育て広場「紙テープで遊ぼう!」 【とき】17日(月) 10:30～11:30

■みんなで遊ぼう水曜日「プラバンを作ろう」 【とき】26日(木) 15:00～16:00

はびきの市民大学 ☎ 072-950-5503 FAX 072-950-5650 ○申込: 来館・電話・FAX のいずれか。

○支払: 来館または現金書留(事務局が指定する期限内に受講料をお支払いください。返金不可。) ○対象: 市内外を問いません。

○場所: LIC はびきの内施設 ○講座の詳細は市民大学ウェブサイトをご覧ください。

『平家物語』の人間像-『義経』のイメージ 2月9日・16日(日) 15:00～16:30、定員: 若干名、申込: 各講義日の1週間前
から各講義日の前日まで、¥ 各800円

特別講演会 ユネスコ世界文化遺産登録によせて いまを生きる古代史 3月14日(土) 14:00～15:30、申込: 不要、¥ 無料

いろんな端材を組み合わせよう! 3月29日(日) 10:30～12:00、対象: 小学生限定(小学1～3年生は保護者同伴、4年生以上
もできる限り保護者同伴で。)、¥ 500円、申込: 2月12日(木)～、定員: 16人(先着順)

まち遺産～街の魅力の磨き方～ 2月8日・15日・22日(土) 10:30～12:00、定員: 若干名、各講義日の1週間前から各講義
日の前日まで、¥ 各800円

2020年の教育改革について 2月29日(土)、3月7日(土) 15:00～16:30、3月8日(日)・21日(土)・28日(土) 10:30～12:00、

¥ 無料、申込: 各講義日前日、定員: 各30人(先着順)

市民会館教室 ☎ 072-958-2311 h-shiminkaikan@minorinosato.com ○申込は直接、窓口まで。 ※詳細はウェブサイトまたはお問い合わせください。
歌声くらぶ 3月10日(火) 10:00～11:30、 ¥ 1回510円、受付当日9:30～
太極拳教室 2月8日・22日・3月7日・21日(出) 13:00～15:00、 ¥ 2,000円(4回)、定員15人、申込 受付中
ピラティス 2月4日・18日・25日・3月3日・10日・17日(火) 10:00～11:00、 ¥ 4,620円(6回)、定員20人、申込 受付中
ブリザードフラワー教室 2月7日(金) 10:00～12:00、 ¥ 4,500円(材料費込)、定員8人、持物 はさみ・ごみ袋・新聞紙1枚・作品持ち帰り用袋、申込 締切間近
歌声コンサート in 市民ホール 2月16日(日)開場13:30～開演14:00～、 ¥ (チケット販売中)前売り1,000円、当日1,200円、定員200人、出演:喜多光三(ピアノ&アコーディオン)、竹内直紀(テノール)
百舌鳥・古市古墳群 世界遺産登録記念イベント 特別講演会、ホールイベントを開催。グッズ販売やキッチンカーも出店。 3月15日(日) [午前] 10:00～市民ホールイベント、11:00～お話し会、[午後] 14:00～講演会「古市古墳群の不思議」「古墳群に眠る人たち」天野末基(奈良大学非常勤講師)、 ¥ 参加費無料

丹治はやプラザ教室 ☎ 072-937-2355 ○申込みは直接、窓口まで。詳細はウェブサイトまたはお問い合わせください。
女性のための瞑想・癒しヨガ教室 2月4日・18日・25日・3月3日・10日・17日(火) 13:30～、 ¥ 4,620円※2月25日以降2,310円
歌声くらぶ 2月25日(火) 14:00～、 ¥ 510(1回)、当日受付13:30～
リフレッシュヨガ教室 2月12日・19日・26日・3月4日・11日・18日(火) 10:00～、 ¥ 4,620円※2月26日以降2,310円
太極拳教室 2月5日・19日・3月11日・25日(火) 13:30～、 ¥ 3,080円※2月19日以降1,540円
民踊教室 2月7日・21日・3月6日・27日(金) 13:30～、 ¥ 3,080円※2月21日以降1,540円
自宅で簡単にできる健康づくりの運動 2月3日・10日・17日・3月2日・9日・23日(月) 10:00～、 ¥ 4,620円※2月17日以降2,310円
はじめてのフラダンス教室 2月7日・14日・21日、3月6日・13日・27日(金) 10:00～、 ¥ 4,620円※2月21日以降2,310円
歌声コンサート 3月24日(火)開場13:30～開演14:00～、 ¥ 1,020円(チケット販売2月1日～)、出演 喜多光三(ピアノ、アコーディオン)、北野智子(ソプラノ歌手)

石川プラザ教室 ☎ 072-950-2002 ○申込みは直接、窓口まで。詳細はウェブサイトまたはお問い合わせください。
歌声くらぶ 2月18日・3月17日・4月21日(火) 14:00～15:30、 ¥ 1回510円、当日受付13:30～
やさしいヨガ教室 2月13日・20日・27日・3月5日・12日・19日(木) 14:00～15:30、 ¥ 4,620円※2月27日以降2,310円
フラダンス教室 2月4日・18日・25日・3月10日・17日(火)①初心者9:30～10:30②経験者10:35～11:35、 ¥ 各4,110円※2月18日以降は2,055円
土曜ベーシックヨガ教室 2月22日・29日・3月7日・14日・21日・28日(出) 10:00～11:30 キャンセル待ち
ママヨガ教室 2月4日・18日・25日・3月10日・17日(火)①9:30～10:30②10:45～11:45、6カ月～2歳児とお母さん対象(お子さんは一人まで) キャンセル待ち
春季フリーマーケットと地元野菜の朝市(3月15日(日)開催) フリマ出店申込2月2日(日) 11:00～、2階会議室、1ブース1,540円(定数12ブース)※こどもクラブ「牛乳パックでパンを焼こう」も同時開催

MOMOプラザ教室 ☎ 072-957-5553 ○申込みは直接、窓口まで。詳細はウェブサイトまたはお問い合わせください。
リフレッシュヨガ教室(木)コース 2月6日・13日・20日・3月5日・12日・19日 15:15～16:45、 ¥ 4,620円※2月20日以降2,310円
① ベビーダンス教室 (3カ月～2歳前後対象) 11:15～12:15 ② キッズ☆ベビーダンス教室 (1歳半～就学前対象) 10:00～10:45、①②2月6日・27日・3月5日・19日(木)、はびきの庵夢想、定員各6人(大人同伴)、 ¥ 3,000円(2回)

ー 催し ー

南河内地区「なかよし作品展」

南河内地区公立小・中・義務教育学校の支援学級と、大阪府立富田林・藤井寺・西浦支援学校の児童・生徒の1,000点を超える作品を展示します。

とき 2月19日(水)・20日(木) 9:00～20:00、21日(金) 9:00～15:30

場所 すばるホール3階展示室(富田林市) 無料 問 学校教育課 ☎ 072-958-1111 内線 4251

はびきのぶらりI
～古墳を歩いてみよう～

とき 3月8日(日) 9:00～11:30 (受付 8:30) 小雨決行・雨天中止

場所 市役所別館前(集合・解散)

市役所▶応神天皇陵古墳外堀▶誉田八幡宮▶白鳥陵古墳▶峯ヶ塚古墳▶峰塚公園▶翠鳥園遺跡▶墓山古墳▶向墓山古墳▶文化財展示室▶市役所
《徒歩約6km》※峰塚公園でミニゲームをします。(約30分)

対象 中学生以上 定員 50人(先着順) 無料 他 参加賞あり

申込・問 2月10日(月)～20日(木)までに、スポーツ振興課窓口へ申込書を提出。☎ 072-947-3901 (直通)

主催:羽曳野市スポーツ推進委員協議会

古代史見学会

「もう一つの世界文化遺産 百舌鳥古墳群を訪ねる」

古市古墳群と共に世界文化遺産に登録された百舌鳥古墳群の六つの巨大古墳などを巡ります。

とき 2月16日(日) 10:00 集合、(少雨決行) 南海高野線・堺東駅東口 集合

堺東駅東口▶反正天皇陵古墳▶初霜坂▶磐の媛皇后歌碑▶仁徳天皇陵古墳▶グワショウ坊古墳▶旗塚古墳▶都市緑化センター(昼食)▶履中天皇陵古墳▶いたすげ古墳▶御廟山古墳▶ニサンザイ古墳▶南海高野線・地下鉄中百舌鳥駅▶解散(15:30)

¥ 200円(資料代など) 持物 昼食

申込・問 申込不要。(主催) NPO 法人フィールドミュージアムトーク史遊会 事務局(至田) ☎ 090-3825-6412 ✉shiday@maia.eonet.ne.jp

子ども市内銭湯無料入浴デー
親子ふれ愛(ふる愛) 事業

とき 2月1日・8日・15日・22日・29日(日) 場所 ひかり湯、古市温泉(☎ 072-956-0338) 対象 保護者または近所のおじさん、おばさんと同伴の小学生以下の子ども

¥ 大人1人につき子ども1人無料 申込・問 社会教育課 ☎ 072-958-1111 内線 4450

《廃止のお知らせ》親子ふれ愛(ふる愛)事業は3月末で終了いたします。

高齢者敬老入浴

とき 2月15日、3月14日(日)

場所 古市温泉(☎ 072-956-0338)

対象 65歳以上の市民(入浴時に年齢確認) ¥ 100円

申込・問 福祉総務課 ☎ 072-958-1111 内線 1121

《廃止のお知らせ》入浴事業は3月末で終了いたします。長らくご愛顧頂きましてありがとうございました。



陵南の森老人福祉センタークラブ
陵南の森カラオケクラブ無料体験会

憩いの場として、唄ってみなとふれあい、楽しんでます。月末には、発表会を開催しています。

とき (月)～(土) 10:00～15:00

場所 陵南の森老人福祉センター

対象 市内在住の60歳以上の方

問 角谷 隼 ☎ 090-7871-7829

陵南の森チャリティー吹奏楽コンサート(演奏:羽曳野市民ウインドオーケストラ)

クラシック、歌謡曲、アニメソングなどを演奏します。(詳細は公民館ウェブページをご覧ください)

とき 2月22日(土) 13:30 開演(開場 13:00) 場所 陵南の森公民館2階第1・2・3研修室 対象 市内在住、在勤、在学の方 定員 250人

¥ チケット1枚500円(内300円を災害被災地への義援金とします) 同公民館事務所にて販売中、(土)日(祝)を除く9:00～17:00 問(主催) 陵南の森公民館グループ連絡協議会(塩見) ☎ 090-7756-7696

同公民館事務所にて販売中、(土)日(祝)を除く9:00～17:00 問(主催) 陵南の森公民館グループ連絡協議会(塩見) ☎ 090-7756-7696



羽曳野少年少女合唱団
第30回定期演奏会 ～拡がれ歌声の輪～

羽曳野少年少女合唱団定期演奏会は30回目を迎えました。

楽しい演奏会にしようと思い、団員が一生懸命練習をしています。私たちの歌声の輪が大きく広がるよう心を込めて歌います。皆様のお越しを団員一同心よりお待ちしております。

とき 3月8日(日) 13:00 開場 13:30 開演 場所 LIC はびきの ホールM

《私たちのレパートリー》昨年、日本レコード大賞に輝いた「パプリカ」など 《にほんの歌》皆様よくご存じの『わらべ歌』や『民謡』を集めました。 《世界の歌～オリンピックを迎えて》

今年開催される東京オリンピックにちなんで、世界各国の歌を選曲。 また、今回は幼稚園から小学生の「ジュニアステージ」中学生以上の「シニアステージ」もお楽しみください。

¥ 無料 申込 申込不要 問 同合唱団育成会(吉井) ☎ 090-8651-9884

[主催] 羽曳野少年少女合唱団 羽曳野少年少女合唱団育成会

[後援] 羽曳野市・羽曳野市教育委員会・全日本少年少女合唱連盟・羽曳野市合唱連盟



— スポーツ —

はびきのコロセラム教室参加者募集

【申込・問】はびきのコロセラム
☎ 072-937-3123

※電話申込不可、代理可、申込時に参加費持参。※申込開始時刻の時点で定員を超えた場合は抽選。※詳細はウェブサイトを検索。

大阪エヴェッサチアダンススクール

とき 2月3日・10日・17日・24日(月)、[キッズ4歳~年長] 17:00~18:00、[ジュニア①小学1~3年生] 18:15~19:15 [ジュニア②小学4年~中学生] 19:30~20:30 場所 フリールーム 定員 各20人(市外可) 持物 運動できる服装・上靴・飲み物・着替え ¥4回6,600円(保険料込)

市民体育館(西浦)教室参加者募集

【申込・問】市民体育館(西浦)
☎ 072-958-2340

※電話申込不可、代理可、申込時に参加費持参。※申込開始時刻の時点で定員を超えた場合は抽選。※詳細はウェブサイトを検索。

朝YOGA教室

とき 1月11日~3月14日(毎週)全10回 10:00~11:30 対象 18歳以上の男女(市外可) 定員 若干名 ¥5,240円(保険料込) 申込 受付中

整ヨガ教室

とき 1月6日~3月16日(毎週)全10回 18:30~20:00 対象 18歳以上の男女(市外可) 定員 若干名 ¥5,240円(保険料込) 申込 受付中

カラダほぐし教室

とき 1月9日~3月12日(毎週)全10回 10:00~11:00 対象 18歳以上の男女(市外可) 定員 若干名 ¥5,100円(保険料込) 申込 受付中

JOCジュニアオリンピックカップ 第40回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会(主催:公益社団法人日本ウエイトリフティング協会)

15歳~20歳までの選手が階級日本一を目指して、しのぎを削ります。はびきのコロセラムで、迫力ある試技をご覧ください。

とき 2月14日(金)~16日(日)9:30~17:30(16日は16:00まで)

ウエイトリフティングを体験しよう!...大会開催中に体験コーナーを設置します。小学生でも持ち上げることができるバーベルも用意してあります。 ¥無料 場所 1階エントランス



問 ☎ 072-958-1111 スポーツ振興課 内線 4411

大阪府障がい者スポーツ大会 参加者募集

【陸上競技】5月10日(日)万博記念競技場 【水泳】5月16日(日)東和薬品 RACTAB ドーム
【アーチェリー】5月17日(日)浜寺公園アーチェリー場 【ボウリング】5月23日(日)牧野松園ボウル
【フライングディスク】5月24日(日)ファインプラザ大阪 【卓球・サウンドテーブルテニス】5月30日(日)東和薬品 RACTAB ドーム 【ポッチャ(オープン競技)】5月31日(日)ファインプラザ大阪

申込・問 2月7日(金)~3月16日(月)までに、障害福祉課で配布する参加申込書に必要事項を記入し、お申し込みください。☎ 072-947-3824(直通) FAX 072-957-1238

羽曳野市体育協会 柔道連盟主催 柔道教室参加者募集(見学・体験随時)

とき (火)・(金)(1日でも可能) 18:30~20:00 場所 峰塚中学校 柔道場

対象 市内在住の小・中学生 ¥1,000円/月(半期分6,000円支払い)、スポーツ保険代800円 持物 柔道着、安全ヘッドキャップ 申込 (火)金に練習場で受付。羽曳野市柔道連盟(高木) 髷090-8127-4623

駒ヶ谷ジュニアマッチ練習会

目指せ3試合!時間内できる限りの試合を行い、スキルアップをめざします。

とき 2月16日(日)17:00~21:00 場所 駒ヶ谷テニスコート 対象 12歳以下シングルス ¥3,000円(当日支払い) 定員 12人(先着順) 申込・問 開催日の1週間前までに申込ください。駒ヶ谷テニスコート(SSKテニススクール) ☎ 072-957-5963 ※詳細は[SSKテニススクール]で検索。

府立高等学校(懐風館高等学校・西浦支援学校)のグラウンドを開放

学校行事に支障の無い範囲で、一般開放します。【懐風館高校:軟式野球、ソフトボール、サッカーなど】【西浦支援学校:グラウンド・ゴルフ、ゲートボールなど】

必ず、学校施設使用団体登録をしてください!... ●登録がない場合、1年間の施設利用はできません。●年度途中の登録はできないので、申込期間中に登録してください。【登録申込書の配布場所】スポーツ振興課・はびきのコロセラム・市民体育館(西浦)

対象 市内在住者で編成された社会人チーム 期間 5月1日~令和3年3月31日 申込・問 2月3日(月)~17日(月)まで。持参または、郵送(到着確認TEL必須)。FAX不可。〒583-8585 萱田4-1-1 スポーツ振興課 ☎ 072-958-1111 内線 4413

はびきの市民マラソン大会結果

去る12月8日(日)、石川のサイクルロードなどをコースとする、市民マラソン大会が行われ、535人のランナーが集まり健脚を競いました。

小学生男子の部 2,000m 7分40秒	小学生女子の部 2,000m 8分50秒	中学生男子の部 5,000m 17分47秒	中学生女子の部 3,000m 10分51秒
順位 氏名	順位 氏名	順位 氏名	順位 氏名
優勝 楠本 勇翔	優勝 六津井 智子	優勝 石田 真那斗	優勝 水本 佳菜
第2位 中邨 翔	第2位 國本 千愛	第2位 佐野 颯人	第2位 田中 彩貴
第3位 飯干 海陸	第3位 久松 彩乃	第3位 武田 憧磨	第3位 ジュン 娜来
第4位 山本 亮太郎	第4位 山崎 弘佳	第4位 中岡 文翔	第4位 山口 芽愛
第5位 名古曾 大輝	第5位 後藤 優奈	第5位 毛利 大輝	第5位 山内 彩希
第6位 後藤 悠輔	第6位	第6位 清水 涼太	第6位 塚谷 亜生
第7位 梶原 映志	第7位	第7位 水本 佳司	第7位 木下 美咲
第8位 樋口 翔大	第8位	第8位 柳 康介	第8位 鈴木 結夏
第9位 徳永 宇音	第9位	第9位 上野 碧弓	第9位 岩永 莉加
第10位 小中 莉菫亜	第10位	第10位 石川 心希	第10位 松代 汝乎

※入賞者は下表のとおり・敬称略・各部門優勝者のタイムを青文字記載・詳細は市ウェブサイトで!

一般男子	順位 氏名	一般女子	順位 氏名
優勝 比夫見 将吾	優勝 比夫見 将吾	優勝 道端 真希	優勝 道端 真希
第2位 国本 翔吾	第2位 国本 翔吾	第2位 青山 洋子	第2位 青山 洋子
第3位 松本 柊斗	第3位 松本 柊斗	第3位	第3位
優勝 中辻 大輔	優勝 中辻 大輔	優勝 服部 菜緒子	優勝 服部 菜緒子
第2位 林 健太郎	第2位 林 健太郎	第2位 新谷 実理	第2位 新谷 実理
第3位 松宮 哲平	第3位 松宮 哲平	第3位 宇生 知礼	第3位 宇生 知礼
優勝 香月 武	優勝 香月 武	優勝 山下 智美	優勝 山下 智美
第2位 立花 裕也	第2位 立花 裕也	第2位 岡本 教子	第2位 岡本 教子
第3位 飯野 司	第3位 飯野 司	第3位 松本 福子	第3位 松本 福子
優勝 松浦 康弘	優勝 松浦 康弘	優勝 下村 葉子	優勝 下村 葉子
第2位 東 浩三	第2位 東 浩三	第2位	第2位
第3位 延廣 充康	第3位 延廣 充康	第3位	第3位
優勝 野邊 政雄	優勝 野邊 政雄	優勝 六津井 博子	優勝 六津井 博子
第2位 佐田 俊彦	第2位 佐田 俊彦	第2位 川西 寿美子	第2位 川西 寿美子
第3位 中島 俊明	第3位 中島 俊明	第3位 吉良 英子	第3位 吉良 英子

2月の相談日程 お気軽にご相談ください(すべて無料です)

相談	日時	会場	予約・その他
法律相談	4日(火)・12日(火)・18日(火)・25日(火) 3月3日(火) 13:00～17:00	市役所1階 市民相談室	随時予約を受け付けています。☎ 072-957-4000 1日あたり定員8人。相談時間30分。 ※対象者は、市内在住・在勤・在学の方に限ります。 ※相談回数は1人、1年度1回でお願いします。
	6日(水)・20日(水) 3月5日(水) 13:00～17:00	陵南の森総合センター	※陵南の森総合センターは、素足厳禁です。靴下を着用してください。
行政相談	12日(水) 13:00～15:00	市役所4階北会議室	国の仕事に関する要望・苦情・意見や相談について。 予約不要。直接お越しください。
4市合同 人権・法律相談会 (羽曳野市、藤井寺市、 柏原市、大阪狭山市)	17日(月) 13:00～17:00	市役所別館3階会議室	4市が大阪府人権協会との共催で、弁護士による法律相談(予約制)や専門相談員による人権相談を行います。 定員:法律相談(要予約・先着順)、人権相談各4人 内容:多重債務、生活問題、心の悩み、人権相談など 申込:羽曳野市人権推進課 ☎ 072-958-1111 内線 1054
人権相談	21日(金) 14:00～16:00	市役所別館2階研修室	予約不要。直接お越しください。☎ 072-958-1111 内線 1054
女性相談	5日(水)・14日(金) 3月4日(水) 13:30～16:30	市役所1階 市民相談室(電話・面接)	人間関係、暴力、からだのことなど、女性が抱える悩みを専門の相談員がお受けします。要予約。
	26日(水) 13:30～16:30	陵南の森総合センター(面接のみ)	☎ 072-958-1111 内線 1055
消費生活相談	毎週(月)(水)(金) [祝は除く] 10:00～16:00 ※受付 15:30 まで	市役所2階 消費生活相談室	☎ 072-947-3715
障害者生活相談	毎日 [土](日)祝年末年始は除く] 9:00～17:30	支援センターはる	身体・知的障害者の方のご相談、障害者の就業に関するご相談。 ☎ 072-931-1607 FAX 072-931-2030
	毎日 [土](日)祝年末年始は除く] 8:45～17:00	地域支援センターばんびーの	18歳未満の障害児の方のご相談。 ☎ 072-950-1530 FAX 072-950-1531
	毎日 [土](日)祝年末年始は除く] 9:00～17:30	支援センターフレンドハウス	精神障害者の方のご相談。 ☎ 072-953-0519 FAX 072-953-0567
	毎日 [土](日)祝年末年始は除く] 9:00～16:00	相談支援センターホープ	精神障害者の方のご相談。 ☎ 072-957-2175 FAX 072-957-2176
障害者雇用相談	20日(水) 13:00～17:00	市役所別館1階 相談室	障害福祉課に予約。 ☎ 072-958-1111 内線 1150 FAX 072-957-1238
育児相談	毎日 [土](日)祝は除く] 9:00～17:00	保健センター	☎ 072-956-1000
教育相談	毎日 [土](日)祝は除く] 10:00～16:00	教育研究所(LICはびきの内)	☎ 072-958-7867
家庭児童相談	毎日 [土](日)祝は除く] 9:00～17:00	市役所1階 こども課	こども課(家庭児童相談担当)に予約。☎ 072-947-3837(直通)
ひとり親家庭相談	毎週火・金曜日 9:15～17:00	市役所1階 こども課	こども課(児童支援担当)に予約。☎ 072-947-3836(直通)
保育士による育児相談	毎日 [土](日)祝は除く] 9:00～17:00	子育て支援センターふるいち 子育て支援センターむかいの	予約不要、直接お越しください。電話でも相談可。 [ふるいち] ☎ 072-958-3308 [むかいの] 携帯 090-8880-0058
総合相談	毎日 [土](日)祝は除く] 9:00～17:00	人権文化センター	人権・進路・就労・生活に係る相談。予約不要、電話または直接お越しください。地域人権協議会 ☎ 072-937-0860
就労をめざす若者のための無料相談会	第1金曜日 13:00～17:00 第3金曜日 13:00～17:00	市役所別館1階 相談室 市民会館3階 第6会議室	南河内若者サポートステーション ☎ 0721-26-9441
心配ごと相談	東部地域 13日(水) 14:00～16:00 西部地域 27日(水) 14:00～16:00	市役所別館2階 ボランティアセンター 社会福祉協議会西部事務所	予約不要、直接お越しください。民生委員が、あらゆるご相談に応じます。社会福祉協議会 ☎ 072-958-2315
ボランティア相談	毎日 [土](日)祝は除く] 9:00～17:00	市役所別館1階 ⑦番窓口 (社会福祉協議会事務所)	予約不要、直接お越しください。電話でも相談可能。 ☎ 072-958-2315
総合福祉相談	毎日 [土](日)祝は除く] 9:00～17:00	市役所別館1階 ⑦番窓口 (社会福祉協議会事務所)	予約不要、直接お越しください。電話でも相談可能。 ☎ 072-958-2315
介護相談	毎日 [土](日)祝は除く] 9:00～17:00	市役所別館1階 ⑦番窓口 (社会福祉協議会事務所)	予約不要、直接お越しください。電話でも相談可能。 ☎ 072-958-2315
生活自立相談	毎日 [土](日)祝は除く] 9:00～17:00	市役所別館1階 ⑦番窓口 (社会福祉協議会事務所)	生活困窮のさまざまな原因に支援員が相談に応じて支援計画を策定し、その方にあった自立に向けて支援を行います。 予約不要、直接お越しください。電話でも相談可能。 ☎ 072-958-2315
学習相談	毎日 [祝は除く] 9:00～17:00	LICはびきの1階 市民大学	☎ 072-950-5503・FAX 072-950-5650 市民大学ウェブサイトでも受付。
農業相談	18日(火) 13:00～16:00	市役所2階 農業委員会事務局	前日までに予約。先着3人。☎ 072-958-1111 農業委員会事務局まで
地域就労相談	毎日 [土](日)祝は除く] 9:00～17:00	地域就労支援センター(人権文化センター内および産業振興課内)	電話または直接お越しください。☎ 072-937-0860 (就職斡旋は行っておりません。)
青少年相談コーナー (16～おおむね25歳)	毎日 [土](日)祝は除く] 9:00～17:45	大阪府富田林子ども家庭センターでは、中学卒業後の青少年が抱える悩み(対人問題、ひきこもりなど)を専門の担当者がお受けします。☎ 0721-25-1172	
青少年本人専用相談	毎日 [土](日)祝は除く] 16:00～22:00	青少年本人からの相談を専門の担当者がお受けします。☎ 06-6946-0003	メール: ssl@yso.or.jp

広告

ー 市民のページ ー

はびきのおもちゃ病院

とき 2月9日(日) 9:00～12:00
場所 市役所別館2階 ※部品交換が必要な場合は実費負担。
問 羽曳野市社会福祉協議会
☎ 072-958-2315 (平日のみ)

「美」と「健康」を追求

はびきのマルシェ&フリーマーケット

とき 2月9日(日) 10:00～16:00
場所 LIC はびきの1階アトリウム
問 はびきのマルシェ企画委員(長谷川)
☎ 090-4304-8665

裕の会おどります(日本舞踊)

とき 2月16日(日) 開演 13:30～
場所 LIC はびきの3階音楽実習室
¥ 無料
問 芳柳 ☎ 072-957-1006

みんなの食育講座 減塩みそ作り

とき 2月16日(日) 10:00～11:30
¥ 1,500円(材料費、レシピ)
場所・申込・問 はみんぐ南河内(野々上4-6-16 野々上マンション103)
☎ 072-976-5255 FAX 072-976-5256

親子リトミック教室

『プティ☆りずみっく』体験レッスン

とき 3月12日・19日(木)
① 10:00～② 11:00～
場所 LIC はびきの セミナー室B
対象 1歳過ぎ～未就園児
¥ 500円(1回40分)
申込・問 ☎ 090-1444-8372(林)

第10回飛鳥川大グリーン作戦

とき 3月1日(日) 8:00～ ※雨天中止
場所 上ノ太子駅前飛鳥川・駒ヶ谷山田橋(月読橋上流)の2カ所
他 清掃しやすい服装でご参加ください。ごみ袋・軍手はご用意します。
問 飛鳥川じゃこ取りネットワーク事務局(吉村) ☎ 072-956-0722

PC講習「ワード活用講座」

とき ① 3月5日(木)自治会広報紙の作成 ② 3月12日(木)アルバムの作成 ③ 3月19日(木)お料理ブックの作成 各日13:30～16:30
場所 市民会館4階研修室 対象 20歳以上の初心者の方 定員 12人(多数の場合抽選) ¥ 1,300円(3回、テキスト代込) 他 Windows10使用
申込・問 普通はがき[郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号(必須)を明記] 2月10日(月)必着 〒583-8585 羽曳野市社会福祉協議会気付、羽曳野ITサポート会宛。※ウェブサイトから申込可。羽曳野ITサポート会(本田) ☎ 072-939-3733 携帯090-5169-9031

マンツーマン・パソコンセミナー

パソコンが全く初めての方、大歓迎です！
基礎から応用①ワード②エクセル
とき (月～金) 9:30～11:30、12:30～14:30、15:00～17:00 ※時間帯応相談。(土)例休み。
場所 陵南の森生きがい情報センター内 ¥ 各講座10,000円(5回分) ※分納可(1回2,000円)テキスト代込。
申込・問 河内飛鳥UNIC会(島) 携帯090-3716-3203

「はじめましてcafé」at ハピバール

里親制度やこどもたちのこと、ハピバールでゆっくり気軽に話しませんか?こどもたちを養育されている里親さんや、with里親の私たちがお待ちしております。
とき 2月29日(土) 10:30～12:00
場所 ハピバール(西浦1112-2)
問 高鷲学園 with 里親
☎ 072-959-2202
メール withsatooya@takawashigakuen.com

大人の講座

自力整体、書道教室、はがき絵教室、手編み講座などの詳細はウェブサイト[南河内こどもステーション 親も子も]で検索。申込・問 南河内こどもステーション ☎ 072-957-1114

ポップコーンの人形劇公演

楽しい人形劇を見に来てね! 「大きなかぶ」他2本立て
とき 2月9日(日) 10:00～
場所 LIC はびきの2階 交流ギャラリー
¥ 無料
問 ポップコーン(人形劇サークル)
☎ 080-6174-4049(永島)
FAX 072-946-3923

パソコン・スマホ個別指導110番

とき ① 2月18日・25日(火) 13:30～14:30～、15:30～
② 2月14日・21日(金) 10:00～
場所 LIC はびきの3階 小会議室
対象 パソコン・スマホの操作で質問がある方 ¥ 1時間1,200円
他 タブレットについても質問可。各機器レンタル可(要予約) 申込・問 電話申込。パソコンサークルステップ(山田) ☎ 090-6608-5799

風流韻事

市民のみなさんの趣味の欄です

【俳句・川柳・短歌】

梅の下 おちよほ口にて 草団子

三崎 伴子

昔塚 令和に醒めぬ春の夢

上田 俊子

新婚の孫に諭吉を握らせる

山本 久仁子

その人の価値は背中にあられる

三好 専平

生駒山 見ゆる座敷や 初硯

村上 未果

老木も 葉落し春に 備えたり

秋山 樹美子

素うどんに 七味振りすぎ 寒き夜

阿部 幸子

2月はね雪が少しと降つたらさ

朝早く起きあそべるのにな

仲村 美樹

孫からのシール賀状を こすおれば

大吉うかび 佳き年予感

杖をつきゆつくり歩む妻の背に

赤澤 皆子

杖をつきゆつくり歩む妻の背に

五十余年の感謝を想う冬

中戸 松彦

初日待つ 金剛連山 茜雲

令和歓喜の日は煌々と

田中 一枝

俳句・川柳などジャンルは問いません。初めての方やしばらく掲載していない方を優先しています。投稿の作品・氏名には、必ずふりがなを添えてください。(あて先) 〒583-8585 羽曳野市役所 秘書課広報担当

口座振替での前納の申し込みは2月末までに!

- 国民年金保険料は口座振替による前納をすると、納付書(現金)及びクレジットカードで納めるより割引額が多く大変お得です。
 - 前納の種類は2年前納(4月～翌々年3月)、1年前納(4月～翌年3月)、6か月前納(4月～9月)の3種類です。
 - 申し込みは、年金事務所または金融機関の窓口へお願いします。
 - 年金手帳または納付書、銀行の通帳・届け印が必要です。
- ※詳しくは年金事務所へお問い合わせください。

免除等を受けた期間の追納ができます

- ◆国民年金保険料の全額免除や一部免除を受けた期間がある場合、全額納付した場合と比べ、老齢基礎年金の受取額は少なくなります。
- ◆納付猶予や学生納付特例の期間は老齢基礎年金額には反映されません。
- ◆10年以内であればさかのぼって納めることができます(追納)。
- ◆3年以上経過した保険料には経過年数に応じて加算額が上乘せされます。
- ◆追納をお考えの方はお早めに年金事務所にご相談してください。

確定申告をされる方へ

- ▲国民年金保険料を納付されている方の社会保険料控除には「令和元年分社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を添付してください。
- ▲再交付等の問い合わせは「ねんきん加入者ダイヤル」☎ 0570-05-1165 へ
- ▲ねんきんネットのユーザーIDを取得している方は「ねんきんネット」から再発行申請が可能です。
- ▲老齢年金等(遺族・障害年金を除く)を受給している方の確定申告には「令和元年分公的年金等の源泉徴収票」を添付してください。
- ▲再交付等の問い合わせは天王寺年金事務所へ(共済年金は共済組合まで)



【問合せ】

■天王寺年金事務所 ☎ 06-6772-7531 (代)

[平日] 8:30～17:15 ※週始めの開所日は19:00まで

[第2(土)] 9:30～16:00

※電話は自動音声案内です。☎で所員が対応します。

※時間や時期により混み合っている場合がありますので、何度かおかけ直し願います。

かかりつけ健康メール

あいうべ体操

今、舌はどの位置にありますか?前歯の裏側に当たっていたら「口呼吸」に要注意。正しい位置は上あごにピタリとくっついている状態です。「口呼吸」は百害あって一利無し。例えば、虫歯や歯周病になりやすく、口臭の原因にもなります。歯並びも悪くなり、風邪やアレルギーにもなりやすく、老化も促進されます。他にも弊害は色々あります。そこで、誰にでも簡単にできる筋トレをご紹介します。その名も『あいうべ体操』。道具もいらず、どこでも簡単にできます。①「あー」と口を大きく開ける。②「いー」と口を大きく横に広げる。③「うー」と口を強く前に突き出す。④「べー」と舌を突き出して下に伸ばす。1度に行うのは10回程度として、1日30回以上を目標に毎日続けてください。顎関節症などで顎を開けると痛む場合は「いー」「うー」のみを繰り返してください。この体操で口呼吸を鼻呼吸に改善し、舌の位置を正常に戻して、免疫力をアップしましょう。(※鼻が詰まって呼吸ができない方は耳鼻科で根本治療をしてください。)

しみず矯正歯科 清水雅子 先生

東洋医療

ひとくちコラム

子どものためのはり治療 小児鍼(はり)とは(7)

小児鍼をする前に、子どもの病状、症状をしっかりと把握しておく必要があります。問診によって大体のことがわかりますが、子ども自身は質問には答えられないことが多いので、大抵は保護者の方から得られます。

まず最初に「どんな具合ですか?」と尋ねます。その回答で、カンムシ症状なのか、それ以外の症状にあたるのかを判断します。

カンムシ以外の症状には、大人の治療の時と同じように、①どういうことがありますか?②それはどこに、なにをしている時に起こりますか?③いつからでしょうか?④どんな程度でしょうか?などを聞き出します。次回から少し主訴別に詳しく挙げていきます。

はびきの鍼灸マッサージ師協会
☎ 072-958-5764

少年剣道・柔道練習生募集 [受付]

[日時] 2月17日(月) 9:00～ ※先着順、当日整理券を配布する場合があります。

剣道 毎週月曜日 16:30～19:00
柔道 毎週水曜日 16:30～19:00

[対象] 羽曳野市・藤井寺市在住の小学生

[問合せ] 羽曳野少年柔剣道推進会事務局
(羽曳野警察署生活安全課少年係)
☎ 072-952-1234 (内線 271)

[場所] 羽曳野警察署 4階 剣道場・柔道場

●剣道 新3年生(若干名)
●柔道 新3年生(若干名)

● 社会福祉協議会 ●

総合福祉センター(市役所別館)1階の番 ☎ 072-958-2315 FAX 072-958-3853
http://www.hasyakyo.net/ Eメール: hasyakyo@alpha.ocn.ne.jp

愛の献血にご協力を♥(400ml 限定)

■ 2月7日(金) LIC はびきの(羽曳野ライオンズクラブ共催)
[受付時間] 10:00～16:30

「ベビっこひろば」

2月の「ベビっこひろば」はお休みです。
【問合せ】ベビーハウス社協 ☎ 072-930-0240

保育士募集

詳細は、下記までお問い合わせください。
■ベビーハウス社協(高鷲 9-2-17) ☎ 072-930-0240

東日本大震災義援金

詩吟の会 三輪千恵子	¥31,534
そのほか多数のご支援ありがとうございます。 (令和元年 12月 敬称略)	

歳末たすけあい運動募金として

大阪東部ヤクルト販売(株)	¥40,000
明るい社会づくり運動ピースフル南大阪	¥70,387
そのほか多数のご支援ありがとうございます。 (令和元年 12月 敬称略)	

善意のご寄付ありがとうございます

四ツ葉のクローバー 涌元順子	¥2,000
阪南清掃(株)	¥100,000
匿名	¥5,000
匿名	¥2,000
古市 荘園 緑寿会	¥10,214
大阪シティ信用金庫 古市支店	¥51,356
服部 品子	¥3,000
浅田 照次	¥20,000
浅田 悦弘	¥10,000
ボーイスカウト羽曳野第一団	¥34,637
恵我之荘聖マタイ教会	¥5,000
羽曳野市環境衛生事業協同組合	¥30,000
羽曳野チャリソフの会	¥2,300
デイサービス みらい	¥3,000
浅田 満	クリスマスケーキ 90個
大阪南農業協同組合・富田林市	
「岩手県大槌町奇跡の復興米」栽培委員会	
「岩手県大槌町奇跡の復興米」 30kg×3袋 (令和元年 12月 敬称略)	

公益社団法人

羽曳野市シルバー人材センター

野々上 4-5-12 ☎ 072-936-1500 FAX 072-936-1511
http://habikinosc.ec-net.jp Eメール: habislvsilver.ocn.ne.jp

■シルバー会員募集中

社会のために、自らのために、あなたの豊かな知識・経験を活かしてみませんか。

[資格] ●市内在住の60歳以上の健康で働く意欲のある方
●事業趣旨に賛同していただける方

[入会方法]

入会説明会の参加(必須)後、申込書類を期日までに提出してください。その際、年会費として2,000円が必要です。理事長の承認後、会員登録が完了します。
※今年度の年会費は平成31年4月分から令和2年3月分までとなります。(入会した日から1年分ではありません)

[入会説明会]

事業説明、入会手続きの案内、入会申込書の配布など

[日時] ①2月13日(休)、3月10日(火) 13:30～
②2月17日(月)、3月13日(金) 13:30～

[場所]

①市役所別館 2階
②ワークプラザ 3階研修室(シルバー事務所建物 3階)
※出張説明も受付中!説明会に参加が難しい方には、自宅まで出張説明にも伺います。お気軽にお電話ください。

■シルバー人材センターへの仕事依頼(☎ 072-936-1500)

公共的、公益的な団体です。安心して仕事をお任せください。

[軽作業](屋内) 事務所・マンションなどの清掃、片づけなど (屋外) 庭・空き地の草刈り、水やり、溝掃除、荷物出し、チラシ配布など

[施設管理] 建物・駐車場・事務所・倉庫の管理など

[一般・経理事務] 書類や伝票の整理、集計事務、事務補助など

[筆耕・毛筆] 封筒、はがき、表彰状、感謝状など

[修理] 軽易な大工、波板張替え、ふすま・障子・網戸の張替え、畳表替、塗装など

[家事援助・介護サービス] 家の清掃、洗濯、買い物、食事の支援、病院・施設での洗濯サービスなど

■腐葉土販売中!

●完全国産、ふるい通しの良質な腐葉土です。

●土壌の活性化を助け、土質の改良に役立ちます。

[価格]

小サイズ:180円
大サイズ:300円(税込み)



■介護職員初任者研修講座(旧ホームヘルパー2級課程に相当)

第4回コースは現在開催中です。
令和2年度も年4回程度開催予定です。

LIC NEWS

施設利用／お問合せ **072-950-5500**
 チケット予約専用 **072-950-5504**
 インターネット <http://www.lic-habikino.jp>

羽曳野市立生活文化情報センター（LICはびきの）は指定管理者 株式会社みのりの里が運営しています。
 掲載しておりますイベントの内容は予告無く変更・中止になる場合がございます。ご不明な点はLICはびきのまでお問い合わせください。

E-mail lic@minorinosato.com
 facebook <http://www.facebook.com/lichabikino>

LIC はびきのアカデミー

主催／株式会社みのりの里

『脳卒中とたたかう』

2月7日(金) 13時30分～15時00分 (13時10分開場) **受講料** 500円
会場 LICはびきの内施設 **申込方法** 来館・FAX・電話(072-950-5504)
講師 脳・脊髄・神経センターセンター長 島野裕史 **申込期限** 2月6日(木)まで
定員 30人 ※先着順 **支払方法** 来館または郵便振替



主催／株式会社みのりの里

LICはびきのオルガン講座

修了演奏会

2年間のオルガン講座の成果をお聴きください
2月24日(月・祝) 10時45分～13時15分終了予定 (10時30分開場)
会場 ホールM **入場料** 無料
出演 LICはびきのオルガン講座16期生
 ※演奏会終了後、修了証書授与式がございます。



富田一樹

オルガンレクチャーコンサート

「富田博士による、バッハの作曲、色んなパイプで聴き比べ」
2月29日(土) 14時00分 (13時30分開場) ～15時45分 終了予定

会場 ホールM **出演** 富田一樹
入場料 前売・自由席2,000円 (当日300円増・未就学児入場不可)
予定曲目 ♪フーガ短調 BWV578「小フーガ」
 ♪目覚めよと呼ぶ声あり BWV645 (J.S.バッハ) 他
 ※都合により演奏曲が変更になる場合がございます。

様々な音色を表現するパイプオルガン。その音色を作る仕組みや、バッハが求めたパイプの音色について、バッハ国際コンクールで日本人として初めて優勝した富田一樹がわかりやすく解説。



チケット発売中 主催／株式会社みのりの里

主催／株式会社みのりの里



LIC de フリマ!

入場無料
出店者募集

会場 1F アトリウム **3月15日(日) 8時30分～15時30分**
出店料 1ブース(2m×3m) 3,000円
申込期限 2月26日(水)まで ※申込多数の場合は抽選となります。
申込方法 往復はがきで申込 ※はがき1枚につき申込は1ブースまでです。必要事項「名前」「住所」「電話番号」「出店品目」「過去の出店回数」を往復はがきの裏面に記入ください。
 宛先 〒583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LIC de フリマ係
説明会 3月6日(金) 19時～ 3F 視聴覚室
 ※説明会に必ずご参加ください(代理可) 参加できない方は出店できません。

チケット発売中 主催／羽曳野市

チケット発売中 主催／羽曳野市



LICはびきのシネマパラダイス

ぼけますから、よろしくお願ひします。 **同時開催** 大阪芸術大学生による作品無料上映会

3月15日(日) 午前の部 10時00分～ ※開場は各部の15分前・入替制
 午後の部 14時00分～

会場 1F 映像セミナー室 **監督** 信友直子
入場料 前売・自由席500円(当日200円増)
 ※前売券発売の場合、当日券の販売はございません。
 3歳以上有料。



「ぼけますから、よろしくお願ひします。」
 制作・配給委員会

第65回

りっくぷち寄席

おかしな二人会

3月22日(日) 14時00分～16時00分
 (13時30分開場)

会場 3F 音楽実習室
入場料 前売・指定席500円 (当日200円増)
 ※前売券発売の場合、当日券の販売はございません。
 未就学児入場不可。



林家あめすけ

林家染雀

主催／羽曳野市

共催／NPO法人ピンクリボン大阪
 株式会社みのりの里

チケット発売中 主催／羽曳野市

LICに動物園がやってくる

3月29日(日) 10時00分～15時00分
会場 交流広場(屋外)雨天決行
入場料 無料
 ※玉サヤり体験参加費200円(税込)



ピンクリボンまつり in はびきの

3月29日(日) 11時00分～15時30分
会場 1F アトリウム **ブース出展募集中**
 11時00分 開会
 11時15分～ 羽曳野少年少女合唱団
 12時00分～ ハイハイゲーム①
 12時30分～ 弾き語りアコースティックライブ Yasさん
 13時30分～ ウォーキングセミナー 川崎 美子さん
 14時30分～ ハイハイゲーム②
 15時30分 シンポジウム
 終了 ※イベント内容については追加変更の場合もあります。



親子で楽しむ 歳からのクラシックコンサート

3月22日(日) 14時00分～15時10分
 (13時30分開場)
会場 ホールM
入場料 おとな前売 1,200円
 こども前売 500円 ※0歳～中学生
 親子ペア前売 1,500円
 (全自由席・当日各300円増、膝上鑑賞でもチケットが必要です。)
予定曲目 ♪聖者の行進 ♪日本の歌(春バージョン) ♪パプリカ
 ♪フレール・ジャック ♪えがおのまほう 他

■ 音楽の花束 Vol.17 大阪芸術大学大学院 1年次生によるコンサート

3月29日(日) 15時00分
 (14時30分開場)

入場無料・自由席
 (要整理券 ※1/14よりLIC受付にて配布中)

申込書で取得する個人情報は、イベント参加、各種ご案内のためにのみ利用します。ご本人の同意なしに第三者に提供することはありません。申込時の個人情報の提供は、ご本人の任意です。ただし、住所、氏名等が未記入の場合は、参加頂けません。個人情報の開示等に関する件は、弊社個人情報保護管理者までお問い合わせください。

1	第4回定例会 定例会のあゆみ
2	議案審議表 全会一致でない議案の賛否
3～10	一般質問 常任委員会委員長報告 次回日程 編集後記

市議会だより

令和2年2月号

〒583-8585 羽曳野市誉田 4-1-1
 羽曳野市議会事務局 Tel.072-958-1111
 羽曳野市ウェブサイトからもご覧いただけます。



カワセミ 撮影場所：大阪府立環境農林水産総合研究所
 提供：羽曳野市文化連盟写真部門

令和元年第4回定例会報告 一般質問・委員長報告等

第4回定例会

令和元年最後となる第4回定例会は、11月29日から12月20日までの22日間の会期で開催しました。

今定例会では、専決処分に関する1件の報告、令和元年度一般会計補正予算及び各特別会計の補正予算など27件の議案が上程され、審議を行いました。

また、「留守家庭児童会（学童保育）制度の拡充を求める請願書」の1件の請願、及び「『あおり運転』に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書」など3件の意見書の審議結果と、15名の議員による一般質問の内容及び常任委員会に付託された審査内容について報告します。

◆定例会のあゆみ◆

- 11月22日(金) ○議会運営委員会
 - 11月29日(金) ○本会議1日目
・議案審議
 - 12月6日(金) ○本会議2日目
・一般質問（5議員質問）
・幹事長会議
 - 12月9日(月) ○本会議3日目
・一般質問（5議員質問）
 - 12月10日(火) ○本会議4日目
・一般質問（5議員質問）
 - 12月12日(木) ○総務文教常任委員会
 - 12月16日(月) ○議会改革特別委員会
・幹事長会議
 - 12月20日(金) ○議会運営委員会
○本会議5日目
・委員長報告等
・追加議案審議
- 市議会だより編集委員会

第4回定例会で審議された案件と議決結果

議案番号	件名	結果
報告 27	地方自治法第180条の規定による市長の専決処分報告について	報告
議案 72	羽曳野市営向野東住宅2・3号棟解体工事の請負契約について	即日原案可決
73	指定管理者の指定について（羽曳野市市民会館及び羽曳野市立古市集会所）	即日原案可決
74	指定管理者の指定について（羽曳野市立南食ミートセンター）	即日原案可決
75	羽曳野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	原案可決
76	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
77	羽曳野市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
78	羽曳野市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
79	令和元年度羽曳野市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
80	令和元年度羽曳野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	即日原案可決
81	令和元年度羽曳野市と畜場特別会計補正予算（第1号）	即日原案可決
82	令和元年度羽曳野市介護保険特別会計補正予算（第3号）	即日原案可決
83	令和元年度羽曳野市土地取得特別会計補正予算（第3号）	即日原案可決
84	令和元年度羽曳野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	即日原案可決
85	令和元年度羽曳野市水道事業会計補正予算（第1号）	即日原案可決
86	令和元年度羽曳野市下水道事業会計補正予算（第1号）	即日原案可決
87	教育長の任命に係る同意について	同意
88	教育委員会委員の任命に係る同意について	同意
89	羽曳野市立総合スポーツセンター空調熱源設備更新工事の請負契約について	即日原案可決
90	訴えの提起について	即日原案可決
91	羽曳野市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
92	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	即日原案可決
93	令和元年度羽曳野市一般会計補正予算（第4号）	即日原案可決
94	令和元年度羽曳野市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	即日原案可決
95	令和元年度羽曳野市介護保険特別会計補正予算（第4号）	即日原案可決
96	令和元年度羽曳野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	即日原案可決
97	令和元年度羽曳野市水道事業会計補正予算（第2号）	即日原案可決
98	令和元年度羽曳野市下水道事業会計補正予算（第2号）	即日原案可決
請願 1	留守家庭児童会（学童保育）制度の拡充を求める請願書	不採択
意見 5	「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書	即日原案可決
6	予防接種の円滑な実施を求める意見書	即日原案可決
7	自然災害からの復旧・復興への取り組みをさらに改善・拡充することを求める意見書	即日原案可決
	諸般の報告	報告

議案等に対する各議員の状況（全会一致でない議案等の賛否） ○賛成 ×反対

議案等 番号	会派名 議員名 結果	大阪維新・ 無所属の会				日本共産党				公明党			市民クラブ			自由民主党 議員団			無会派
		竹本 真琴	上藪 弘治	今井 利三	田仲 基一	広瀬 公代	渡辺 真千	笹井 喜世子	若林 信一	外園 康裕	通堂 義弘	笠原 由美子	花川 雅昭	樽井 佳代子	金銅 宏親	黒川 実	松村 尚子	松井 康夫	百谷 孝浩
議案 79	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
請願 1	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×

※金銅宏親議員は議長職のため採決には加わらず。

一般質問

樽井佳代子（市民クラブ）

〈世界遺産

「百舌鳥・古市土壇群」について〉

●質問 もずふる応援基金を活用した事業の実施と今後の取り組みの予定は。

●答弁 基金は、百舌鳥・古市土壇群の価値を伝え、保存管理やまちづくり

●質問 平成30年度に整備されたバス乗降場は、どのような運用がされているのか。また、トイレが問題と聞いているが、現状はどうか。

●答弁 L I C はびきのの乗降場の利用実績はなく、広報に努めたい。また、トイレが十分に足りているとは言えず、さらに検討を進める。

●要望 ボランティアガイドの活動を支援するために、もずふる応援基金を活用することを提案する。また、バス乗降場については、管理運営、利用方法を決定され、広く周知されたい。

《幼児教育・保育の無償化について》

●質問 幼児教育・保育の無償化に伴い、申請状況等はどうか。

●答弁 公立、民間全体で比較して、在園児数に大きな変動はなかった。また、私立幼稚園で399名、認可外保育施設で29名の給付認定があった。

●質問 認可外保育所に入所されている園児は、来年度、認可保育園に入所させることはできるのか。また公立幼稚園での預かり保育の実施の考えは。



便乗値上げが報道されているが当市では、そのような状況はないのか。

●答弁 5年間、4月時点での待機児童はゼロであるが、認可外保育施設の園児であっても認可施設への入所を保証するものではない。公立幼稚園での預かり保育は、こども園化を進めるに当たって預かり保育の実施を考えている。最後に本市を含め近隣市では便乗値上げはない。

●要望 待機児童が出ないよう来年度に向けて職員確保等を図りたい。また、幼稚園の預かり保育の実施、教室へのエアコン設置も検討されたい。

《広報・広聴制度について》

●質問 パブリックコメント手続要綱が実施されたが、担当課では、どのように把握し、実施が必要であるか否かを判断、指導されているのか。また、市民と行政が双方で議論できる仕組みについての調査研究、場の設定についての現在の進捗状況は。

●答弁 パブリックコメントの実施に当たっては実施主体となる担当課が判断する。他市町村ではタウンミーティングは減少傾向にあるが、他市の動向に注視し、広聴活動の充実に努める。

●質問 ウェブサイトには、タウンミーティングが掲載されているが、10年以上経過し、制度として実施されていないなら掲載する必要はあるのか。

●答弁 ウェブサイトへの掲載は記事を確認、精査し、適切に対応していく。

●意見 広報と広聴が今後の市政運営には重要である。行政職員と市民が直接対話ができるような制度の創設を提案する。ウェブサイトについては、改善すべき点が多々見受けられるので、是非、整理されるべきである。

百谷孝浩（無党派）

《地域未来

投資促進法について》

●質問 地域経済牽引となる対象事業者数と、どのような支援措置があるか。

●答弁 本市に係る企業は2社であり、設備投資や研究開発等への予算支援、税制支援、金融支援の他、規制の特例措置等が用意されている。

●質問 中小企業へ波及効果の期待は。

●答弁 国が中核企業を支援することで、その成長が他の中小企業・小規模事業者等にも影響を与えると期待する。

●質問 当市において基本計画策定の意向はあるか。また、どういった分野か。

●答弁 来年3月の国の同意を目指し、大阪府と共に計画策定に取り掛り、成長ものづくり分野と、ぶどう・ワイン等の特産物を活用した農林分野となる。

●要望 企業誘致による人口流出の抑制、土地活用、経済効果で雇用機会の確保、新たな財源確保等、様々なメリットが期待でき、地域未来投資促進法助につなげ、有効活用することを要望。

《ICTを活用したまちづくりについて》

●質問 近年、行政を効率化することの重要性が多方面で指摘され、行政のワンストップサービスとして、統合型アプリを導入するべきと考えるが。

●答弁 新たな費用が発生することから、費用対効果を鑑み、他市の動向も注視し、引き続き研究していく。

●質問 広報誌や各分野で、大切な情報や街の魅力を配信している「無料の行政情報アプリ」があり、導入により現代に合った、画期的な行政サービス



につなげると考えるが、市の見解は。

●答弁 自治体側もユーザー側も無料掲載により業務負担が少ないことなどから、導入に向けて検討を進めている。

●要望 ICTは新たなサービスの創出を効果的・効率的に進めていく原動力の一つで、スマホの普及に伴い、アプリは様々なジャンルで取り入れられ、プッシュ通知で新着情報等の配信、市役所などへ足を運ぶ時間や、市民の利便性を高め、行政にかかるコスト削減で、市民と行政の双方にメリットがあり、行政情報アプリを是非導入し、効果的に活用していただくことを要望する。

《民生委員協力員制度について》

●質問 民生委員に期待される責任感や負担、役割の多様化で業務量は増えている中、当市において今後の課題は。

●答弁 安定的な委員委嘱、なり手不足の解消と考えている。

●質問 民生委員児童委員の負担軽減策や支援策として民生委員協力員制度を創設してはどうか。

●答弁 導入団体は、協力員が集まらず運用に苦慮している。本市では、CSWの配置とふれあいネット雅びも一助と考え、委員活動の支援に努めたい。

●質問 先の12月1日の一斉改選で、民生委員児童委員の欠員状況は。

●答弁 改選前は定数188人に対し、179人で欠員9人。改選後は定数同じに対し、164人の欠員24人という状況。

●要望 民生委員児童委員1人の負担が大きく、高齢化が進む中で担い手不足の委員活動一層の充実と負担軽減を考え、支援体制の充実と、民生委員協力員制度の導入を要望する。

民生委員児童委員1人の負担が大きく、高齢化が進む中で担い手不足の委員活動一層の充実と負担軽減を考え、支援体制の充実と、民生委員協力員制度の導入を要望する。

松村尚子
(自由民主党議員団)

《職員体制のあり方について》



●**質問** 職員配置を見ると、専任の課長が配置されているのは29課で、その他は役職的に下位にある参事や上位となる副理事、理事、部長が兼務している。課長はそれぞれの事務分掌に基づき業務で意思決定に係る重要かつ責任あるポスト。短期的な兼務は理解できても恒常的に多くの課に及ぶのはいびつな人事配置に映るが、その理由を聞く。また、当市は臨時・非常勤職員の割合が高い水準にあり、平成28年4月1日現在の数字では府下31市の中で最も高い構成比となっていた。多様な任用形態を全て否定するものではないが、4割を超えている状況は果たして正常な姿と言えるのか。その認識と、現在の非常勤職員の人数と支払われている報酬総額を聞く。

●**答弁** 年功序列のよいところと弊害のバランスで考えていて、職務上の序列とポストという複線の考え方をしている。その中で年齢、所属長としての経験年数、勤務状況によりどの職階にするかを判断し、とりあえず選択肢の中で兼務か専属かの判断をした結果が現在の状態。また、非正規職員数は、嘱託員259人、非常勤職員290人、臨時職員2人で、報酬総額は30年度の決算ベースでは、約11億4,600万円となっている。非常勤職員が4割以上となっている状況については、業務内容等を十分に把握し職員の採用や配置を適正に行っている。

《市役所本館の建てかえについて》

●**質問** 公共施設等総合管理計画アクションプランでは、本年度から4年間で検討を行い、令和5年から設計、工事施工の整備の段階に入るとあるが、本年度はどのような検討が行われ、建替え整備の財源の目的を聞く。

●**答弁** 大規模な建てかえとなることから市民会館機能を含む多機能型庁舎を検討し、既存の市民会館のあり方を含めて検討している段階で、最終的に決定した方針はないが、現在の計画から整備内容、期間、費用等の変更の可能性もある。財源については、一般財源が基本となるが、基金の取り崩しや地方債の起債などを検討している。

●**意見** このアクションプランをまとめられている時、国は市町村役場機能緊急保全事業を創設していた。平成32年度までを期限としたこの事業を活用すれば、90%までの地方債充当や元利償還金の30%が基準財政需要額に算入、PFI方式でも地方債措置に組み入れられる有利な事業だった。耐震化が施されていない市役所本館をこの先何年も放置する考えを示したアクションプランには疑問を感じる。

《雨水貯留施設について》

●**質問** 8月19日の豪雨は市内でも多くの浸水や冠水が起きた。今後の雨の降り方を考えれば、学校のグラウンドや公園などに雨水を貯留する施設が必要と考えるが、大きな管径の雨水管路の整備率を変遷とともに聞く。

●**答弁** 雨水貯留施設は浸水対策に有効。今後も開発協議や公共事業の際に協議したい。雨水整備率は15.6%で、過去20年ほぼ横ばい。

松井康夫
(自由民主党議員団)

《人口縮減社会での地方自治体のあり方について》



●**質問** 自治体戦略2040構想として第32地方制度調査会中間報告に対する当市の考えは。

●**答弁** 総合戦略に掲げた、若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる、新しい人の流れと雇用をつくり出す、生き生きと安心して暮らせる環境を整える3つの戦略の柱をもとにしたそれぞれの取り組みを着実に推進していくことにより、住み心地のよい魅力ある町の創生が実現されることを目指している。その実現に向けた過程の中で、国から今回示されたような新たな施策のあり方や自治体行政の書きかえについても十分勘案しつつ、迫りくる危機を乗り越え、持続的な町の発展のために必要な施策を着実に推進したいと考えている。

●**質問** 平成27年度から平成31年度の5年を計画とする「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、今年度をもって最終年度となるが、現時点までの計画に対する総括的な評価は。

●**答弁** それぞれの戦略の柱に対する具体的な数値目標と各重点項目に対するKPIが設定されており、その達成度についての把握と検証を令和2年度に実施し、次期総合戦略の策定に活用していく予定。国及び府の総合戦略が公表されたら、速やかにその内容を確認し、本市の計画策定に取り組み。

●**質問** 当市の広域行政の考え方、広域で取り組むべき事業と当市独自で取り組んでいくべき事業の考え方は。

●**答弁** 今後、人口減少や高齢化の進行により、市町村では福祉を初めとするさまざまな分野で行政課題や新たな変化が発生し、市民に身近な基礎自治体として果たすべき役割はより大きくなる一方で、行財政運営はより厳しい状況になると見込まれることから、これまで以上に地域の枠を超えて連携協力し、行政課題に対応していくという姿勢が求められるものと考えている。将来にわたって市民サービスを維持、充実させていくための方策として、効果的、効果的な連携について検討したい。

●**質問** 広域行政の課題を考えると、近隣市との業務の共同化は、職員間や首長間、議員間の信頼関係やコミュニケーションが必要で認識を共有することが重要だと考えるが、市の考えは。

●**答弁** 今後も市民に身近な基礎自治体として、市域を超える行政需要や共通課題への対応については、市民にとって有益であり、将来にわたって市民サービスを維持、充実させていくために最適な形であるかなど、常に市民の立場に立って、そのメリット、デメリットを検証しながら、慎重に議論を進めている。総合的に判断していくものと考えている。市民の安全・安心を守る立場として、広域連携の必要性に関し、今後さらに議会、市民等の認識を共有することができるよう情報収集に努めるとともに、関係自治体との認識の共有にも取り組んでいく。

《その他の質問》

●**人材の確保と育成について**

広瀬公代 (日本共産党)

《国民健康保険について》



●質問 ①来年度の保険料はどのようになるのか。8千万円の前納報奨金を見直し、8億円の基金の活用で保険料を引き下げるとは。②子どもの均等割減免は全国で取り組む自治体が増えている。当市で子ども均等割をなくすのに必要な金額と実施の考えは。③収入減で医療を受けることが困難な場合の医療費の一部負担減免制度は、昨年度の利用はゼロ件だった。制度の趣旨に基づいて必要な医療を受けられるように、制度を充実する考えは。

●答弁 ①現時点での試算では、1人当たりの保険料額は8,162円上昇。前納報奨金は、市独自施策として平成30年度から3年間継続実施する。基金は、引き続き国保財政安定化に活用する。②子どもの均等割に必要な総額は約5,262万円。大阪府全体の対応として広域化調整会議での動向に注視し、必要な意見は申し出ていきたい。③医療費の一部負担金減免は、国基準に基づき、大阪府の統一基準が設けられ、本市も同基準で運用している。

●要望 国民健康保険は社会保障で、他の医療保険に入れない方全てが入るセーフティネットである。保険料の抜本的な引き下げこそが、住民の命と暮らしを守り、最大の収納対策にもなる。1兆円の公費投入を国に求め、8億円を超える基金と、前納報奨金分約8千万円などを活用し、全体の保険料を引き下げること。また子ども均等割をなくし、医療費の一部負担減免は制度の

趣旨を活かし、減免基準を拡充することを強く要望する。

《性の多様性を尊重する取り組みについて》

●質問 国際社会では全ての人にかわり、多様な性的指向、性自認を認め合おうという意味でSOGIという言葉が使われている。①多様性を尊重し、社会的な不利益をなくす当市以外の取り組み状況は。②当市でのパートナーシップ制度導入への考えは。

●答弁 ①東京都では人権尊重の理念の実現を目指す条例を制定、大阪府も大阪府性的指向及び性自認の多様性に関する府民の理解を増進する条例が施行された。②パートナーシップ制度は、同性の二人が宣誓書を自治体に提出し受領の証明がされる制度。制度の活用で、配偶者と同じ立場として認められ、公営住宅の入居の申し込みや公立病院で家族同様の対応ができる。令和元年12月4日現在、全国で30の自治体、大阪府で5市が導入している。本市は男女共同参画推進条例に基づき、パートナーシップ制度についても既に導入した自治体の情報を収集しており、引き続き研究していきたい。

●要望 マイノリティと言われる人たちが暮らしやすい社会は全ての構成員にとっても暮らしやすい社会である。当市でもパートナーシップ制度を実施すること。また、制度がなくても市がすぐにできる、書類に必要な性別欄の削除や職員・教職員の研修など、性の多様性を尊重する取り組みを、当事者の声も聞き、他市の例を学んで早急に進めてほしい。

黒川実

(自由民主党議員団)

《小・中学校の行事について》



●質問 当市では春に運動会、体育大会を開催しているのか。また、なぜ春に開催するのか。

●答弁 3小学校で5月に開催。中学校は9月の最終土曜日に実施した。5月開催については、学校行事や熱中症対策等を考慮し、学校の判断で実施。

●質問 春に開催された学校で、暑さのためにプログラムが変更されたり、2日に分けて開催した学校があり、保護者からさまざまな意見や不満が出ている。学校単位ではなく、市で運動会や体育大会の日程や種目等を決めることや、各校の生徒や保護者からアンケートをとり、その結果を取り入れることはできないのか。

●答弁 運動会や体育大会は学習指導要領で体育的行事に位置づけられており、児童・生徒や学校、地域の実態に応じて実施することになっている。学校現場では、平素から取り組んできた活動をもとにさまざまな要素を総合的に勘案し、実施時期及び学年ごとの演技・競技の内容等を決めている。その内容等についての最終的な責任は学校長にあるが、学校の主体性を担保しつつ、アンケート形式でPTAの意見や地域の皆様が参加しやすい内容にするなど、工夫の余地はあるかと思うため指導していく。

●要望 各学校、地域でさまざまな問

題があると思うが、現状を少しでも把握して生徒、保護者に理解してもらえよう取り組んでもらいたい。

《留守家庭児童会(学童保育)について》

●質問 当市の学童保育の現状は。

●答弁 令和元年5月1日現在1,040人で、この6年間で397人、162%の増加。学校の空き教室の改修を進め、待機児童を出さずに運営している。職員は67人体制で計画していたが、現在63人の配置で、欠員の教室はスポット勤務の臨時職員で対応している。所用等で臨時職員の確保ができない場合は社会教育課の職員が現場に入っている。定員を超える教室は2か所あり、弾力的な運用で2割増まで受け入れられている。

●質問 社会教育課の職員の本来の業務に支障はないのか。

●答弁 担当課職員の増員や課内での応援態勢を組み、大きな支障はない。

●質問 社会教育課、学童保育の職員に相当な負担がかかっているのか。仕事に負担となり、通院や長期休暇、退職した職員はいないのか。

●答弁 平成28年度以降、病欠休暇が9件、公務災害の申請が11件で、精神的な理由で休暇をとった職員はいるが、退職した職員はいない。

●要望 当市が取り組むべき課題は、職員の確保や、学童の保護者が働いている間、安心して子どもたちを預けられる場所をつくること。学童保育の充実をはかるなら、まずは職員と話し合っ、学童保育のルールづくりや、賃金の改善を行うことが大事であり、このことを強く要望する。

笹井喜世子（日本共産党）

《学校給食について》



●**質問** 中学校全員給食は、43市町村のうち、選択制は11市のみで府内では全員給食が当たり前になってきている。①中学生の昼食の現状と中学校全員給食についての考えは。②小学校の給食センターの建てかえのこの時期に、中学校給食も含めた自校方式、親子方式などの実施方式ごとの経費も試算し、検討委員会なども立ち上げてよりよい方式で施設づくりをすべきだが考えは。

●**答弁** ①約1/2割の生徒は学校の購買やコンビニ弁当を購入している。また親子のつながりを大切にしたい家庭できない生徒にも栄養バランスがとれた食事を提供し、全員給食ではなく現在の選択制を継続していく。②中学校分は想定していない。センター方式から自校方式に変更すれば、多額の整備費用と相当な整備期間が必要なため、長期的な管理運営のコスト抑制、安全面、衛生面の集中管理が容易なセンター方式が最善と判断し、基本プランの策定をすすめていく。

●**要望** 中学校全員給食は子育て支援策として大変重要な課題であり、他市にも取り残されている状況の中、中学校全員給食に踏み出すことを強く求める。給食センターの建てかえに合わせ、中学校給食もできるよう、災害にも強い自校方式などを取り入れることを強く要望する。

●**質問** 《羽田野版DMOについて》平成30年度から令和2年度ま

での3カ年計画で取り生まれ、浅野家住宅（旧オキナ酒造）を購入、改修しDMOを核とした観光・移住・交流のハブ拠点として運営する事業だが、まだ形が見えていない。①DMO事業は地域の再生を図るとして、羽曳野市が事業主体となり進めているが、市の負担はどの程度か。②この事業の進捗と現在までの事業検証、今後の見通しは。

●**答弁** ①計画での総事業費は2億7,190万円で、交付税措置があり、市の負担は2か年で5,587万円。②この事業の効果検証については、羽曳野版DMOの活動や拠点についても設計段階で、現在行っていない。今後、浅野家住宅の整備に着手し、羽曳野版DMOの設立を進めていく。

●**要望** この事業は行政主導で進められているが、他市で成功しているDMOは先に事業や事業資源、市場ニーズがあることで立ち上がった組織であることが共通の特徴である。歴史遺産があるというだけで事業が成功するとは言えない。市負担は土地購入を加えれば2億4千万円にもなる。多額な税金を投入し、地域の活性化や市民に還元される事業であり、その進捗を市民に広く知らせることを強く要望。

《陵南の森総合センターの改修や改善について》

●**質問** 老朽化したヘルストロンやバンパーテーブルの改善は。

●**答弁** どちらも修理は行っていないが施設全体を考え改修・改善に努める。

●**要望** 介護予防に寄与し、集いの場となるヘルストロン、バンパーテーブルの更新・改修を強く要望。

上教弘治（大阪維新・無所属の会）

《財政健全化について》



●**質問** 財政健全化に向けて借金減少施策や基金積み上げ施策として具体的なものはあるのか。

●**答弁** 本年3月に羽曳野市行財政改革大綱を定め、改革の基本項目として、持続可能な行財政運営の確立、人材の育成と組織の変革、公共施設のマネジメントの推進、市民協働によるまちづくりの推進、外郭団体等の改革の5つを設定し、さらに1つ目の持続可能な行財政運営の確立では、自主財源の確保、事務事業の見直し、職員数の適正管理、広域連携の推進を取り組むべき指針としている。安定した財政基盤を確立するため、これら取り組みの具体化を図り、計画的に推進していく。

●**質問** 公共施設に関しては、おおむね平成28年度から令和5年度が施設整備に関する検討期間、一部の施設が整備期間となっているが、今後の公共施設のあり方をどのように決めていくのか。また整備期間に関する予算の獲得方法は、そして公共施設自体の数はどのようになるのか。

●**答弁** 平成29年12月に羽曳野市公共施設等総合管理計画アクションプランを策定した。公共施設等総合管理計画の40年間で4期に分け、平成29年度から平成38年度の10年間で1期とする計画としており、公共施設の耐震化を最優先に、老朽化対策にも取り組み、効果的かつ経済的な手法を図り、計画的に取り組んでいく。財源の確保については、それぞれ施設の所管課において

具体的な整備計画を策定し、国の補助金等有利な財源を活用し、予算措置等を含めて随時対応していく。整備に関する財源は公共施設整備基金の活用や地方債の起債等を予定している。

●**要望** 第1期アクションプランでは令和8年度までに、給食センター、市営住宅、幼稚園、保育園、人権文化センター、河原城中学校、西浦市民体育館、市役所本館、市民会館等を検討・整備の対象としているが、きちんと精査しなければ財政のシミュレーションもできない。また老朽化は棚上げできる状況ではないため、早急に精査することを要望する。

《幼児教育・保育の無償化について》

●**質問** 羽曳野市認可外保育施設指導監督要綱は、誰がどこまでの裁量権を持つのか。また便乗値上げ等がないよう、適正な利用料がどうかを判断でき、指導できる機関なのか。

●**答弁** 認可外保育施設からの届け出の受理や施設に対する立入調査、助言、指導、改善勧告等については、児童福祉法第59条の規定により、本来は都道府県にその権限が付与されている。本市では、大阪版権限移譲に基づき、児童福祉法のほか、羽曳野市認可外保育施設指導監督要綱等の規定に基づき立入調査等を実施している。

●**要望** 過去に他府県であるが民間のこども園に監査が入った結果、園児1人当たりに対する給食がスプーン1杯分しか提供されていなかった事実が発見されている。園児の夢が摘まれるような環境であってはならない。近隣市との情報共有のために協議体をつくることを強く要望する。

田仲基一
(大阪維新・無所属の会)



《救急医療体制について》

●**質問** 自分や家族が救急搬送される事は普段余り深く考えることはないが直面した場合、何よりも勝る問題。その改善を訴えてきたが、その間に3次救急を担う南河内医療圏唯一の医療機関、近畿大病院の移転が決定され、状況はさらに悪化している。現在府下消防の広域化の議論が行われているが消防の体制に偏り、救急救命体制についてあまり語られていない。消防行政の担う救急搬送は、受け手である医療機関なしでは成り立たない。その意味で、府で割り振られた救急救命医療の医療圏域も議論すべき。柏羽藤消防組合管内の消防事案と救急事案の年間の出動件数は。また羽曳野の救急患者が堺などの柏羽藤消防本部管区外へ搬送されるまでのプロセスを聞く。

●**答弁** 平成30年度の火災出動件数は52件、救急出動件数は1万4,254件。10年前と比較し火災件数はマイナス30%、救急出動はプラス34%。管区外に市民が搬送される仕組みは対応可能な医療機関が管外の場合や、管内の医療機関で受け入れ先が見つからない場合、重症度が高く救命救急センターへ搬送する必要がある場合、管外のかかりつけ医療機関を希望される場合などがある。

●**質問** 数字から分かるように、圧倒的に救急出動が多いのが現実。以前から訴えている現場到着から収容されるまでの時間は患者や家族にとって1分が1時間にも感じられ、何れもその場に立ち会った者として何とか改善したい。目標を府内1消防

とするなら、府内1医療圏も議題にすべき。堺市には多くの病床数と医師を抱え、夜間の急患受け入れにおいても高い能力を持つ総合病院が複数存在しているのに管内での搬送先が見つからない場合の二次的な選択肢となっていない。一分一秒を争う状態でそのタイムラグは重大。以前の質疑から、患者搬送まで1時間以上を要したケースが年間704件あったことも聞いています。その改善を置き去りに消防広域を語ることは許せない。南河内、堺市西医療圏の救急医療機関また令和5年に堺市医療圏に移転される予定の近畿大病院のベッド数は。

●**答弁** 高度急性期を担う医療機関病床数は南河内医療圏1,257床、堺市医療圏1,093床、近畿大病院919床。

●**質問** 課題が浮き彫りになった。令和5年に近畿大病院が堺市医療圏に移転すると南河内の病床数は338床に低下、堺市医療圏の病床数は2,012床となる。この医療格差を埋めるため議論は市民の暮らしと生命の安全確保のために欠かせないのではないか。

●**樽井副市長** 既に2023年度までの第7次大阪府医療計画が策定されている中、医療圏再編等は難しい。まずは搬送実態と医療圏域との関係も含めた課題整理と議論がされるべきと考える。

●**要望** 医療圏問題は人が作ったのだから人が解決できる。3次医療施設のない南河内2次医療圏を維持するぐらいなら、圏域を取っ払ってしまったほうがよほど市民の安全のため。府内医療格差の改善を改めて強く希望する。

●**観光化への課題について**
《その他の質問》

渡辺真千 (日本共産党)



《教職員の働き方と教育の充実について》

●**質問** 今国会で公立学校に1年単位の變形労働時間制を導入するという法案が成立したが、この導入で教職員の長時間労働が解消すると考えるか。また、当市で35人学級を3年生で実現するには、あと何人の教員が必要か。

●**答弁** 見かけ上、時間外労働は減少するが、仕事量が減らなければ、さらなる長時間労働になる可能性は否定できない。また、今年度の3年生を35人学級にするには、3人の加配教員が必要となる。

●**要望** 教職員の負担を一層増大させる1年単位の變形労働時間制を市として持ちこまないよう、また、子どもたちにもきめ細かな指導ができる35人学級の拡充を強く要望する。

《チャレンジテストについて》

●**質問** 来年度からチャレンジテストを見直すということだが、見直しの内容は何か。

●**答弁** 1・2年生のテストも3年生と同様に学校全体での評定範囲により算出され、実技教科は5教科に連動させないようになる。

●**要望** 学校の評定平均を決める団体戦は、子ども集団に分断と亀裂を生み出し心を傷つけてきた。子どもたちを傷つけ不安に陥れるチャレンジテストは、市として参加しないという決断も選択肢に入れるということを要望する。

《就学前教育・保育のあり方に関する基本方針について》

●**質問** 公立幼稚園、認定こども園の11月末までの申し込み状況と、(仮称)西部こども未来館の建設費が4億8,930万円から9億1,150万円に増額された理由や向野保育園で現在利用されていない部屋の利用はどう考えているのかを聞く。

●**答弁** 1号児(幼稚園児)の4・5歳児の申し込みは、前年度比17%減少となっている。また、建設費増額の理由は、本体工事に外構整備なども加えた結果であること、空き教室の利用は子育て支援センターのあり方も含め、今後、総合的に検討していきたい。

●**要望** 17%の減少は、要望が高かった3歳児保育にすぐに公立園が応えないまま無償化に入ったのが原因ではないか。(仮称)西部こども未来館の建設を含む「就学前教育・保育のあり方に関する基本方針」を抜本的に見直し、少子化を理由とした統廃合ではなく、全幼稚園での3歳児保育の実施、預かり保育の拡充や一時保育の実施、地域の子育て支援拠点事業の拡充など積極的な施策を求めます。

《地域防災計画について》

●**質問** グリラ豪雨について今後の対策を聞く。

●**答弁** 警報も注意報も発令されていないグリラ豪雨にも、状況判断して本部体制をしく必要もあると考える。

●**要望** 地域防災力を高める手だてや避難所へのエアコン導入、プライベートルームの確保、温かい食事の提供などを求める。

●**要望** 学校の評定平均を決める団体戦は、子ども集団に分断と亀裂を生み出し心を傷つけてきた。子どもたちを傷つけ不安に陥れるチャレンジテストは、市として参加しないという決断も選択肢に入れるということを要望する。

若林信一（日本共産党）

《来年度の
予算編成について》



●質問 来年度の予算編成の基本的な考えと主な特徴、住民の意見や要望の把握と実現は、どう考えているのか。

●答弁 第6次総合基本計画の目指す事業とあわせ、必要な行政サービスの質を保ちつつ、効率的かつ効果的な事業を求めている。

●市長 住民の福祉の増進を図ることを基本に、安心・安全を最優先に考えて、安定した行財政運営を行う。

●要望 小・中学校の35人学級の拡充や中学校の全員給食、学童保育制度の拡充、子どもの医療費助成18歳まで拡充、国民健康保険料の値下げ等、市民要望が積極的に展開できるように、予算編成に取り組むことを要請する。

《羽曳野市中小企業振興基本条例について》

●質問 条例の中核ともなる市の具体的施策、市にある3,638全ての事業所の実態把握、今後の予定はどうか。

●答弁 施策には、商工業の経営基盤の強化及び経営革新の促進、中小企業の創業及び新たな事業の創出、地域資源を生かした地域及び商店街の活性化、商工業の事業活動を行う人材の確保及び後継者の育成などを予定している。中小企業の実態は各データを活用し、把握に努めている。来年3月の令和2年第1回定例会の条例提案、条例制定後は、創業者への支援や商店街の活性化を進める施策を展開していきたい。各団体との懇談は定期的開催し

ていく。学識経験者を含めた協議会は検討していきたい。

●要望 具体的な施策を展開していくために全ての中小企業の実態調査に基づく意見や要望が反映できるようにすべきである。学識経験者などの意見も把握し、懇談や協議会が設置できるように来年第1回定例会で上程を要請。

《西浦北地区の地区計画について》

●質問 地区計画の概要、予定されている具体的な整備内容はどうか。

●答弁 当該地区は大阪外環状線西浦交差点北東部に位置し、区域面積約2.7ヘクタール、商業系施設。現在地区計画案を作成、来年2月に開催する都市計画審議会に付議する予定。オープンは令和3年4月ごろと聞いている。雨水対策は、1ヘクタール当たり600立米の雨水貯留槽を設置し雨水の流出を抑制し大乗川への負担を軽減する計画、緑化率を最低限度20%とする。計画地内の南側にある既存道路の拡幅、歩道の設置等の交通安全対策を行う。外環状線との交差点の信号機の改善や東側の入り口部分は道路幅を一定確保するなど、事業者において可能な限り必要となる対策を図られる予定となっている。河原城駒ヶ谷線の道路拡幅による2車線化など検討を行っている。2車線化した場合、Uターンに必要な最小回転半径を確保できないので、分離帯については緩衝帯と整備している。

●要望 分離帯にある横断歩道付近にバスが常駐し見通しが悪く大変危険だという声が寄せられている。見通しを良くすること、交通渋滞の解消や交通安全対策など、住環境の整備、周辺住民の要望に応える対策を強く要望する。

竹本真琴（大阪維新・無所属の会）

《シティプロモーションについて》



●質問 戦略的プロモーションを行うに当たり、予定されるターゲット層は。

●答弁 明確なターゲット設定を行っていない。

●質問 縦割りではなし得ない事業がある中で、マーケティングに特化した組織が必要だと考えるが、そのような組織を構成していく予定はあるのか。

●答弁 現在のところ考えていない。

●質問 民間からスペシャリストを招へいすることも方策と考えるが、見解は。

●答弁 現在のところ検討していない。

●要望 どのような方々にアプローチするのか方向性を示すことは大変重要である。それらを確かかつ戦略的に行うには、特化した組織が必要になると考える。民間からの招へいも含め、適切な運用を図ることを願う。交流人口や関係人口を呼び込み、移住・定住を促すためには、市としての将来像を具体的に示し、スピード感を持って事業展開しなければならぬ。本市が持つコンテンツやアイテムを連動させ、相乗効果を生み出すシティプロモーションを行うことを要請。

《公園の活用について》

●質問 ボール遊びについての見解は。

●答弁 公園施設内はボール遊びを禁止している。中央スポーツ公園やグリーンヒルズスポーツ公園、石川スポーツ公園のご利用を。

●質問 学校では校区外に行かないよう指導されているため、子どもたちは気軽に利用することはできない。

比較的広い公園の一角に防球ネットなどを設置することで安全にボール遊びができ、近隣住民や全ての年齢層の方々と共有共存していけると考えるが、見解は。

●答弁 管理する公園は狭小で、経費面からも設置することは困難である。

●要望 本市には大小様々な公園が点在する。費用面に関して、国の都市公園事業費補助では補助率2分の1にて補助金交付される制度もある。これまで多数の要望があった公園のボール遊びについて、解決に向けた取り組みが行われていないのは行政としていかなるものか。役所はそれらの声を真摯に受けとめ議論を重ね、ルールづくりをすることが仕事であると考える。市民ニーズに応じていけるような話し合いの場をもっと積極的に設けることを要望。

《教育環境の今後の展開について》

●質問 市内公立小中学校における老朽化の現状と、それらの対応は。

●答弁 学校現場から学校生活に直接影響する修繕要望が日常的にあり、緊急保全的に対応している。

●質問 過去に大規模な老朽改修工事を行っていない学校の改修計画についての考えは。

●答弁 羽曳野市立学校施設長寿命化計画と羽曳野市立公共施設等総合管理計画アクションプランとの整合を図りながら、令和2年度から中期的な実行計画とあわせて、特に老朽度の高い河原城中学校の予備調査と改修基本計画に取り組みことを検討している。

●要望 河原城中学校など、過去に大規模な老朽改修工事を行っていない学校施設に関しては、しっかりと計画どおり実施することを要望。

花川雅昭 (市民クラブ)



《緊急時における支援事業者との協定について》

●質問 上下水道や道路、河川などの復旧体制と、復旧作業を担う地元建設業者との連携や協定の実情は。

●答弁 市のインフラ施設は、市による対応ができない場合、建設業界の協力が必要。過去には、市と建設業者の団体とで協定を締結していたが、現在は団体の解散により協定がない状態。

●質問 地元業者と支援協定がないが、これからどのようにして支援体制を確立するのか。

●答弁 地元の建設業者と良好な協力関係を結ぶことが最善である。

●質問 他の自治体では、緊急時の支援体制の確立のため、地元建設業者を募り、一般競争入札に加え、支援協力業者に対し指名競争入札を行っているケースや、入札参加者に対し地域条件を付ける方法もあるが、当市の見解は。

●答弁 支援事業者との協定の必要性は十分理解をするが、現在の入札制度において、見直しを行う考えはない。

●要望 地元建設業者と良好な関係を築くのは担当部署であるが、それをサポートするのは市長公室と考え、支援体制の充実と拡充を要望する。

《恵我ノ荘駅周辺整備の進捗について》

●質問 ①恵我ノ荘駅前南側広場②駅北側の市道恵我之荘69号線について聞きたい。

●答弁 ①事業区域内の事業用地4件のうち現在で3件の契約が完了、来年度に残り1件の売買契約を完了させた

い。今後、府道事業の進捗状況を踏まえ、段階的に整備を進めていく。②府警本部との協議を終え、用地取得等、整備に向けた準備をしている。隣接する公園は、防災機能を基本とし、地元の意向を伺いながら進める。

●質問 ①完成目標の令和4年3月未から逆算すると、来年度予算に実施設計の費用を計上しているのか。今年度の入札案件で「恵我ノ荘駅前南側広場整備事業等に伴う物件等調査業務委託」の内容は。②公園は当初の面積から大きくなると聞いているが、防災機能の拡充は。

●答弁 ①重要地内の残り1件の用地取得のめどが立ち、府道の設計次第で検討する。業務委託は、駅前南側広場西側の駅利用者の施設整備の取得対象となる物件調査である。②災害時に必要な施設として協議を進めている。

●要望 ①用地取得の一定のめどもつき、広場西側の調査事業も大変評価する。今後、恵我ノ荘駅前南側広場整備事業の推進に大きな財源を要望する。②防災機能の道路、防災公園の設置など、地域に安心をもたらす事業を期待する。

《恵我ノ荘駅周辺の構想図について》

●質問 設計図なしに駅周辺のまちづくりを進めようとしているのか。

●答弁 駅前南側広場部分の整備イメージ図の作成を年内に進める。完成したら、駅前南側広場に掲示する。

●要望 駅前南側広場のイメージ図及び広場西側の調査は、地域の方々に希望と喜びを与えるもの。今後とも、恵我之荘のまちづくりをしっかりとして着実に進めることを要望する。

《その他の質問》

●府道郡戸大堀線歩道整備事業についてなど

外園康裕 (公明党)



《市道の補修について》

●質問 舗装維持管理計画は、いつどのようにして策定されたのか。道路スチック総点検のタイミングは。修繕費の使用状況は。

●答弁 平成26年度に、羽曳野市道路ストック総点検、路面性状調査を実施し、その結果をもとにデータベースや路面性状評価図を作成し、舗装維持管理計画を策定。道路ストック総点検のタイミングは、おおむね5年に一度。修繕費は、予算額が3千2百万円で、11月末現在の道路の修繕費の支出は約2千3百万円。

●質問 舗装維持管理計画の見直しの時期は。優先順位の定め方は。

●答弁 今年度、見直しを行っている。評価項目をもとに、総合評価点の高い区間を優先的に舗装・修繕する区間として年度ごとの予算に基づき実施。

●要望 優先順位が高くないところで、修繕費を使うことにはなるだろうが、できる限り柔軟な対応を。舗装維持管理計画に基づいた補修を業者に発注する際に発生する差金の活用も視野に入れてはどうか。自分が住む地域の道路の補修がいつ行われるか、このことを知っておくだけでも安心につながるかもしれない。本計画のリストを市のホームページで公開することも検討してほしい。

《ふるさと応援寄附金について》

●質問 最近の寄附の件数、金額は。

●答弁 平成28年度が309件で約

710万円、平成29年度が866件で約1,506万円、平成30年度が822件で約1,878万円。令和元年度は、10月末現在315件で510万円の申し込み。返礼品は、野菜や果物、肉類、料理やその他食品、スイーツや菓子類、お酒セット及び詰め合わせ、雑貨、日用品及び宿泊券チケットの8つのカテゴリーにわたり、103品目を32の事業者で用意。

●質問 本年度までの寄附件数を市内の方と市外の方に分けるとどうか。今後市としてふるさと応援寄附金にどう取り組んでいくのか。

●答弁 平成28年度は市内が59件、市外が250件。平成29年度は、市内が65件、市外が801件。平成30年度は市内が76件、市外が746件。令和元年度は10月末現在で市内が5件で市外が310件。ふるさと納税は特産品を通じて市外に当市の魅力を発信する施策として有効であると考えている。これからも市内事業者との協議を続け、商品や企画の追加、見直し等を行うことで返礼品のラインナップに磨きをかけ、当市の魅力を積極的にアピールしていく。

●要望 パソコンで「ふるさと納税」で検索をかけると上位に表示される5サイトのうち、当市が参加しているのは1サイトのみ。せめてこの5サイトには参加し、市外の方に選んでもらいやすくしてほしい。特典についても今年取り扱っていたセスナやヘリコプターでの遊覧飛行のような世界遺産と関連するものもより積極的に取りそろえてもらいたい。

笠原由美子（公明党）

《市民、高齢者の健康施策のさらなる取り組みについて》



●質問 29年度から糖尿病性腎症重症化予防事業のプログラムがスタートした。重症化する大きな課題は、医療機関の未受診者、受診中断者の問題がある。レセプトデータの活用や治療中断者への対応について聞く。次に高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種事業における接種率について、市は2回目接種の機会を75歳としているが、2回目接種の方へのフォローは継続するのか。市の接種率向上への取り組みについて聞く。次に肺がん検診の受診率向上の重要性について聞きたい。

●答弁 レセプト情報より抽出し、かつ特定健診の受診歴のない方に対して健診の受診勧奨とあわせ状況把握、治療勧奨を実施している。接種率向上への取り組みは、65歳到達者全員に、また70歳以降の対象者には接種履歴がある方を除き、個別案内を実施している。40歳になると、全てのがん検診の受診対象となるので個別勧奨している。27年度より集団健診に加え、大阪がん循環器病予防センターで、受診者の利便性を考慮し、5大がん検診を1日で実施している。

●要望 高齢者に効果的な施策を見きわめ、早期発見・早期治療から、早期加入そして本人の行動変容につながることを望む。

《少子高齢化に対する当市の取り組みについて》

●質問 少子化対策としてロタワクチン接種を、10月ではなく4月生まれから対象を前倒しする考えはあるのか。次に妊婦健診における多胎妊娠の健診費用助成の拡充に配慮する考えはあるのか聞きたい。

●市長 ロタワクチン接種の前倒しは、積極的かつ慎重を要しながら実施する姿勢は持っており、考えてみる。また多胎妊婦施策の充実も考えてみたい。

●要望 施政方針や少子化対策を幾ら訴えても、形であらわさないと結果はついてこない。ロタワクチン接種は4月実施を要望し、多胎妊娠の健診費用助成への配慮も強く要望する。また産後ケア等への取り組みの充実を要望。

《災害時における防災の重要性について》

●質問 災害時や災害避難所での乳幼児への備蓄、液体ミルクの利活用について聞く。また、災害予防等で知識や訓練が生かせ、防災に対する危機意識の向上から、職員の防災士資格の取得が必要であると思うが、その考えは。

●答弁 液体ミルクは一定量を備蓄したいと考えている。防災士資格の取得は必要な職員に実施を検討し、毎年2名程度を継続的に受講できる環境整備を考えている。

●要望 液体ミルクの備蓄への取り組みを要望。また防災意識の高い人材育成を要望する。

《その他の質問》

●女性、高齢者における就労支援について

●世界文化遺産登録後の取り組みについて

●高齢者施策のさらなる検討と、移動支援に対する考察について

●健康高齢者祝い金交付事業の取り組みについて

総務文教常任委員会

委員長 今井利二

（大阪維新・無所属の会）

総務文教常任委員会では、付託を受けた3件の議案及び1件の請願を審査しました。

【羽曳野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について】及び【地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条令の整備に関する条例の制定について】

市民サービスの向上のため、正規職員と非正規職員が一つになって業務に取り組める環境をつくり、非正規職員のモチベーションの低下につながらないように、今後も賃金や労働条件を改善して、安心して働き続けられる職場づくりを強く要望し、全員一致でそれぞれ原案どおり可決すべきものと決しました。

【令和元年度羽曳野市一般会計補正予算（第3号）】

さまざまな事業が行われていることについては一定の理解はできるが、（仮称）西部子ども未来館の整備は、幼児教育・保育の無償化により状況が大きく変わってきている中、設計等を含め、もう一度見直すべき、などとして反対とする者1名。一方、特に問題はない、として賛成とする者4名の、賛成とする者多数により、原案どおり可決すべきものと決しました。

【留守家庭児童会（学童保育）制度の拡充を求める請願書】

府内ではほとんどの自治体で土曜通年保育が実施されており、学童指導員をフルタイム勤務として雇用するなど、の処遇改善を行い、保護者の切実な願いを実現すべき、などとして採択すべきとする者1名。一方、現在当市は待機児童を出さずに努力しており、今後入会を希望する児童数の増加に対応できるような、学童指導員の確保が困難なことから、まずは保護者や児童の安心・安全が担保されるよう、受け入れ態勢を整えることが先決である、などとして不採択とする者4名の、採択すべきとする者少数により、不採択とすべくものと決しました。

令和2年第1回定例会日程

第1回の定例会は、次の日程で開催する予定です。開議時間は10時からです。

- 2月25日(火) 本会議
 - 2月29日(土) 本会議（提案説明・施政方針表明）
本会議（施政方針代表質疑）
「土曜議会」午前10時
 - 3月5日(木) 本会議（一般質問）
 - 3月6日(金) 本会議（一般質問）
 - 3月9日(月) 本会議予備日
 - 3月10日(火) 本会議（議案審議）
 - 3月11日(水) 総務文教常任委員会
 - 3月12日(木) 総務文教常任委員会予備日
 - 3月16日(月) 民生産業常任委員会
 - 3月18日(水) 民生産業常任委員会予備日
（午後2時）
 - 3月23日(月) 建設企業常任委員会
 - 3月27日(金) 本会議（委員長報告等）
- （ただし、この日程は、議事等の都合により一部変更させていただく場合があります。）

◆編集後記◆

市議会だより編集委員会は本号から新しい委員でスタートしました。今回の市議会だよりは、令和元年第4回定例会の報告です。主に15名の議員が行った一般質問の内容と学童保育の充実を求める請願や一般会計補正予算の審議結果などを掲載しています。

また、市議会のホームページから、各会議録検索や議案書・議決結果一覧表、議会映像配信や声の市議会だよりの視聴ができます。これからも、委員一同、わかりやすい「市議会だより」の編集に努めてまいります。皆様のご意見、ご要望をお寄せ頂きますよう、よろしくお願います。

《市議会だより編集委員》

- 広瀬 公代
- 外園 康裕
- 渡辺 真千
- 松村 尚子
- 竹本 真琴
- 花川 雅昭
- 上数 弘治